

STEVE MCQUEEN'S ICONIC **PORSCHE** **917KH**



パック⑤組立ガイド

ステージ②⑨右フロントサスペンション

ステージ③⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

ステージ③⑪チューブラーフレーム(左コックピット)

ステージ③⑫左フューエルタンク・回路基板

ステージ③⑬右フューエルタンク・スイッチケーブル

ステージ③⑭チューブラーフレーム(右コックピット)

ステージ③⑮マッドガード・各種電気ケーブル

ステージ③⑯右フロントタイヤ

ステージ③⑰コックピットパーティションフレーム・オイルホース

● 組み立て前の注意点 ●

- ① 予備ネジが付属しています(必要本数+1個が予備)。よって組み立てに2本必要な場合には「×3」とリストに示されます。
- ② 異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。
- ③ 複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネ

ジを増し締めしてください(締めすぎないように注意)。

④ ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。

⑤ 金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。ネジの先に機械オイルなどの潤滑剤をほんの少し付ければ、スムーズに締められます。

⑥ 右・左の表記は、着座ドライバーから見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

ポルシェ AG からライセンスを得て製作されたモデルです。スティーブ・マックイーンの肖像権・人格権は、チャドウィック・マックイーンとテリー・マックイーンらの許諾を得ています。

AGORA
MODELS

ステージ⑳右フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

29A／アッパーコントロールアーム

29B／ブラケット (×2)

29C／ショックアブソーバーアッパーブラケット

29D／ショックアブソーバーピストン

29E／ショックアブソーバースプリング

29F／ショックアブソーバーシリンダー

29G／ショックアブソーバーロアブラケット

29H／ハブキャリアトップ

29I／ハブキャリアボトム

29J／ロアコントロールアーム

29K／ロアコントロールアームブラケット (×2)

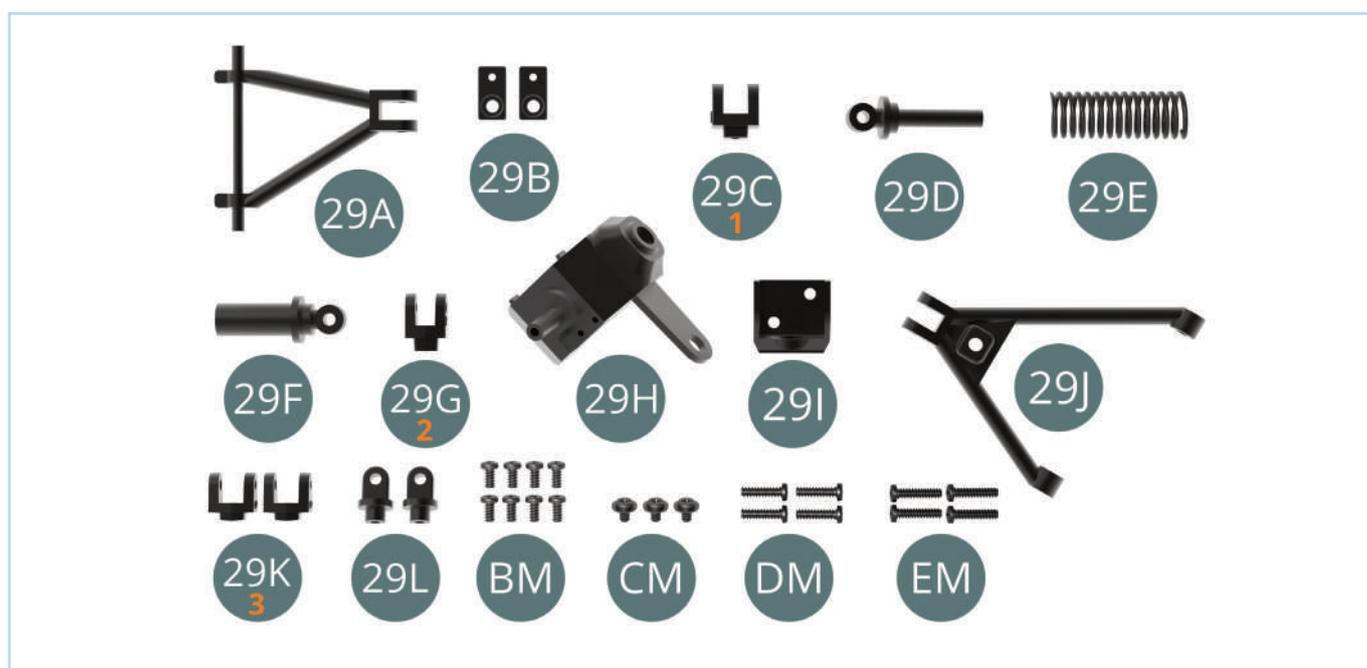
29L／ハブキャリアジョイント (×2)

BM／ネジ2.0×4mm (×8)

CM／ネジ2.0×3×5mm (×3)

DM／ネジ2.0×8mm (×4)

EM／ネジ2.0×9mm (×4)

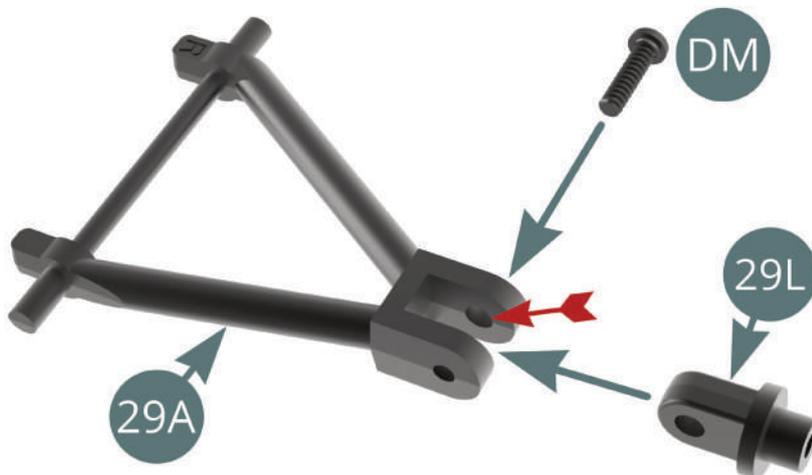


ステージ⑳右フロントサスペンション

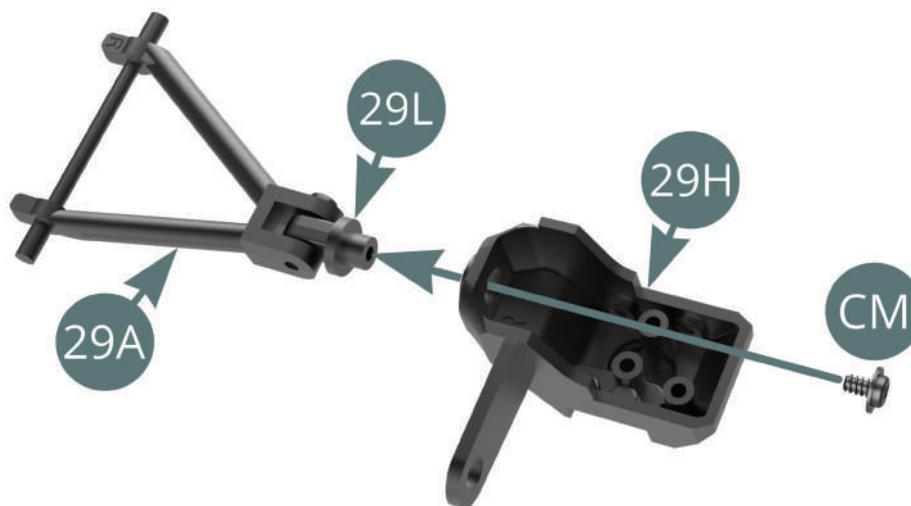
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

ハブキャリアジョイント (29L) をアッパーコントロールアーム (29A) にはめ込み、大きい方の穴 (赤矢印) からDMネジで固定します。

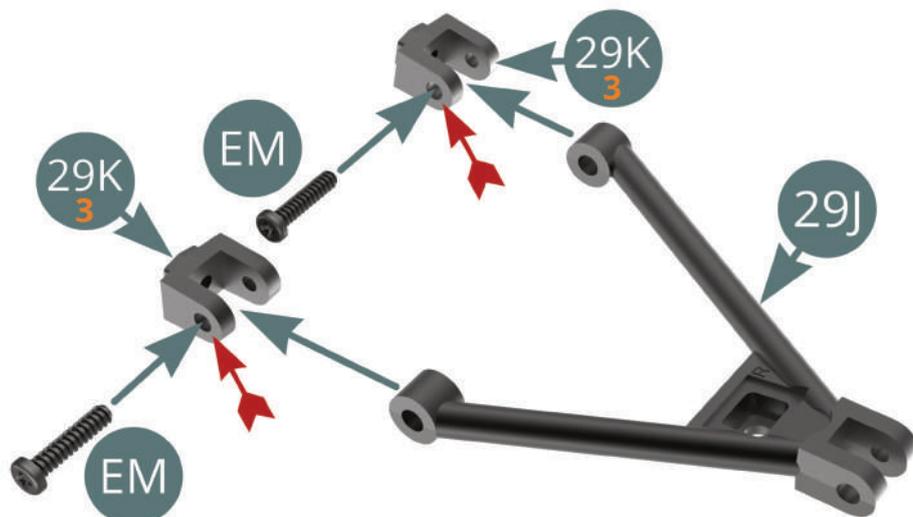


ハブキャリアジョイント (29L) の突起をハブキャリアトップ (29H) の穴にはめ込み、CMネジで固定します。



STEP2

「3」のマークが付いた2つのロアコントロールアームブラケット (29K) を、図のようにロアコントロールアーム (29J) にはめ込みます。それぞれロアコントロールアームブラケットの大きい方の穴 (赤矢印) からEMネジで固定します。

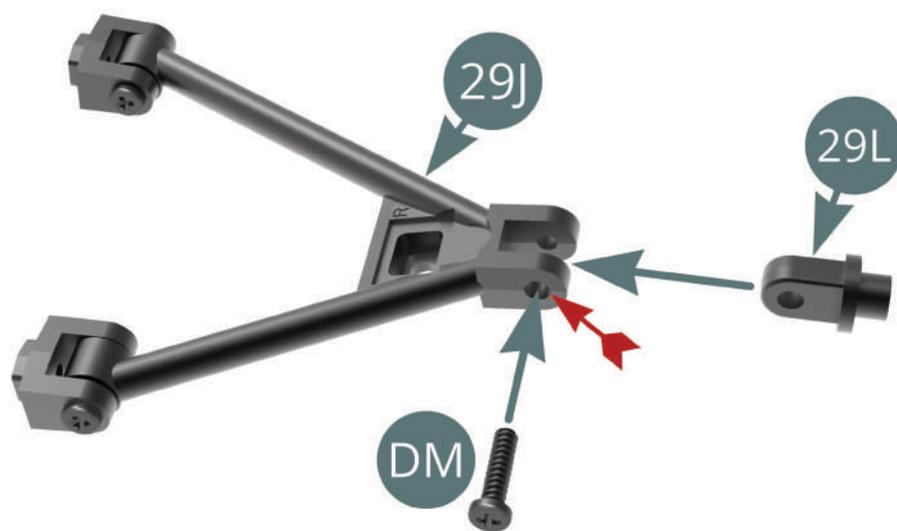


ネジが締め付けにくい場合には、ネジ山の先端部に、わずかにオイルを付けると、締め付けやすくなります。

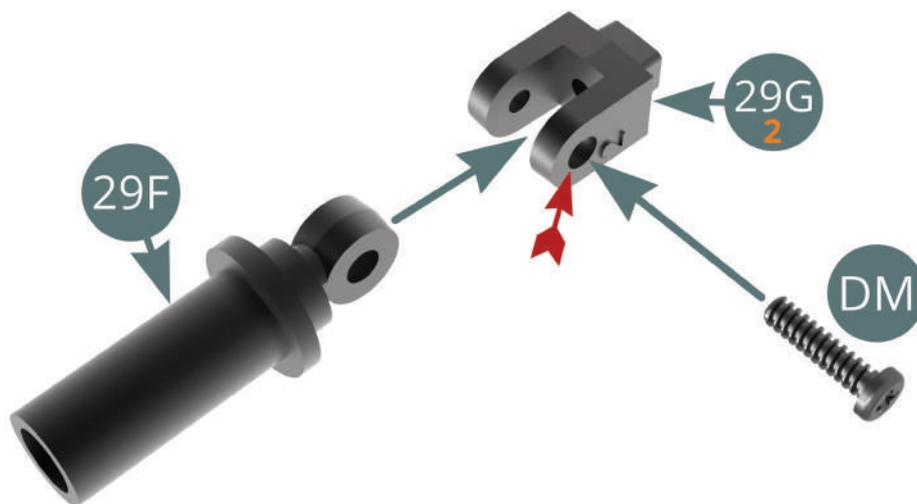
ステージ②⑨右フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

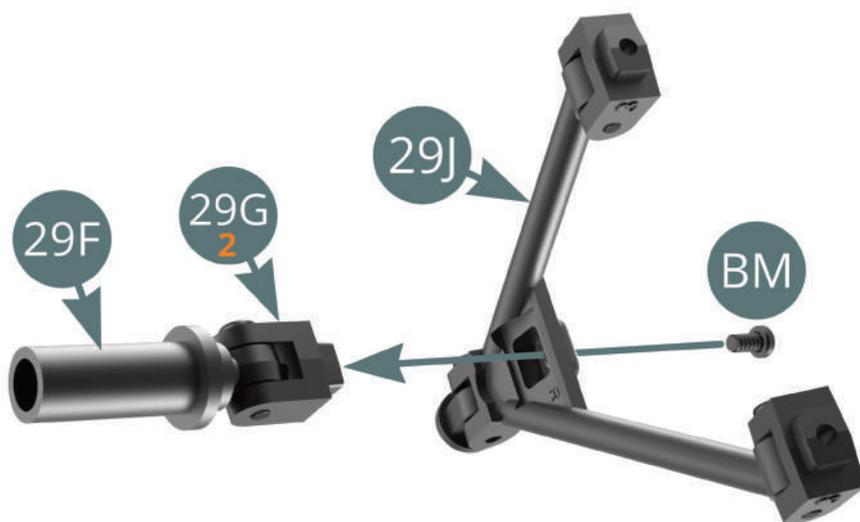
もう1つのハブキャリアジョイント (29L) を、画像のようにロアコントロールアーム (29J) の端にはめ込みます。ロアコントロールアームの大きい方の穴 (赤矢印) からDMネジで固定します。



ショックアブソーバーシリンダー (29F) を、「2」のマークが付いたショックアブソーバーロアブラケット (29G) に差し込みます。ショックアブソーバーロアブラケットの大きい方の穴 (赤矢印) からDMネジで固定します。



ショックアブソーバーロアブラケット (29G) の四角い突起を、ロアコントロールアーム (29J) の穴にはめ込みます。画像のようにBMネジで固定します。

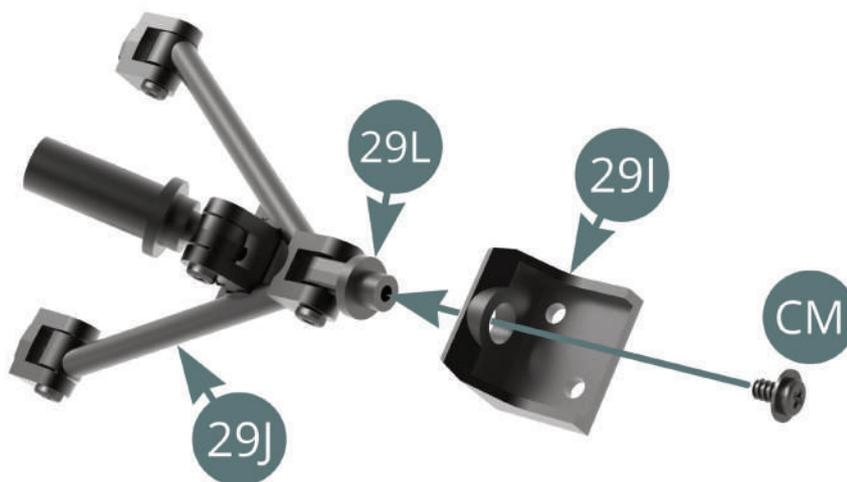


ステージ⑳右フロントサスペンション

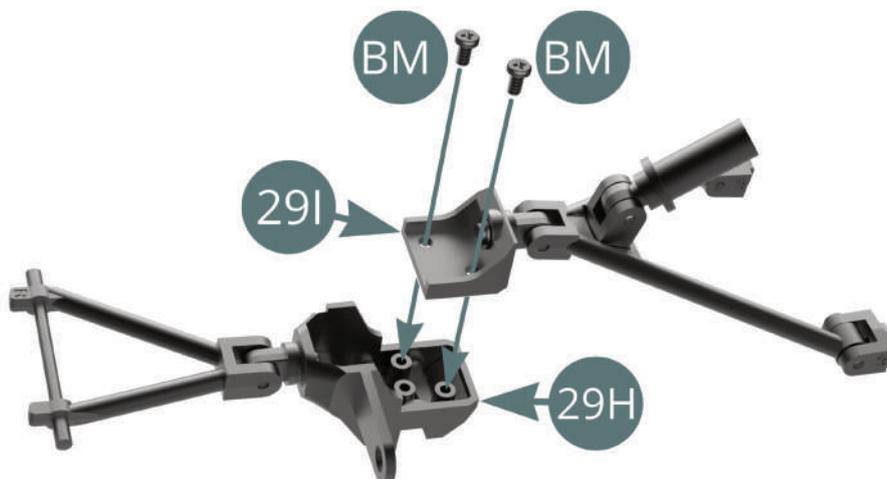
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3

ハブキャリアボトム (29I) をハブキャリアジョイント (29L) にはめ込み、CMネジで固定します。コントロールアームが自由に回転することを確認してください。



ハブキャリアボトム (29I) をハブキャリアトップ (29H) に合わせ、BMネジ (2本) で固定します。



右フロントサスペンションの組み立てが終わった状態です。

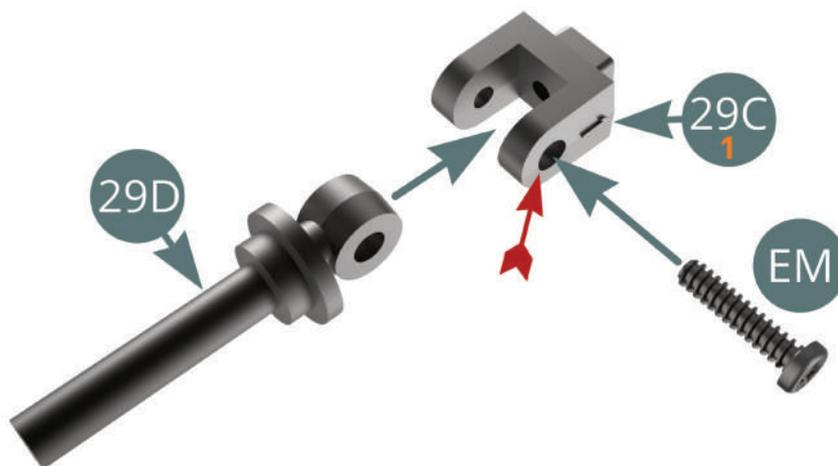


ステージ⑳右フロントサスペンション

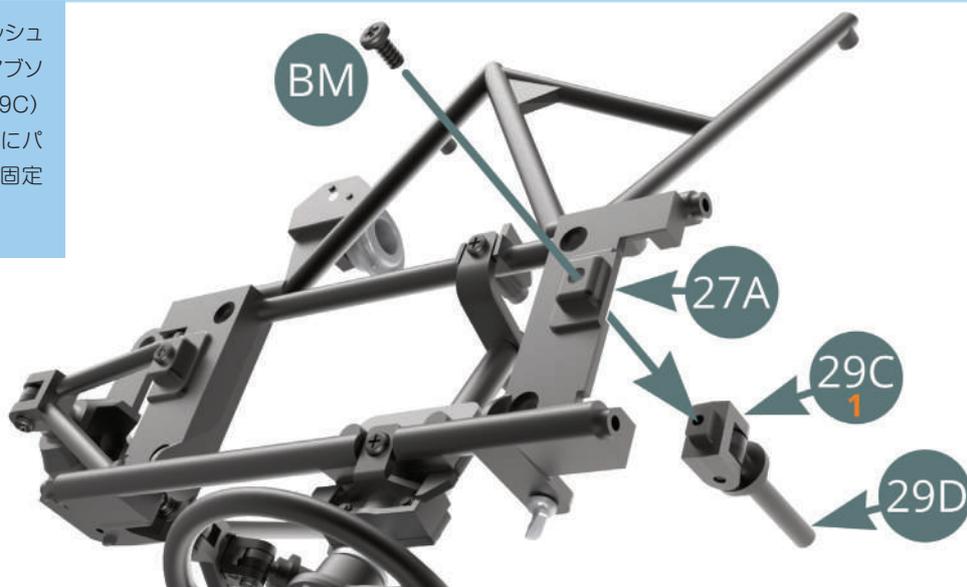
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP4

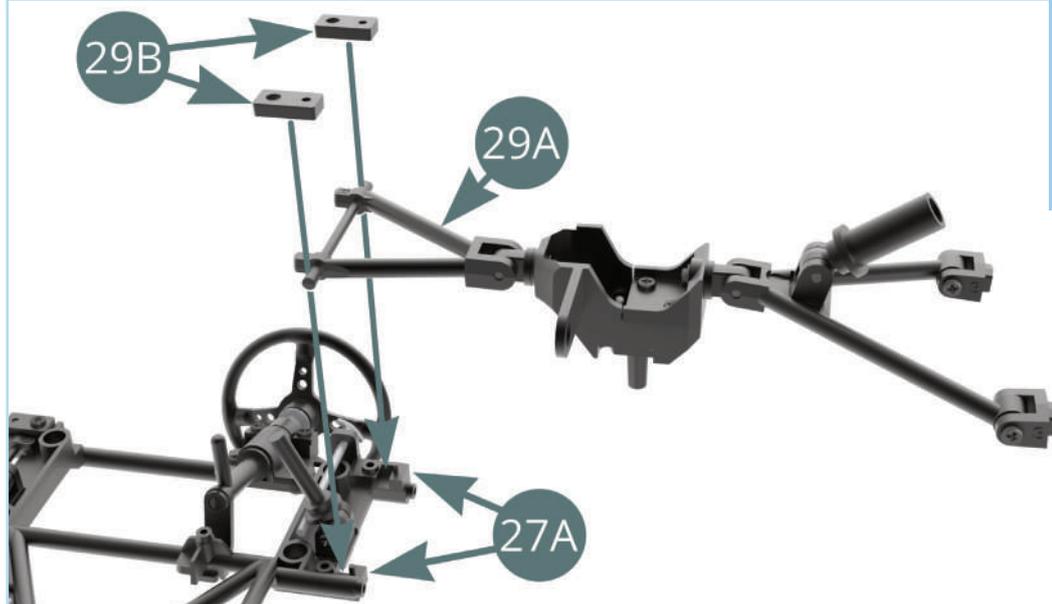
ショックアブソーバーピストン(29D)を、「1」のマークが付いたショックアブソーバーアッパーブラケット(29C)に差し込みます。ブラケットの大きい方の穴(赤矢印)からEMネジで固定します。



ステージ㉔で組み立てたダッシュボードフレームに、ショックアブソーバーアッパーブラケット(29C)を取り付けます。画像のようにパーツを配置して、BMネジで固定します。



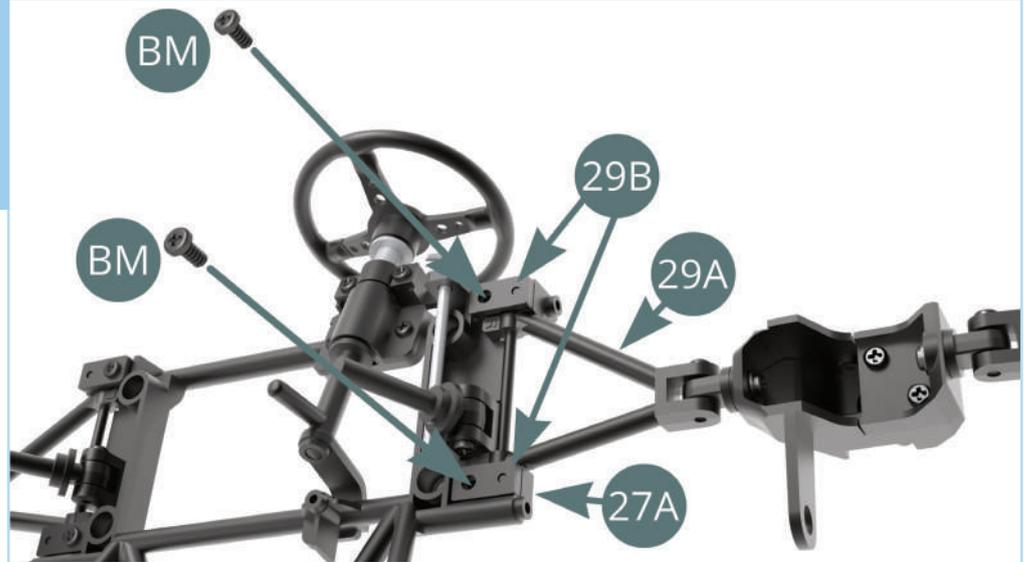
画像のようにアッパーコントロールアーム(29A)をダッシュボードフレーム(27A)に配置し、ブラケット(29B)を所定箇所にはめ込みます。



ステージ⑳右フロントサスペンション

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

BMネジ（2本）でブラケット（29B）を固定します。サスペンションは可動するので、ネジは固く締めすぎないように注意してください。



ステージ⑳の完了



ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

30A/左ブレーキキャリパー

30B/ブレーキピストンカバー (×2)

30C/左ブレーキディスク冷却エアダクト

30D/右ブレーキディスク内周面 (赤矢印はベンチレーションホールの方向)

30E/右ブレーキディスク外周面 (赤矢印はベンチレーションホールの方向)

30F/ブレーキディスクローター (インナーハーフ)

30G/ブレーキディスクローター (アウターハーフ)

30H/右ブレーキキャリパー

30I/右ブレーキディスク冷却エアダクト

30J/ステアリングロッド

30K/ステアリングバー

BM/ネジ2.0×4mm (×8)

CM/ネジ2.0×3×5mm (×3)

IM/ネジ1.7×3.5mm (×10)

KM/ネジ1.7×3×5mm (×2)

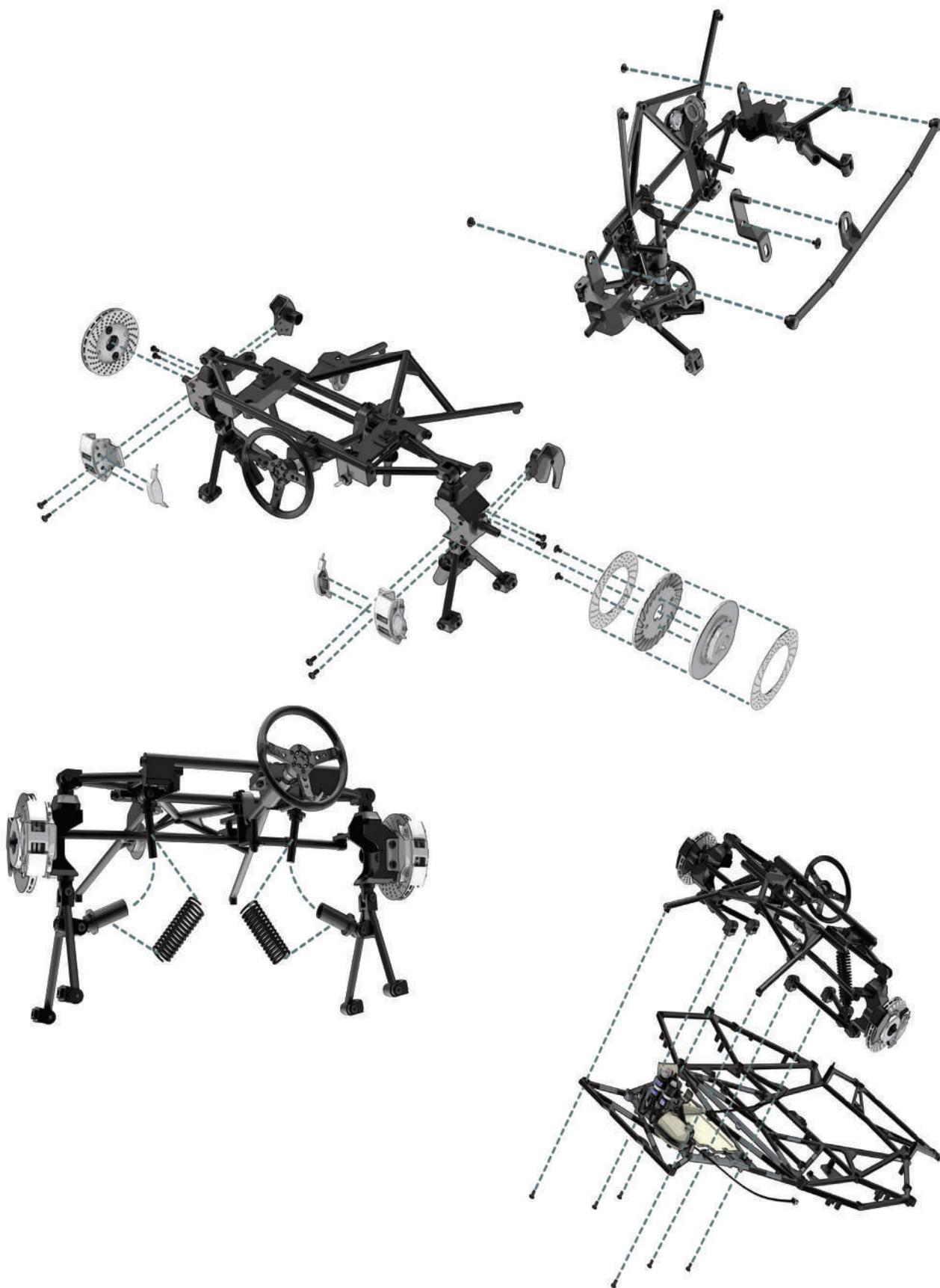
CP/ネジ1.7×3×5mm (×3)



ステージ③0 ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

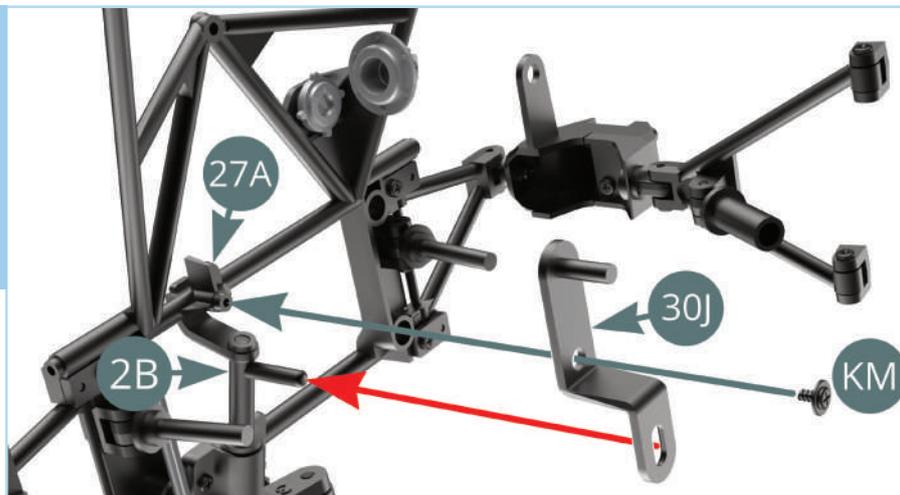


ステージ⑩ ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

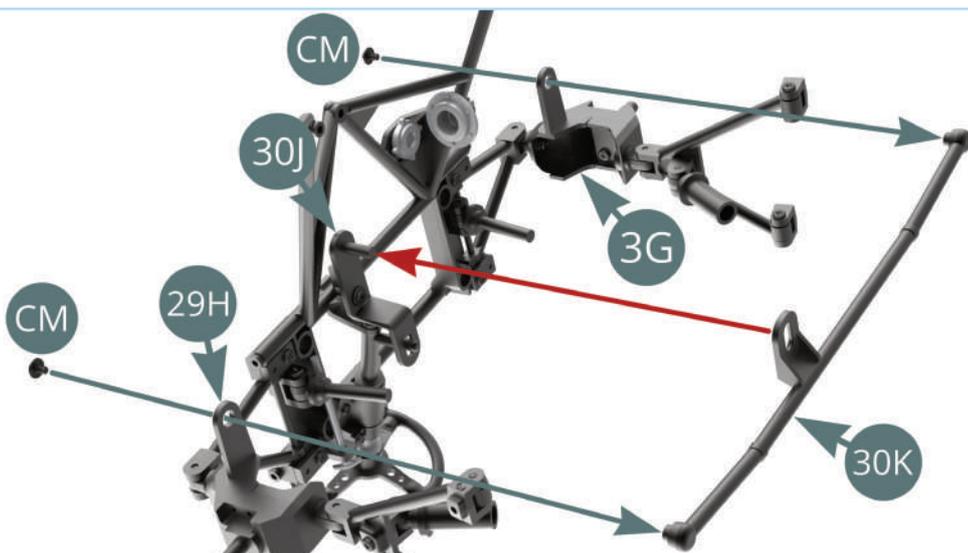
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 1

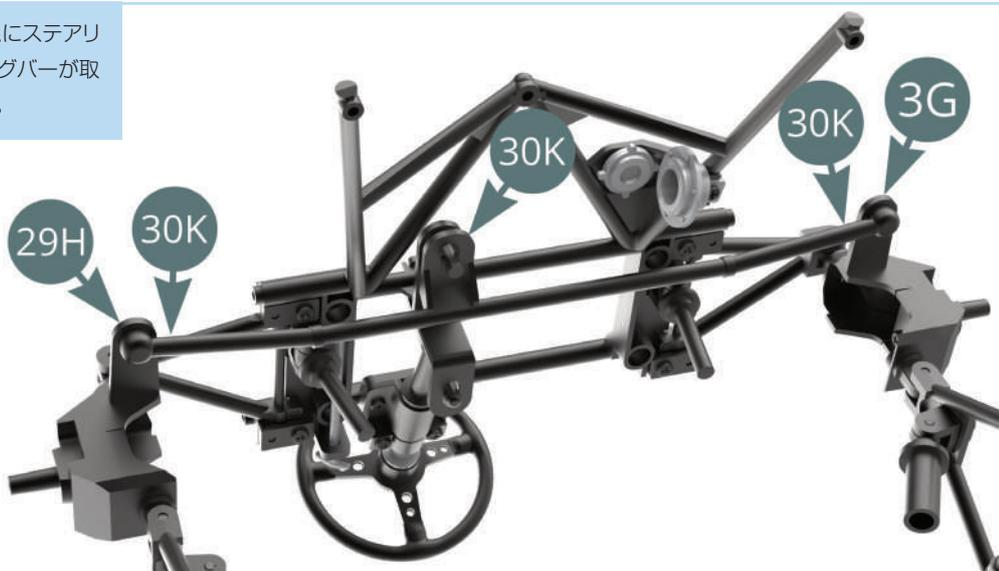
ハンドルコラムの端にあるピン(2B)を、ステアリングロッド(30J)のにはめ(赤矢印)、ダッシュボードフレームにKMネジで固定します。ステアリングを回したときに自由に動くことを確認してください。



ステアリングバー(30K)を、画像のようにダッシュボードフレームに合わせます。バー先端の突起をハブキャリア(3G、29H)の穴に押し込み、ステアリングロッド(30J)のピンをステアリングバー中央の穴に通します(赤矢印)。最後にCMネジで、バーの両端をそれぞれハブキャリアに固定します。



ダッシュボードフレームにステアリングロッドとステアリングバーが取り付けられた状態です。

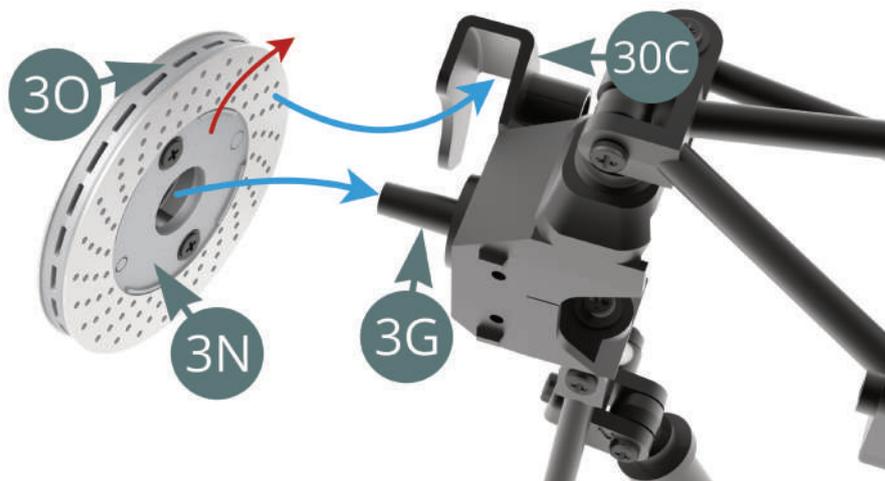
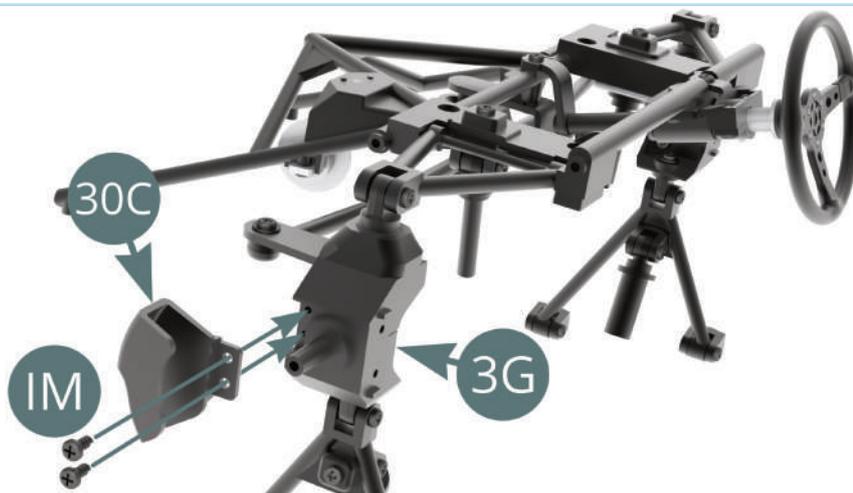


ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

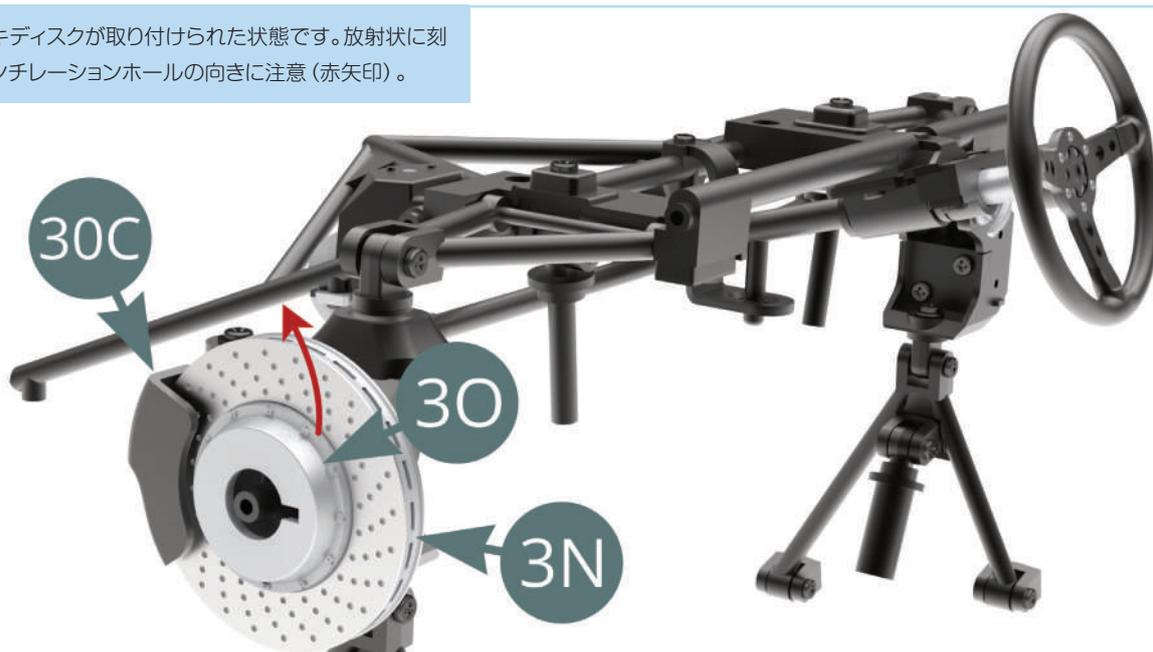
STEP2

左ブレーキディスク冷却エアダクト (30C) を、左ハブキャリア (3G) に取り付け、IMネジ (2本) で固定します。



ステージ⑩で組み立てた左ブレーキディスク (30と3N) を、ハブキャリア (3G) と左ブレーキディスク冷却エアダクト (30C) に取り付けます (青矢印)。放射状に刻まれるベンチレーションホールの向きに注意 (赤矢印/下図も参照)。

左ブレーキディスクが取り付けられた状態です。放射状に刻まれるベンチレーションホールの向きに注意 (赤矢印)。

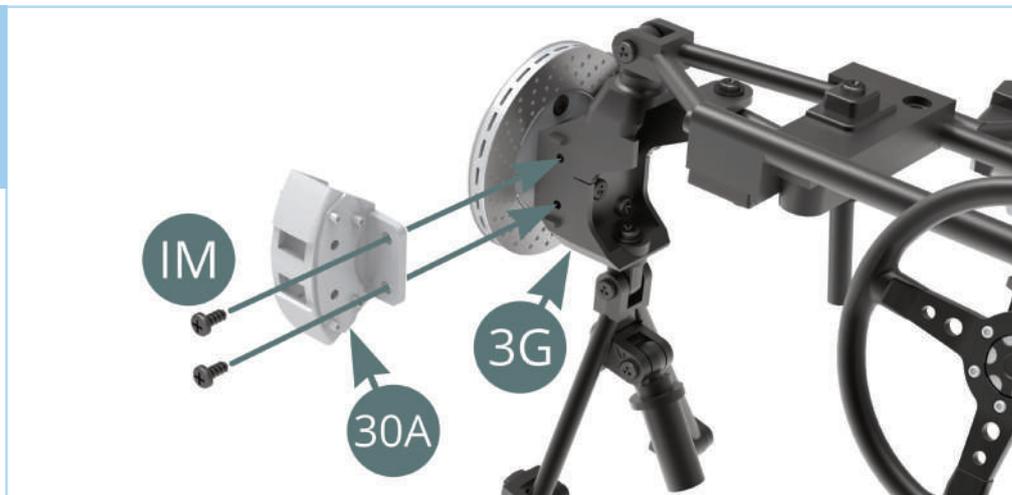


ステージ③0 ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

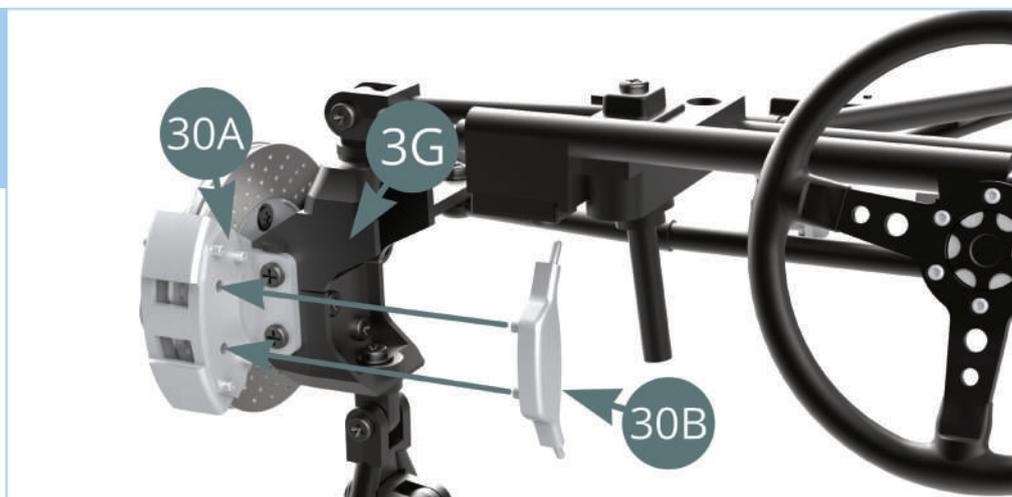
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3

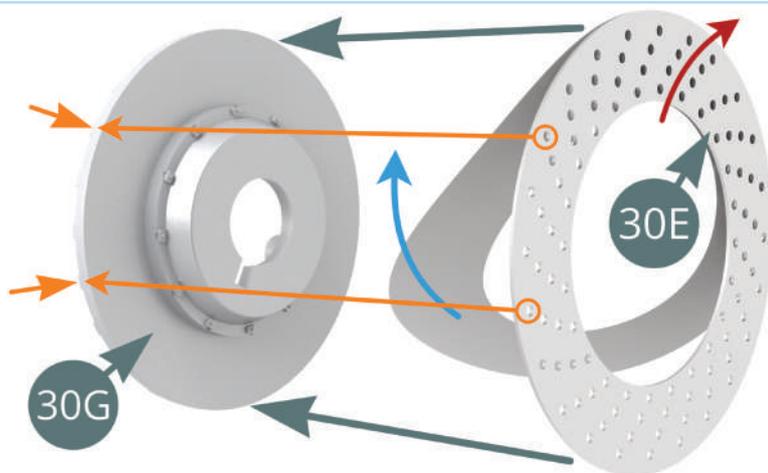
「L」のマークが付いた左ブレーキキャリパー (30A) をハブキャリア (3G) に取り付け、IMネジ (2本) で固定します。



ブレーキピストンカバー (30B) の突起を、左ブレーキキャリパー (30A) にの穴にしっかりと押し込みます。



STEP4

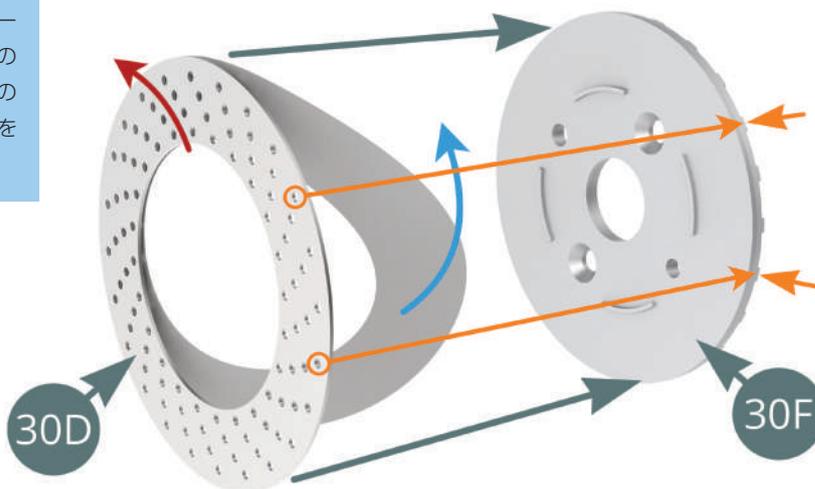


右ブレーキディスクの外周面 (30E) から青矢印のように裏紙をはがし、ブレーキディスクローター (アウターハーフ・30G) に貼り付けます。ベンチレーションホールの向きに注意してください (赤矢印)。外側の穴とディスクのリップ (オレンジ色の矢印) の位置が合っていることを確認します。

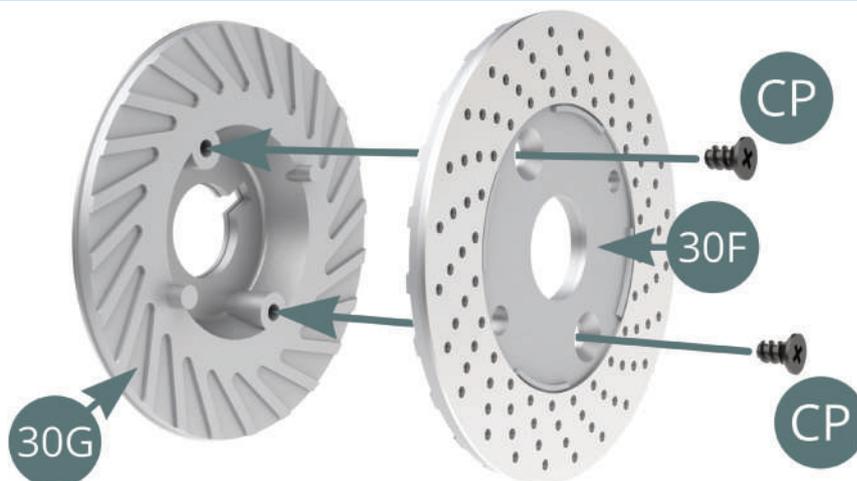
ステージ⑩ ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

右ブレーキディスク内周面 (30D) から裏紙をはがし、ブレーキディスクローター (インナーハーフ・30F) に貼り付けます。外側の穴とディスクのリブ (オレンジ色の矢印) の位置が合っていることを確認します。



ブレーキディスクの30F・30Gを画像のように合わせ、CPネジ (2本) で固定します。



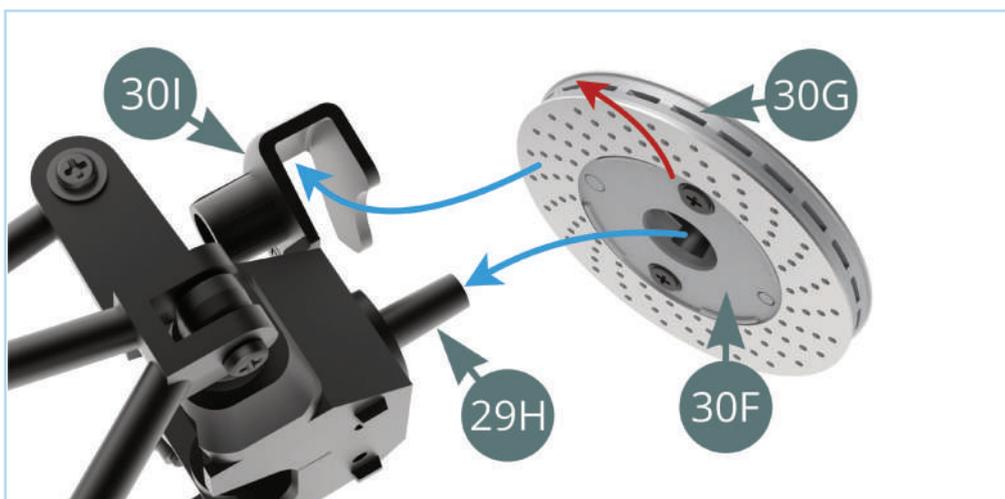
右ブレーキディスクが組み立てられた状態です。

ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP5

右ブレーキディスク冷却エアダクト (30I) を、右ハブキャリア (29H) に取り付け、IMネジ (2本) で固定します。



右ブレーキディスク (30F・30G) をハブキャリア (29H) と右ブレーキディスク冷却エアダクト (30I) に取り付けます (青矢印)。放射状に刻まれるベンチレーションホールの向きに注意 (赤矢印/下図も参照)。

右ブレーキディスクが取り付けられた状態です。放射状に刻まれるベンチレーションホールの向きに注意 (赤矢印)。

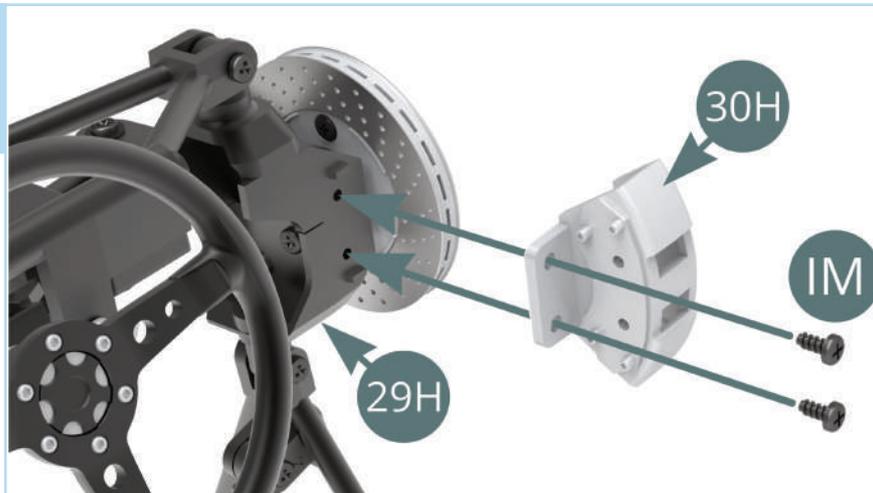


ステージ③0 ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP6

右ブレーキキャリパー (30H) をハブキャリア (29H) に取り付け、IM ネジ (2本) で固定します。



残りのブレーキピストンカバー (30B) を、右ブレーキキャリパー (30H) の穴にしっかりと押し込みます。



ダッシュボードフレームにブレーキ、ステアリング、フロントサスペンションが取り付けられた状態です。

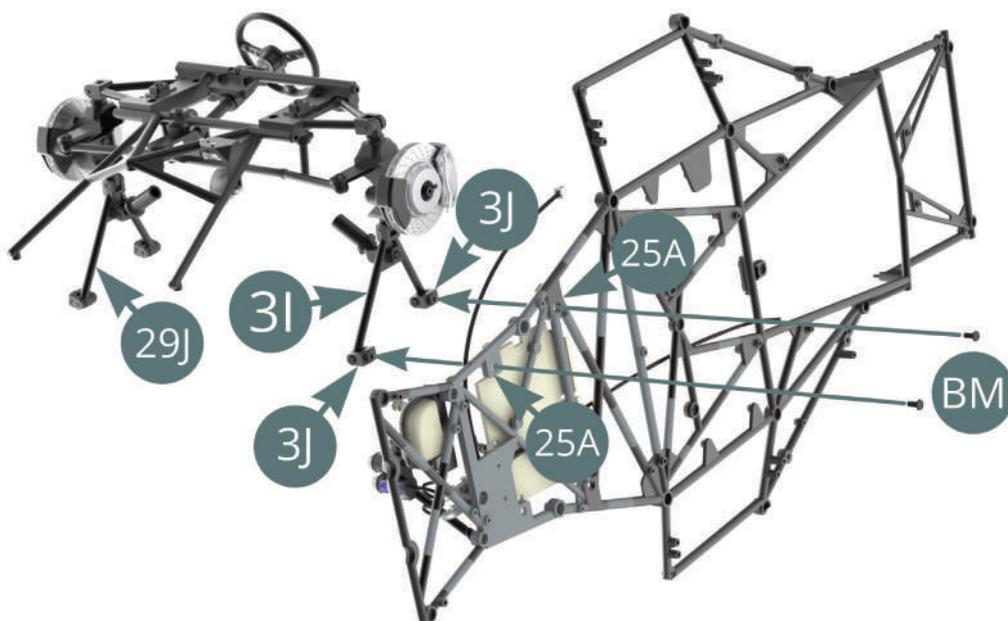


ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

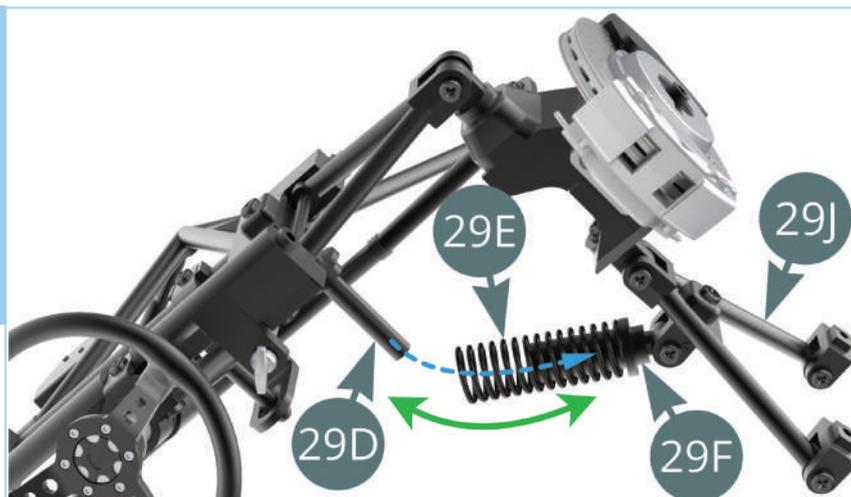
STEP7

シャーシにダッシュボードフレームを取り付けます。2つのロアコントロールアームブラケット (3J) をシャーシ (25A) にはめ込み、BMネジ (2本) で固定します。



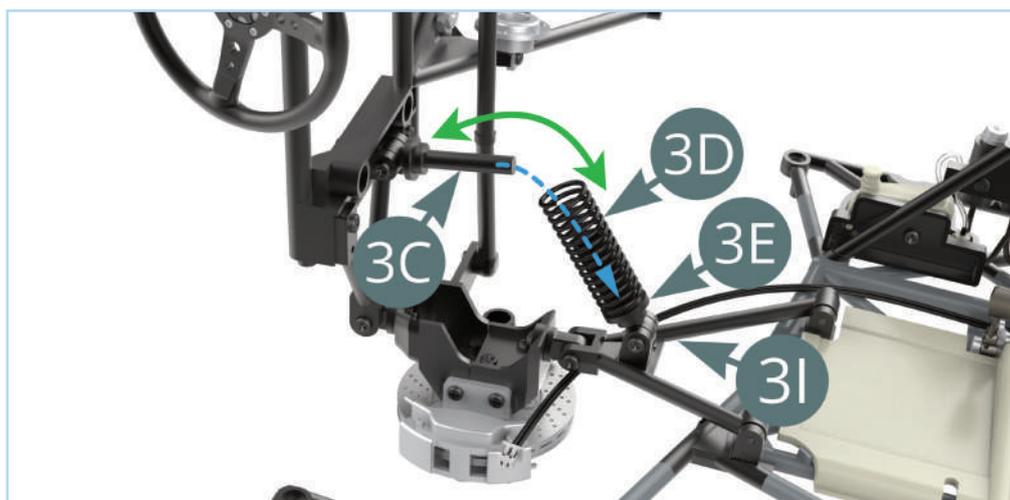
ステップ7の次の2工程では、ショックアブソーバーのスプリング (29Eと3D) が交換可能です。どちらのスプリングでも使用できます。

ショックアブソーバースプリング (29E) をショックアブソーバースリンダー (29F) に取り付けます。可動部を傾けて (緑矢印)、ショックアブソーバーストロン (29D) をスプリングに通してショックアブソーバースリンダーにはめ込みます (青矢印)。



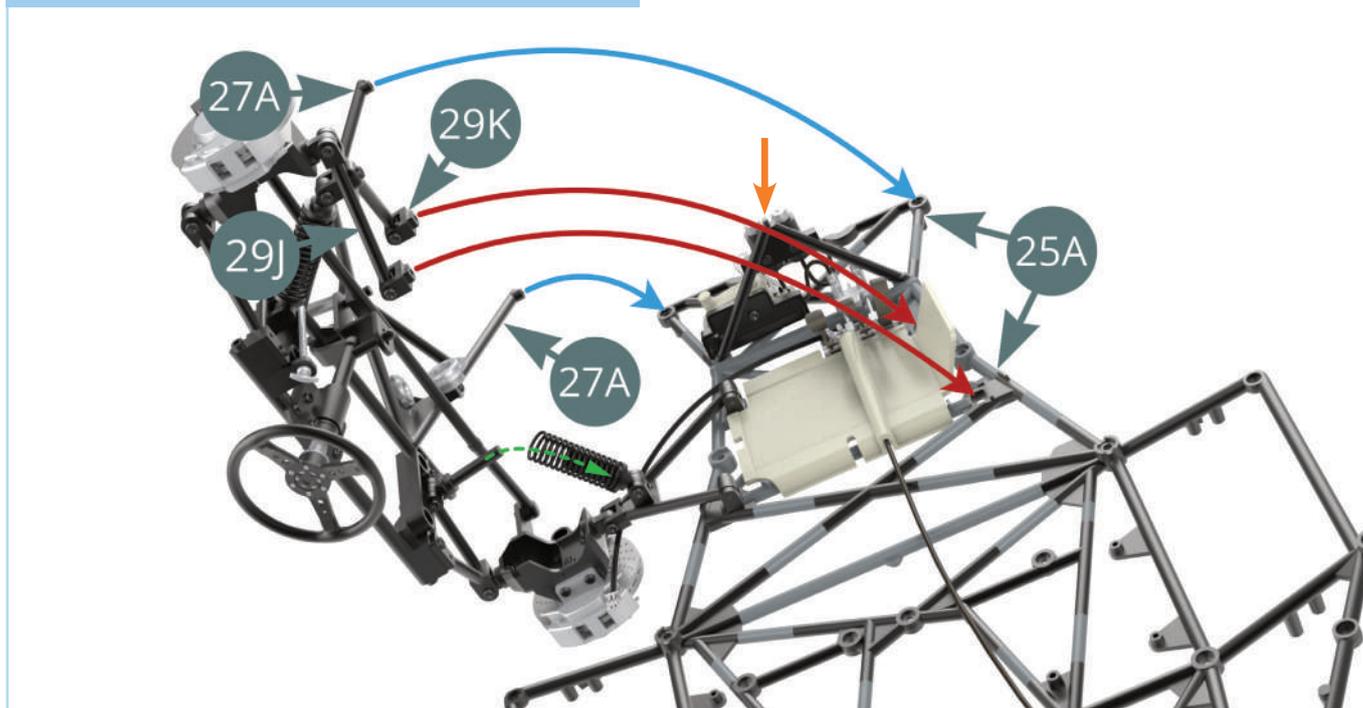
ステージ③0 ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



もう一方のショックアブソーバースプリング (3D) をショックアブソーバースリリンダー (3E) に取り付けます。可動部を傾けて (緑矢印)、ショックアブソーバピストン (3C) をスプリングに通してショックアブソーバースリリンダーにはめ込みます (青矢印)。

ダッシュボードフレーム (27A) の2つのアーム (青矢印) と2つのロアコントロールアームブラケット (29K/赤矢印) を、シャーシ (25A) の対応する穴にはめ込みます。同時にV型のフレームには、ダッシュボードフレームと接続するためのピン (オレンジ矢印) があることに注意してください。



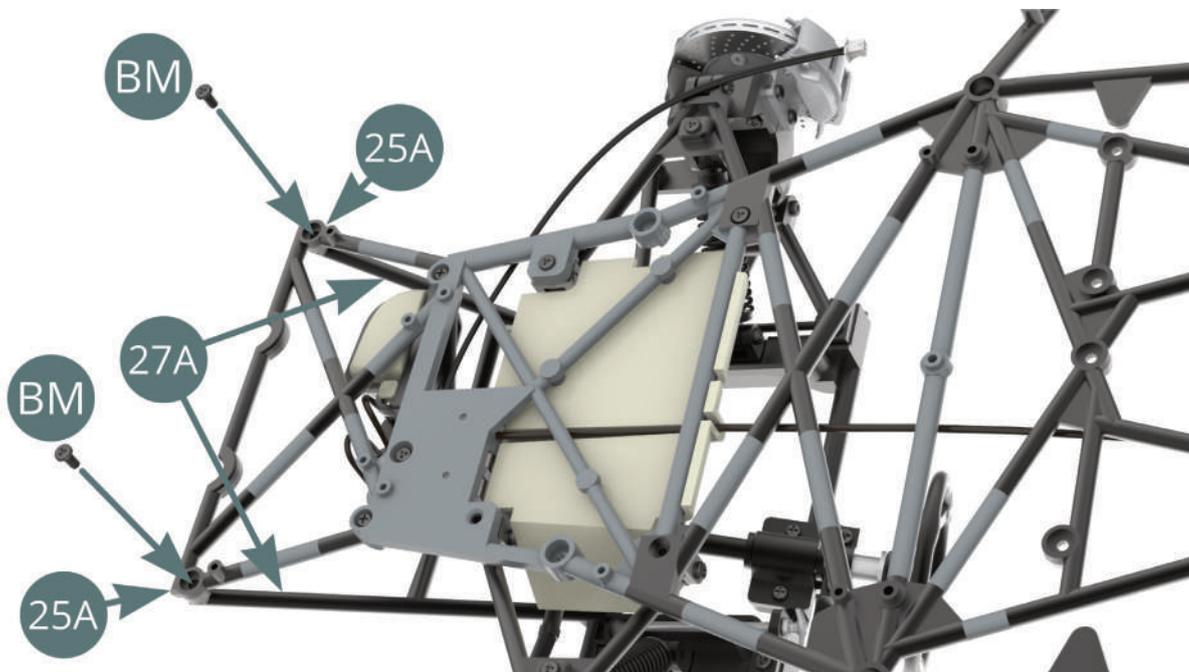
ダッシュボードフレームを組み込む際には、V型フレームに取り付けられているブレーキフルードタンクを傷つけたり、落としたりしないように注意しましょう。

ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

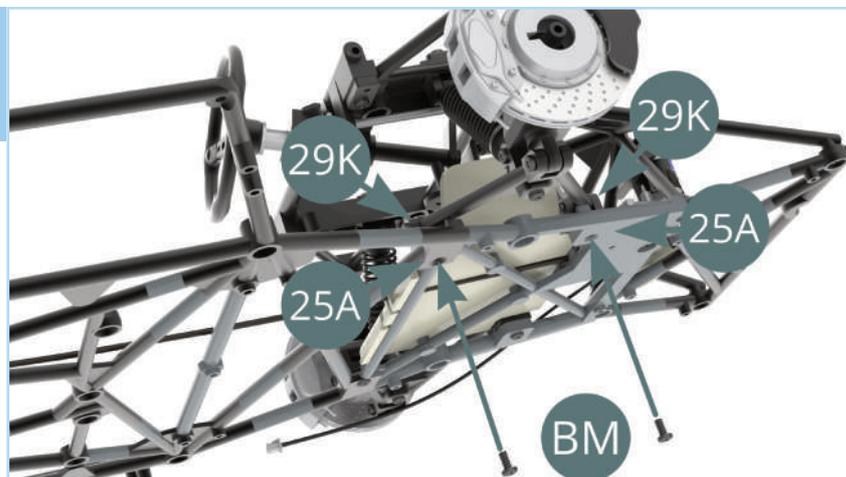
STEP8

ダッシュボードフレーム (27A) のアームを、シャーシ (25A) にBMネジ (2本) で取り付けます。



2つのリアコントロールアームブラケット (29K) がシャーシ (25A) の穴に正しく配置されていることを確認します。

BMネジ (2本) を使って、リアコントロールアームブラケット (29K) をシャーシに取り付けます。



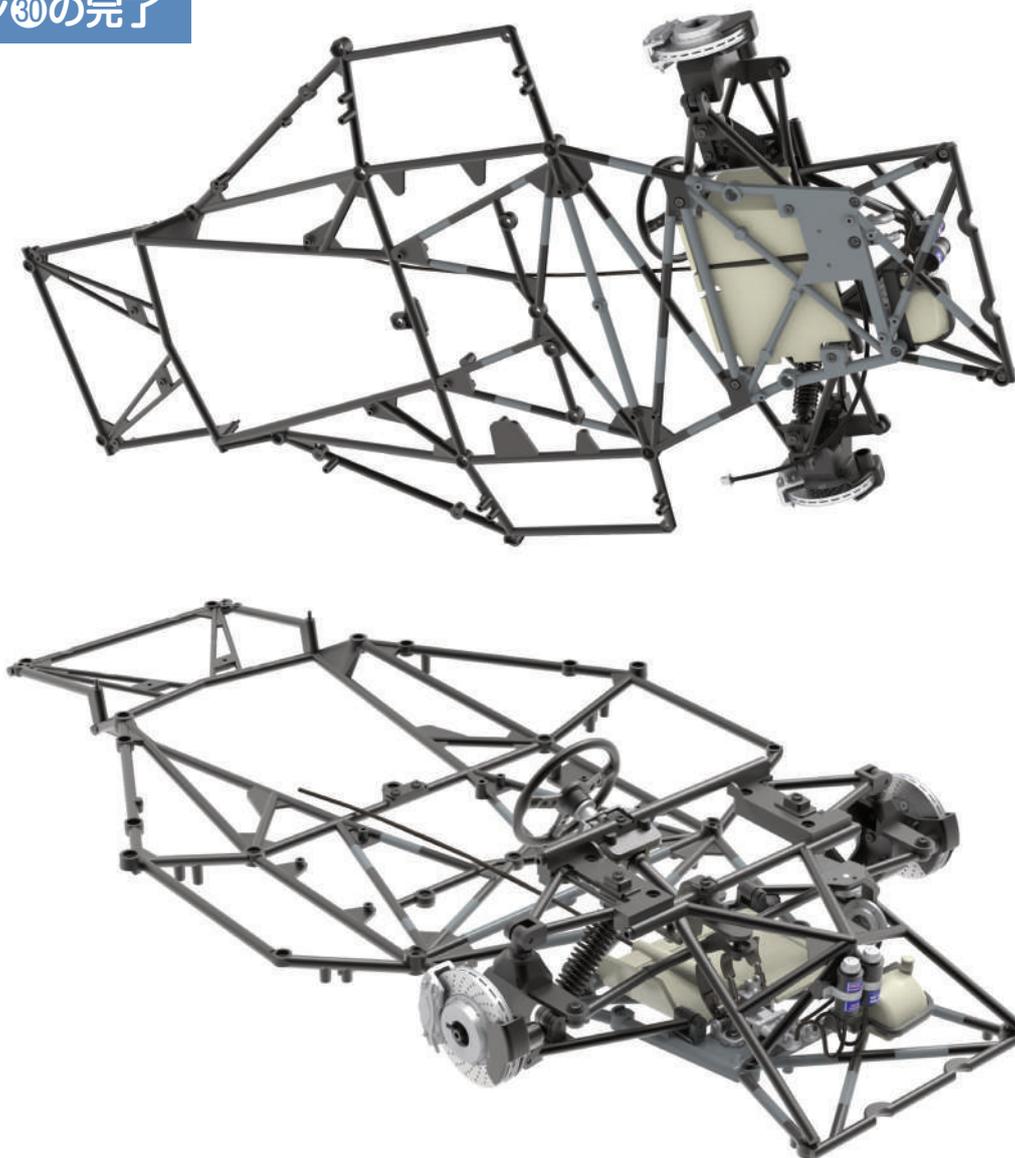
ステージ⑩ブレーキ・ステアリング・フロントサスペンション

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ダッシュボードフレームがシャーシに取り付けられた状態です。



ステージ⑩の完了



ステージ③1チューブラーフレーム (左コックピット)

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

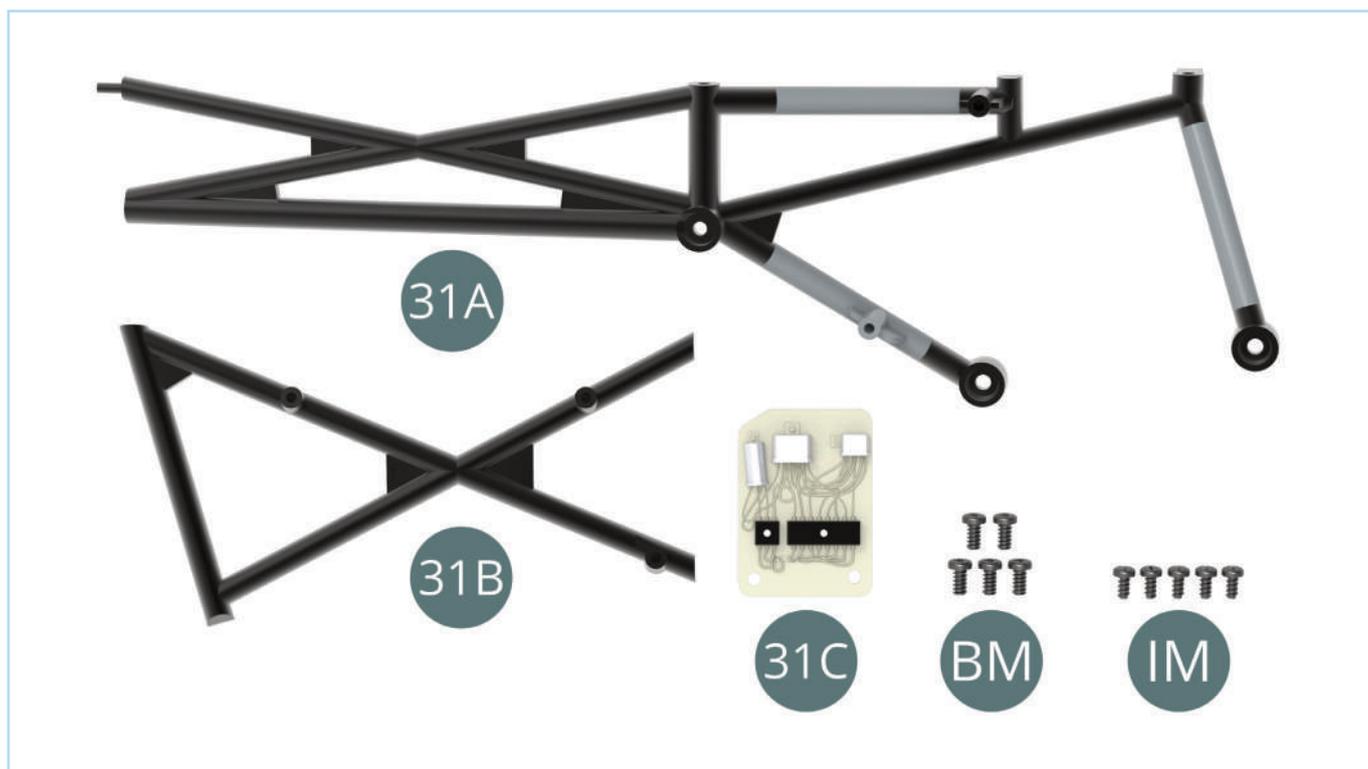
31A / チューブラーフレーム

BM / ネジ2.0×4mm (×5)

31B / チューブラーフレーム

IM / ネジ1.7×3.5mm (×5)

31C / 配線基板



ステージ③1 チューブラーフレーム (左コックピット)

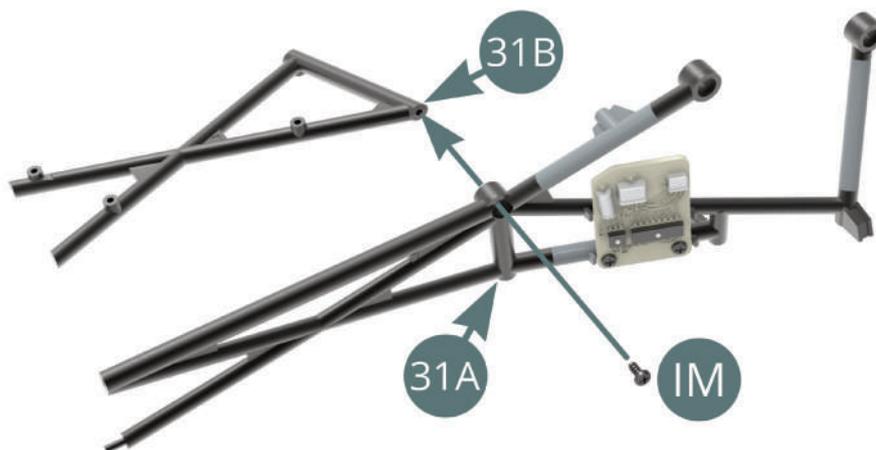
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

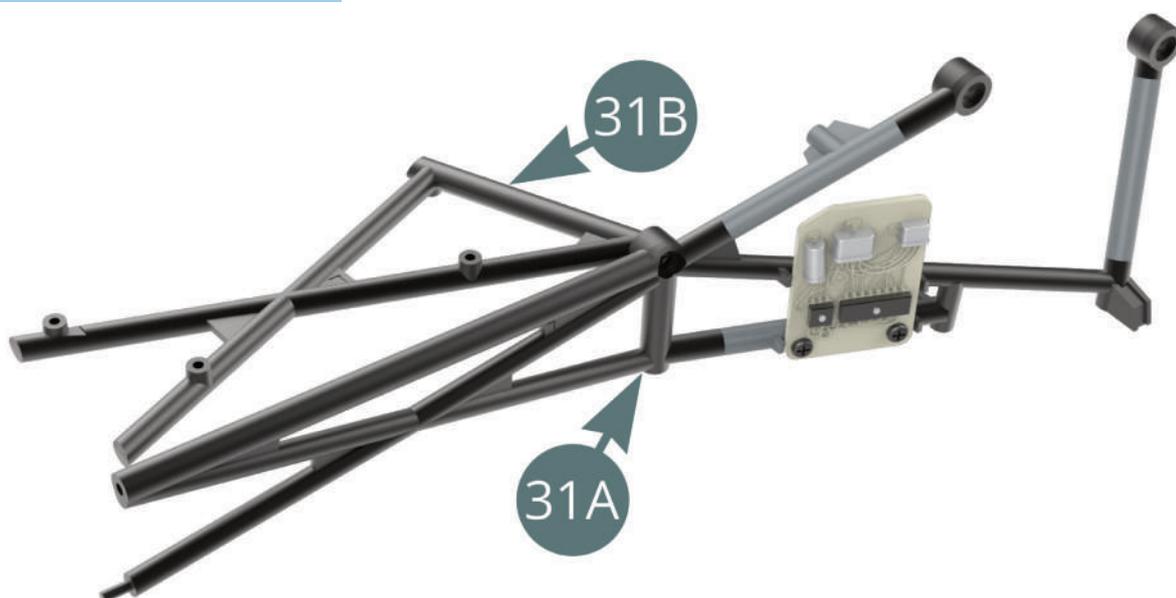
配線基板 (31C) をチューブラーフレーム (31A) にはめ込み、IMネジ (2本) でボードを固定します。



チューブラーフレーム (31B) を画像のようにチューブラーフレーム (31A) に合わせ、IMネジで固定します。



2つのチューブラーフレームと配線基板が組み上がった状態です。

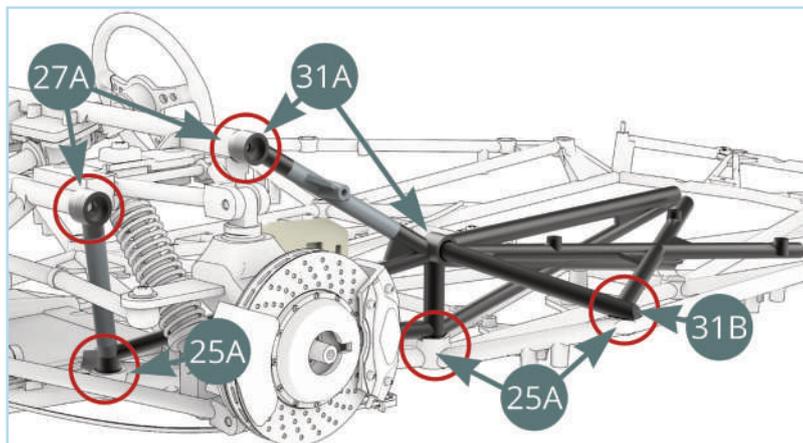
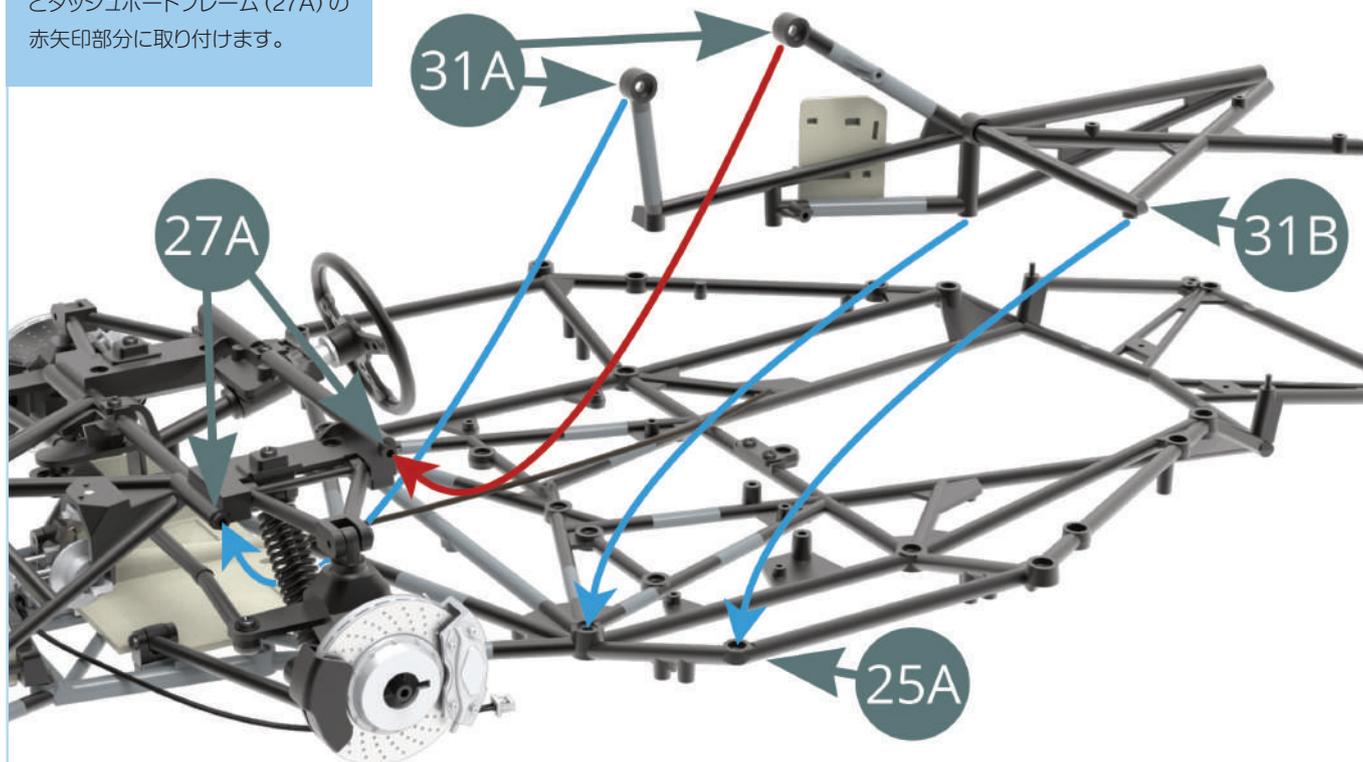


ステージ⑧1 チューブラーフレーム (左コックピット)

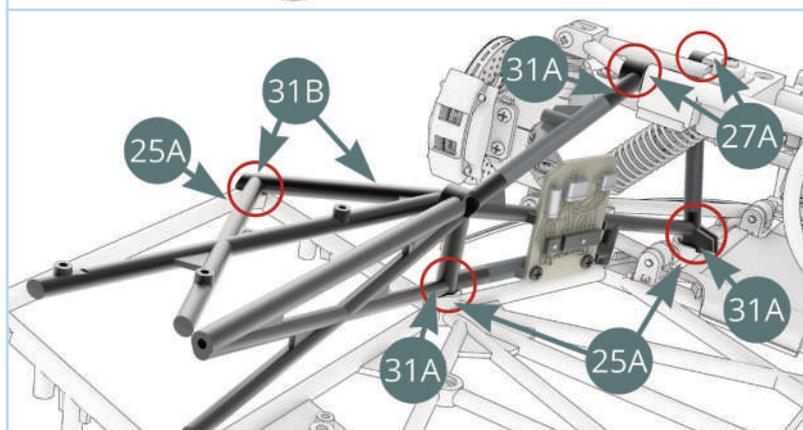
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2

組み上げたチューブラーフレームを、シャーシ (25A) の青矢印部分とダッシュボードフレーム (27A) の赤矢印部分に取り付けます。



チューブラーフレームとシャーシを組み上げる5つの接続場所 (赤丸印) を画像で確認してください。各ポイントが正しく接続されていることをしっかりと確認して、次の作業に進みましょう。

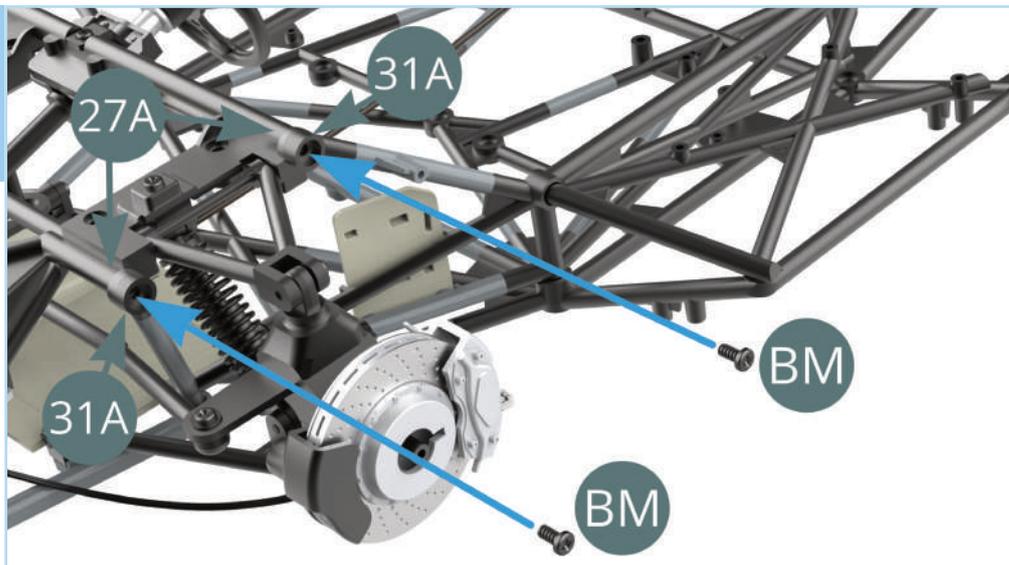


ステージ③1 チューブラーフレーム (左コックピット)

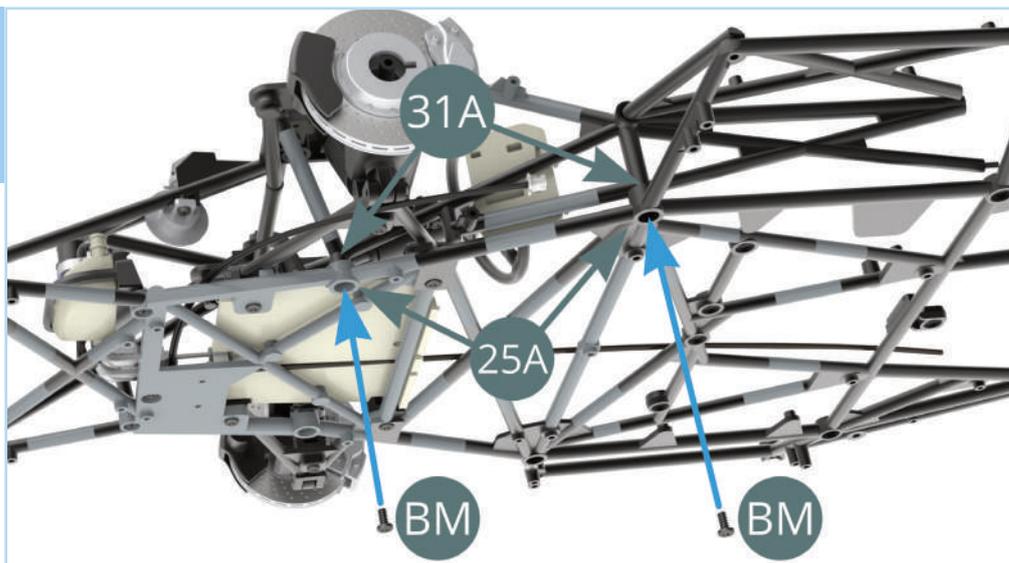
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3

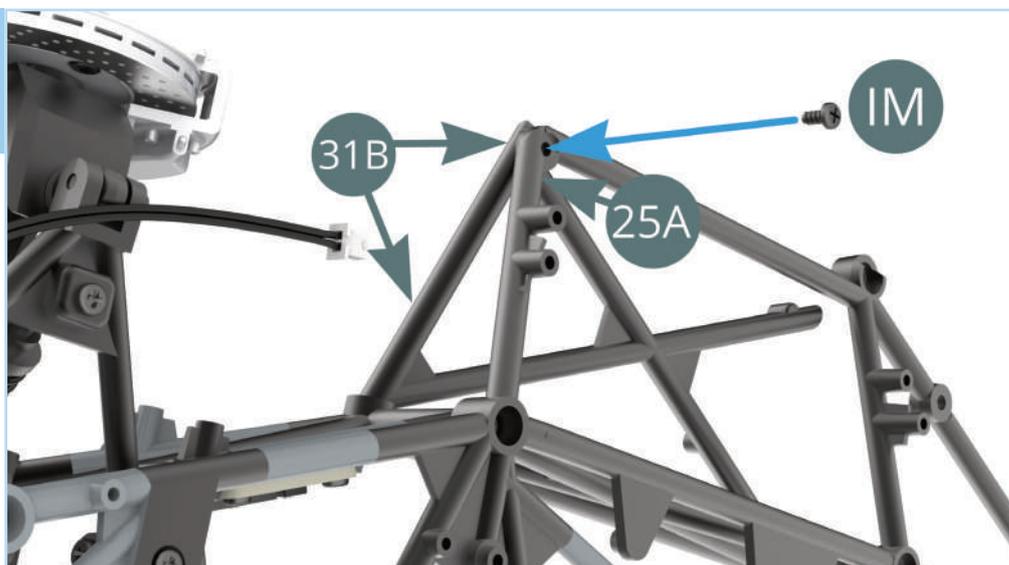
チューブラーフレーム (31A) とダッシュボードフレーム (27A) の2つの接続場所を、BMネジ(2本)で固定します。



チューブラーフレーム (31A) をシャーシ (25A) に押し付け、2つの接続場所をBMネジ(2本)で固定します。



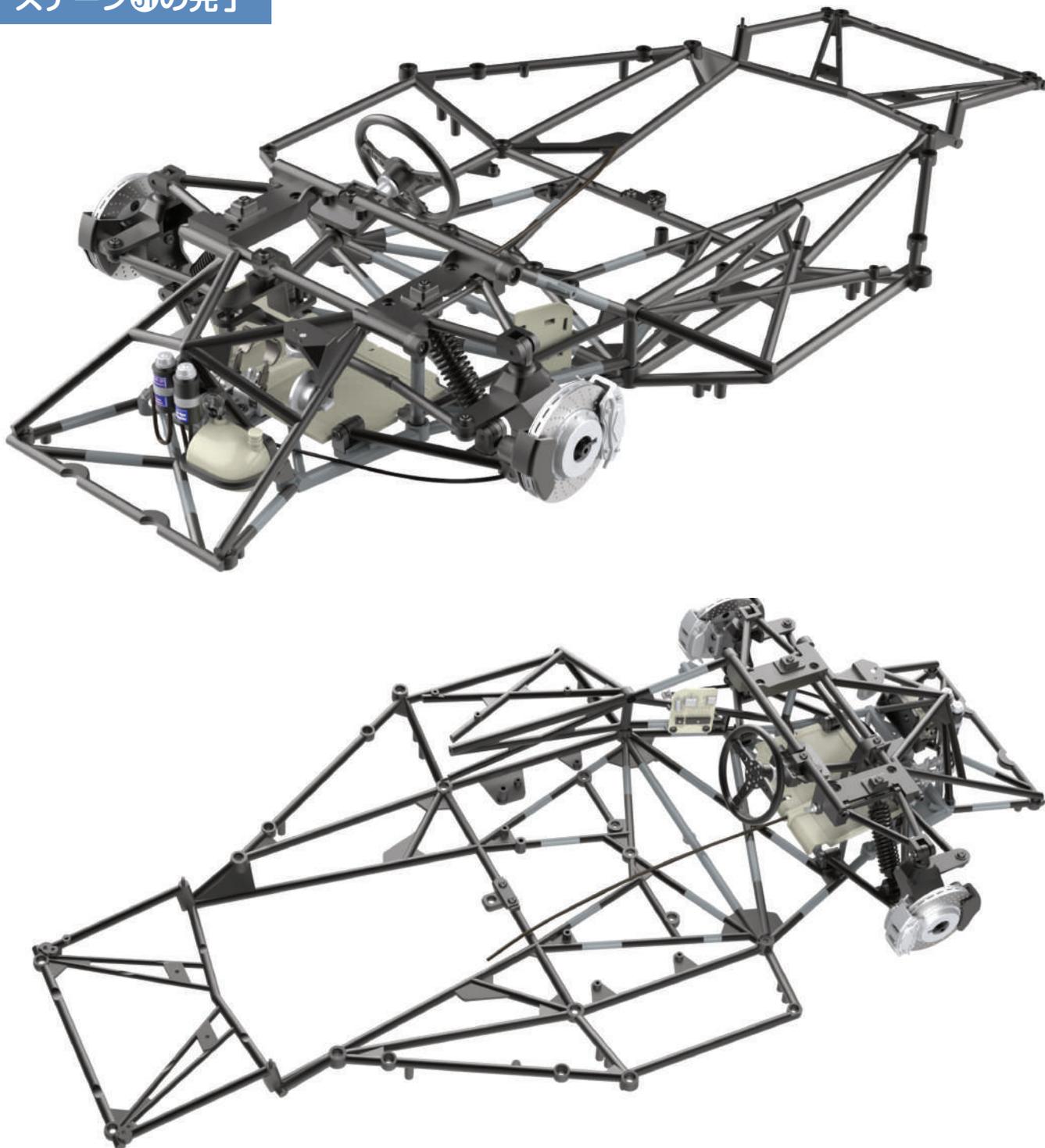
チューブラーフレーム (31B) とシャーシ (25A) の接続場所をIMネジで固定します。



ステージ③1 チューブラーフレーム (左コックピット)

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ③1の完了



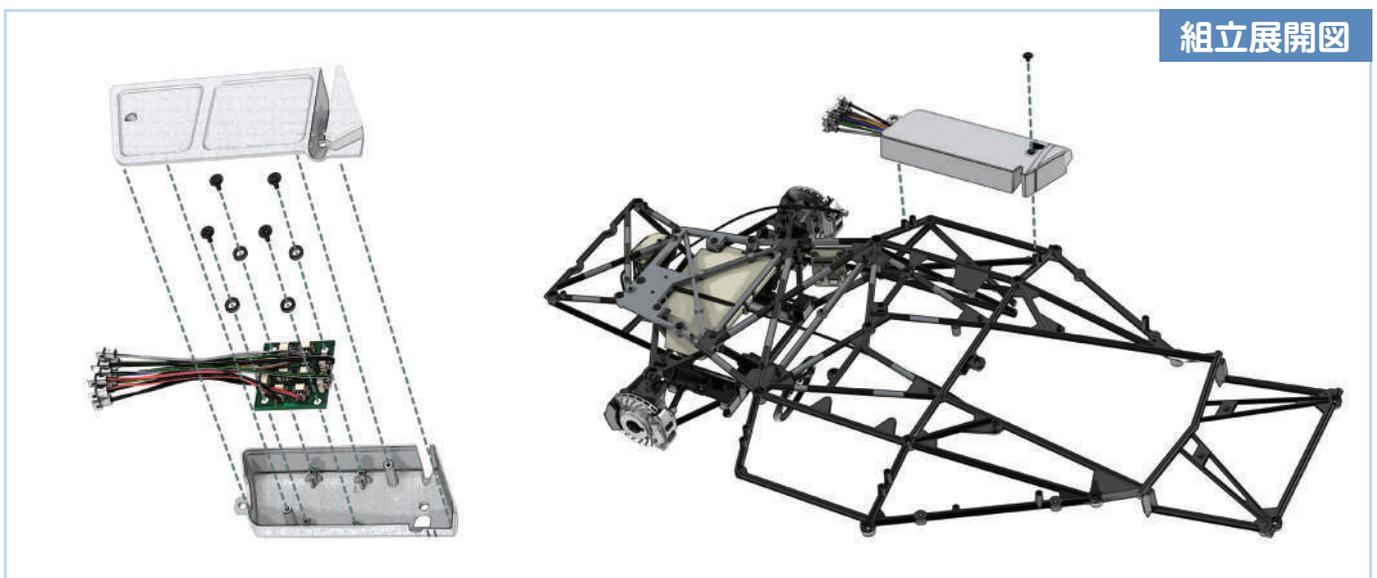
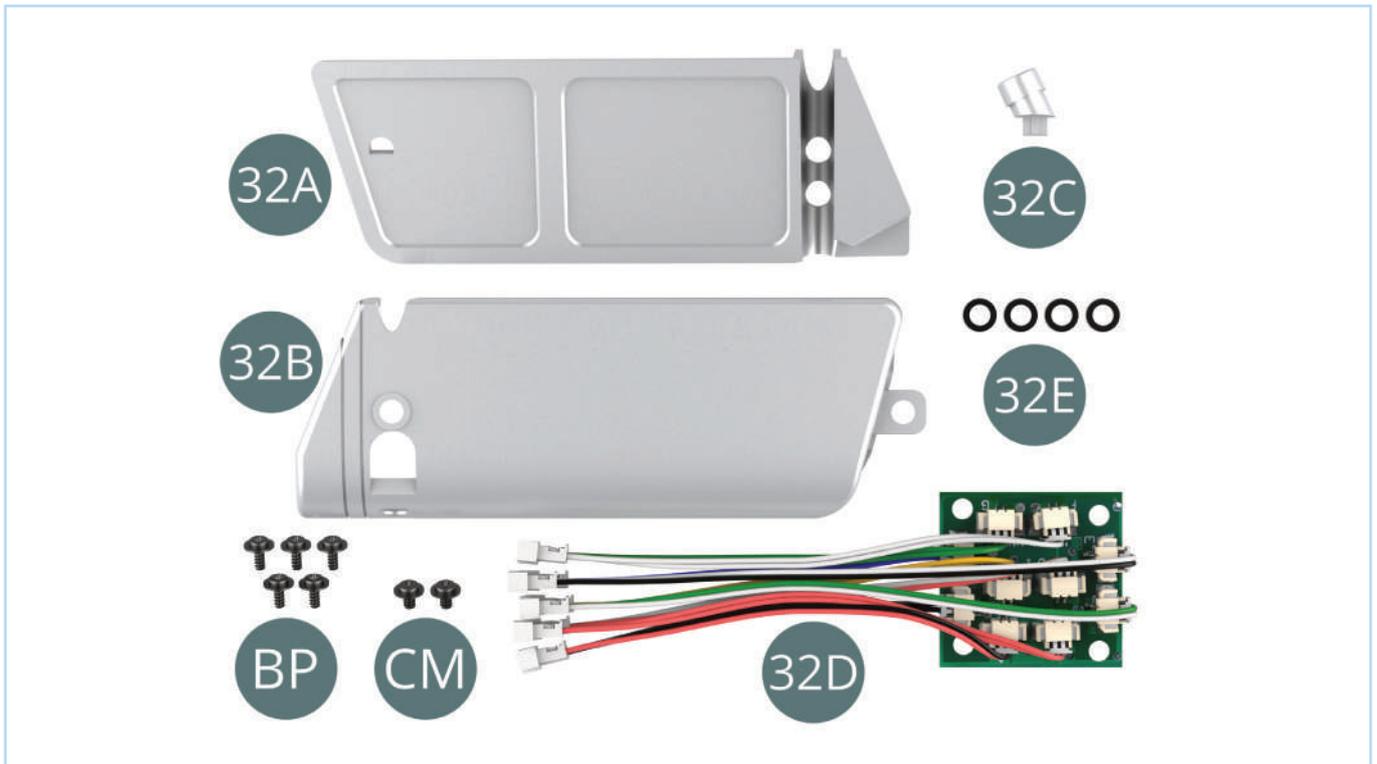
ステアリングを回して、動作を確認してください。部品が完全に固定されていない場合は、対応するネジを緩め、オイルをわずかに付けてからネジを締め直してください。

ステージ⑩左フューエルタンク・回路基板

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

32A／左フューエルタンクトップ
32B／左フューエルタンクボトム
32C／燃料充填パイプ
32D／配線済み回路基板

32E／ワッシャー (×4)
BP／ネジ1.7×4×5mm (×5)
CM／ネジ2.0×3×5mm (×2)

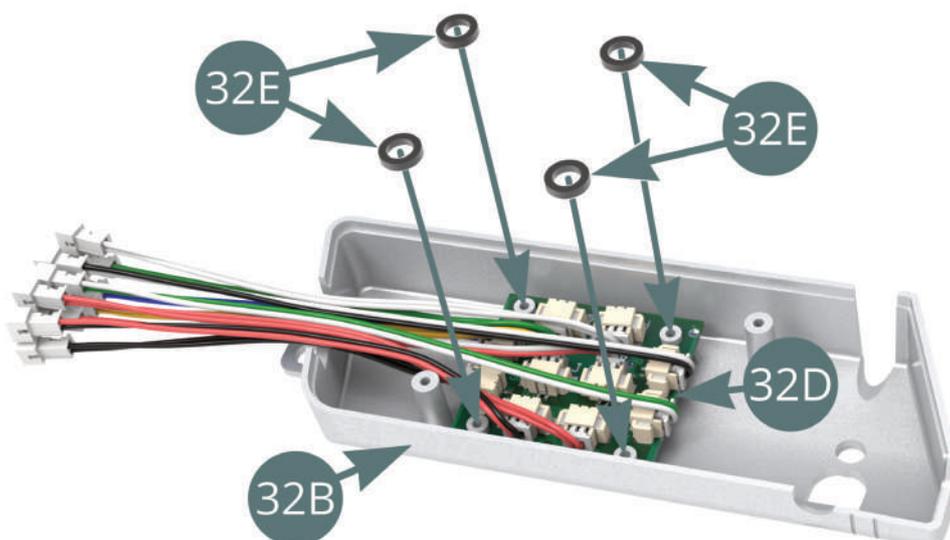
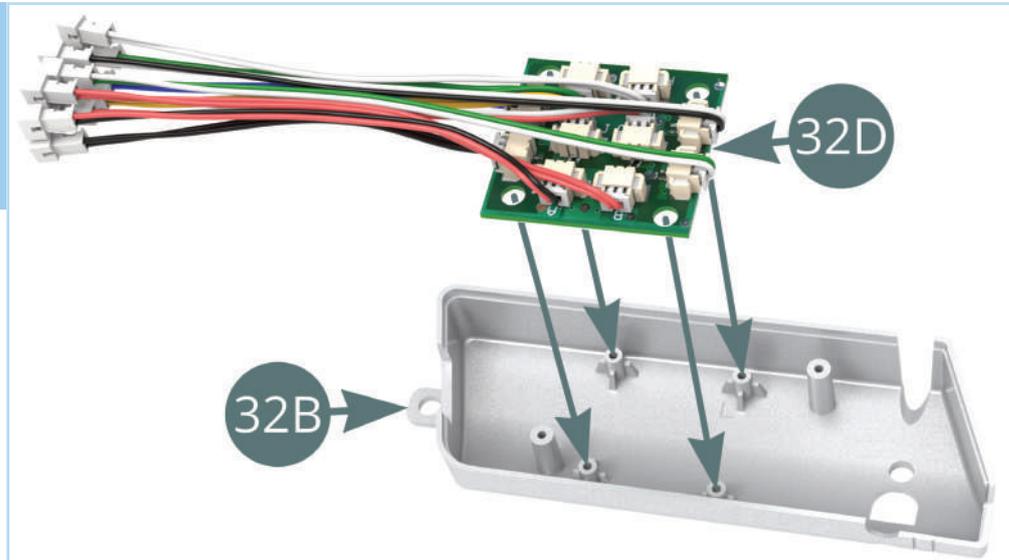


ステージ⑧左フューエルタンク・回路基板

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

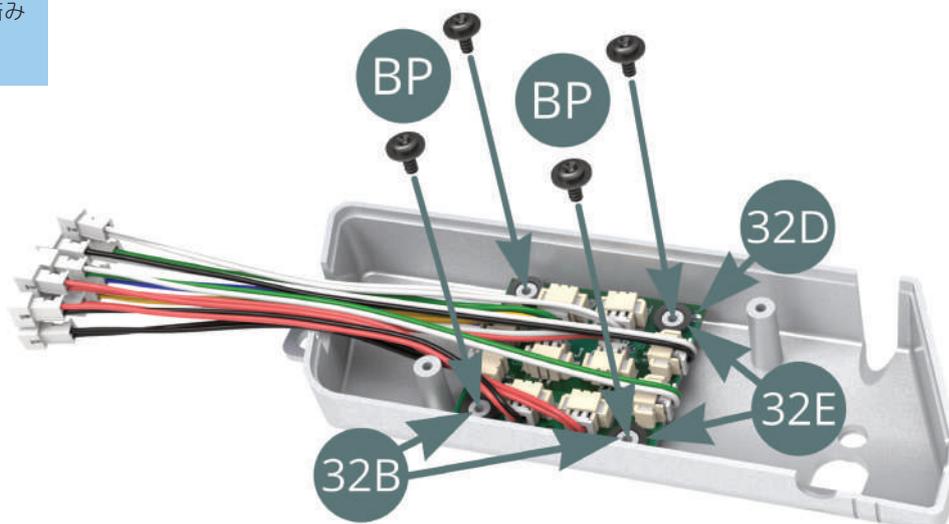
STEP1

配線済み回路基板 (32D) を左フューエルタンクボトム (32B) に取り付けます。配線済み回路基板の4つの穴を、左フューエルタンクボトムの4本の突起に合わせます。



突起にワッシャー (32E) をはめ込みます。

BPネジ (4本) で配線済み回路基板を固定します。

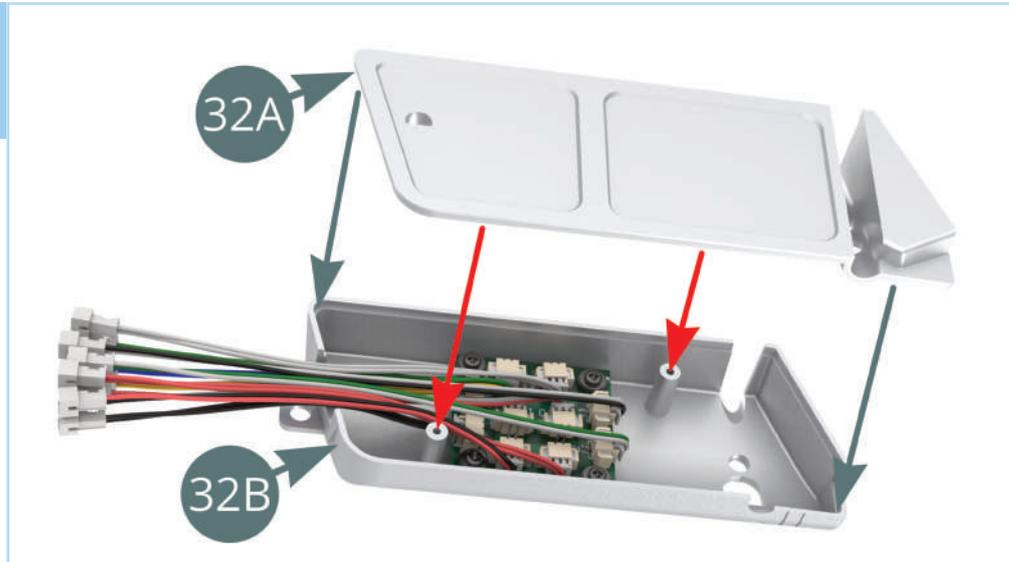


ステージ⑧左フューエルタンク・回路基板

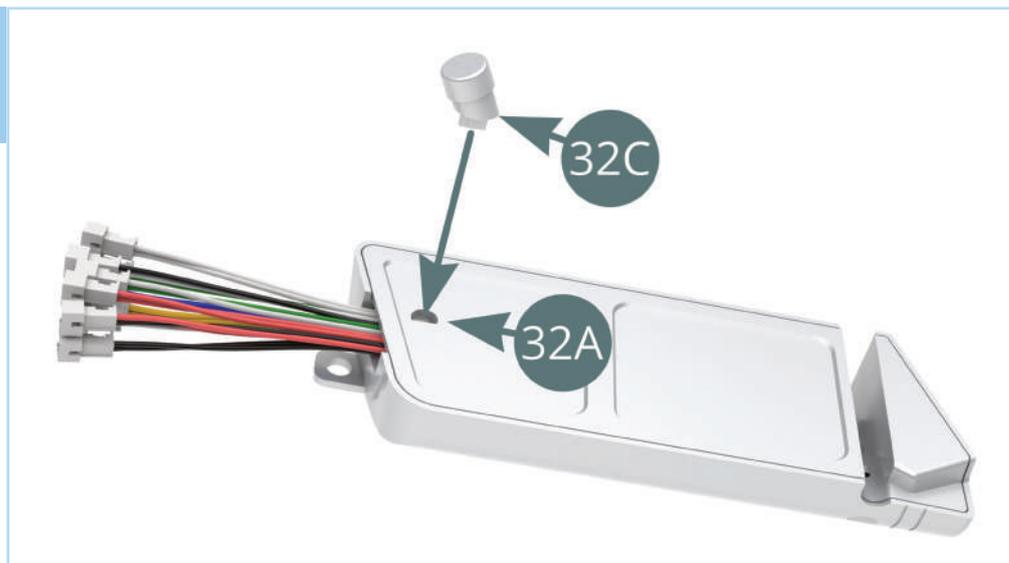
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2

左フューエルタンクトップ (32A) を、左フューエルタンクボトム (32B) にはめ込みます。

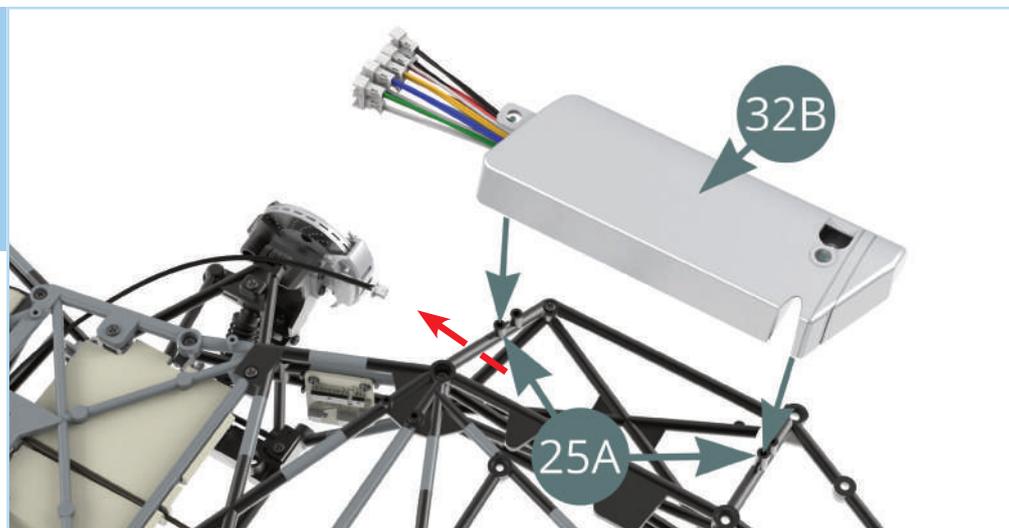


燃料充填パイプ (32C) のD型突起を、フューエルタンク上部の穴に押し込みます。



STEP3

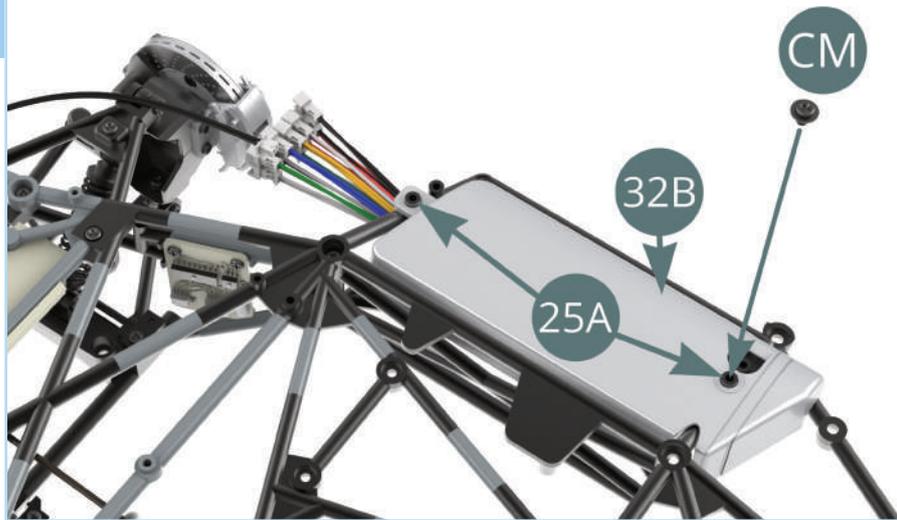
シャーシを裏側にして、画像のように左フューエルタンクを合わせ、シャーシの突起にはめ込みます。配線ケーブルはチューブラーフレームとシャーシの隙間に通します (赤矢印)。



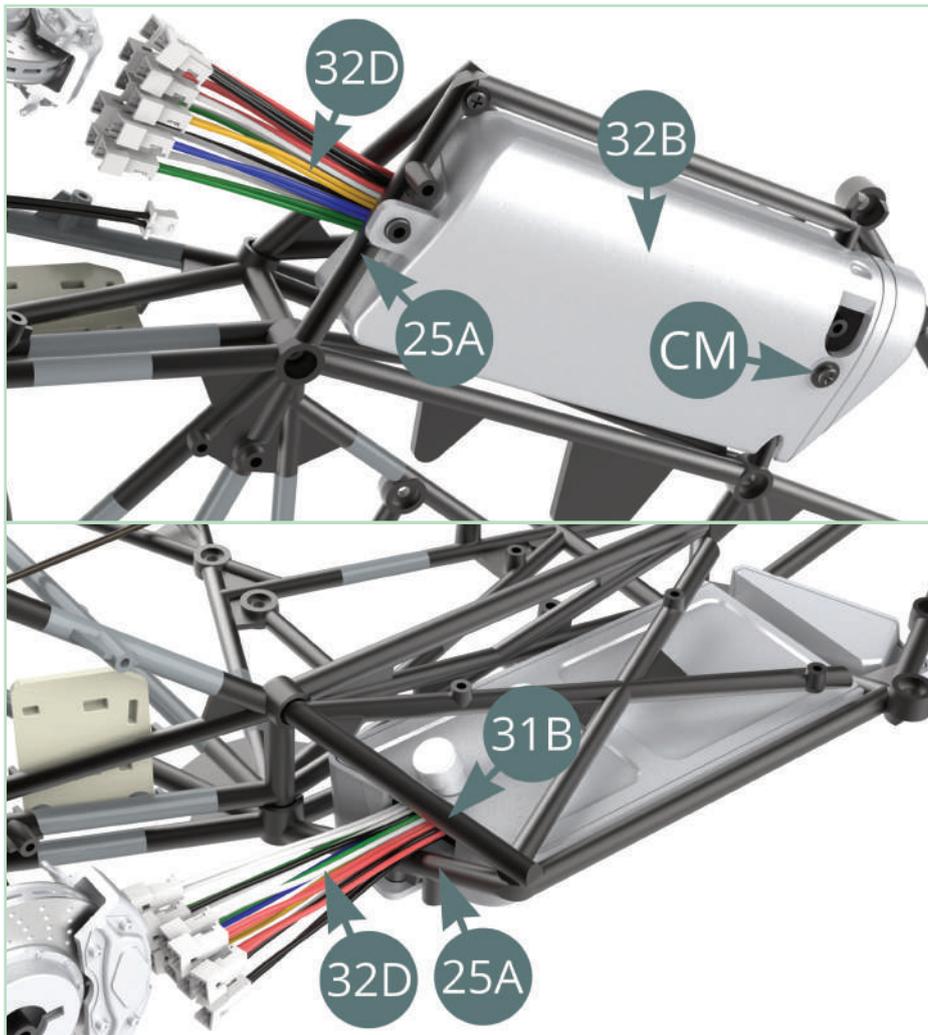
ステージ③左フューエルタンク・回路基板

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

左フューエルタンクをCMネジで固定します。



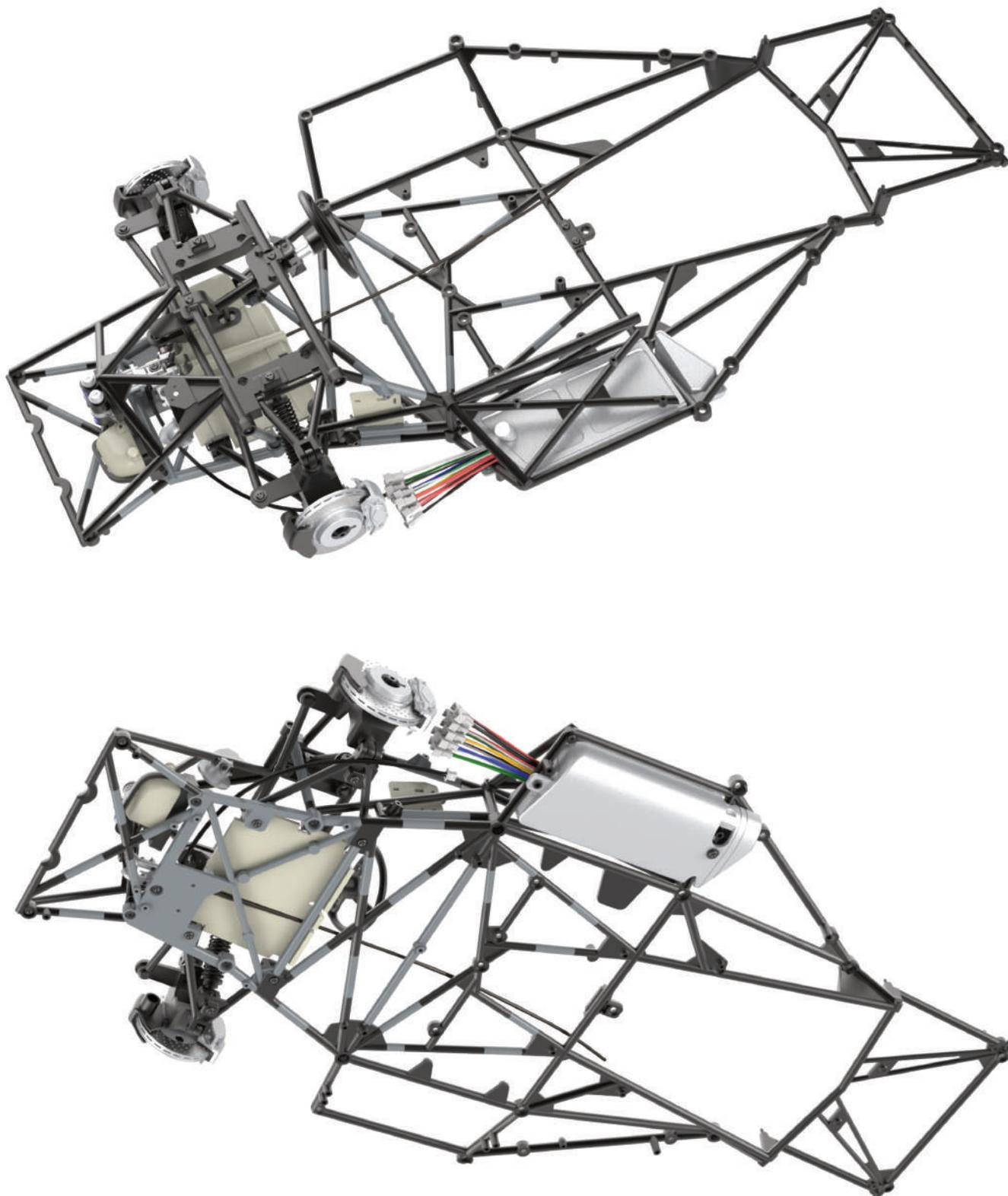
回路基板の配線ケーブルが、シャーシ(25A)とチューブラーフレーム(31B)の間を通過しているか。再度確認してください。



ステージ②左フューエルタンク・回路基板

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ②の完了



ステージ③③ 右フューエルタンク・スイッチケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

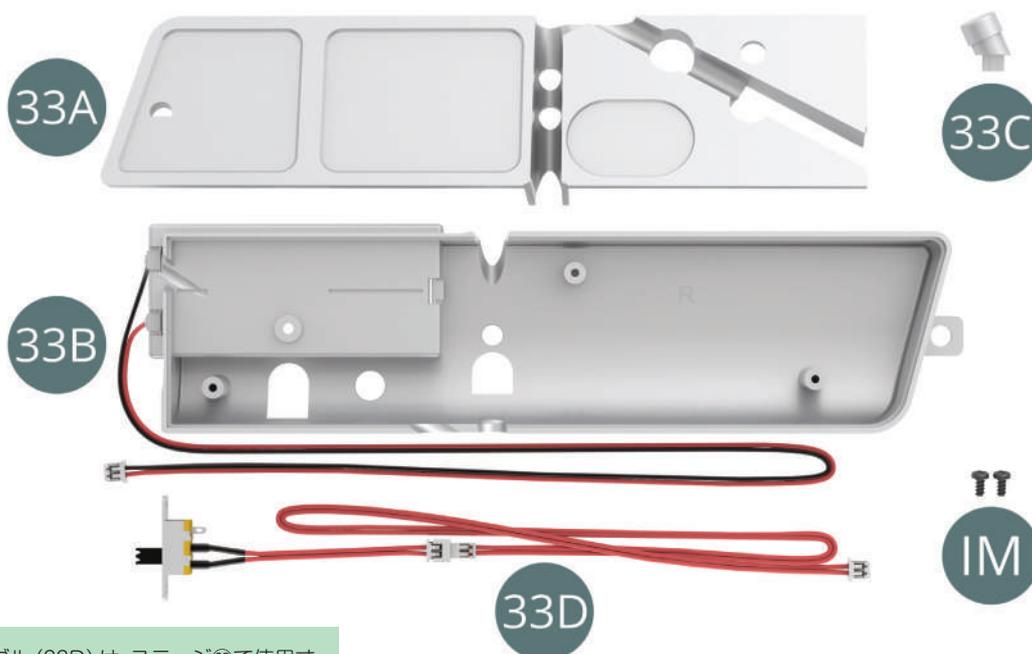
33A / 右フューエルタンクトップ

33B / 右フューエルタンクボトム

33C / 燃料充填パイプ

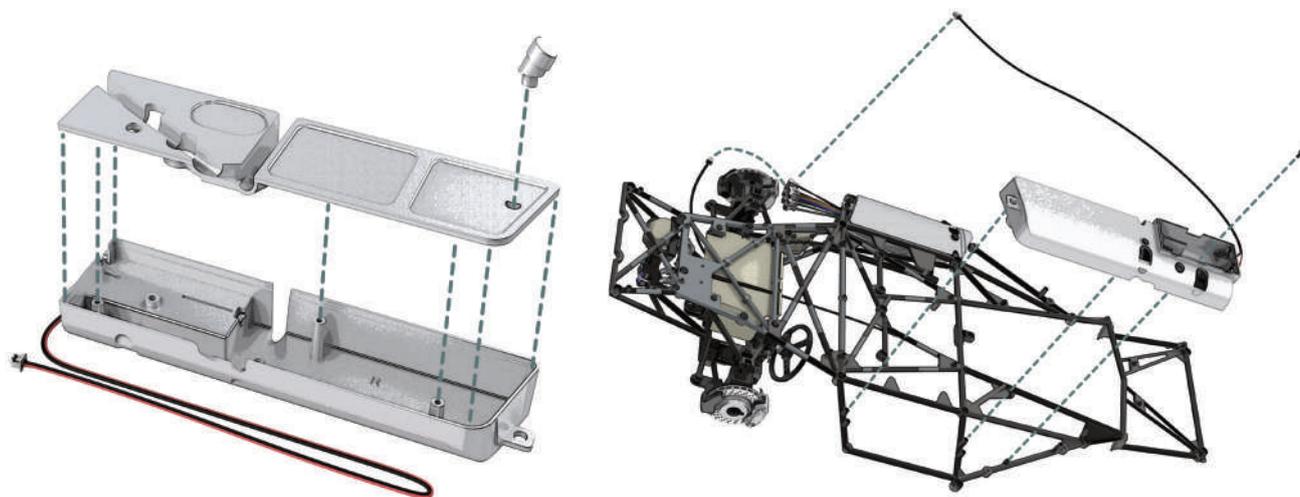
33D / スイッチケーブル (赤-赤)

IM / ネジ1.7×3.5mm (×2)



スイッチケーブル (33D) は、ステージ③④で使用するまで保管しておいてください。

組立展開図

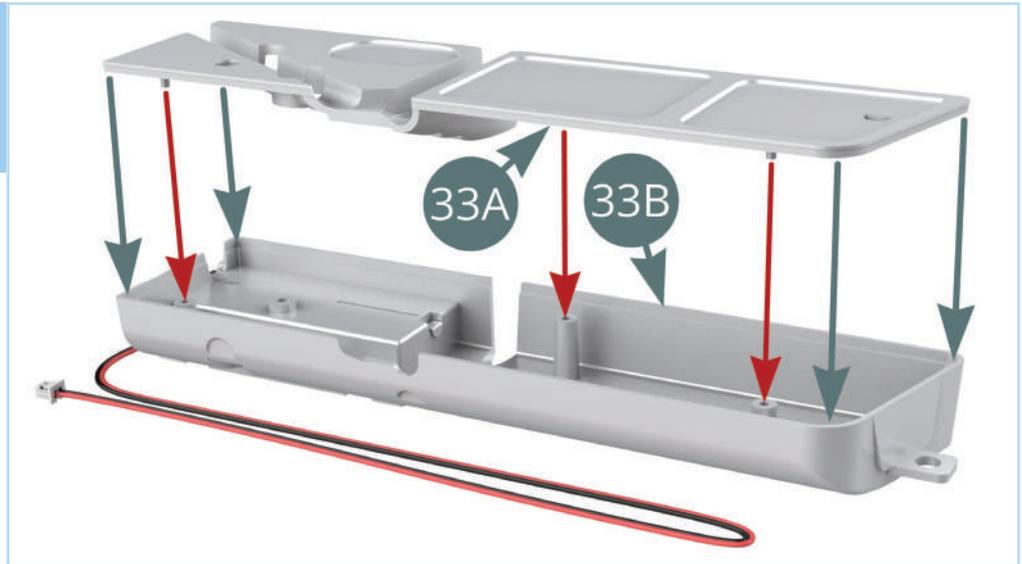


ステージ③ 右フューエルタンク・スイッチケーブル

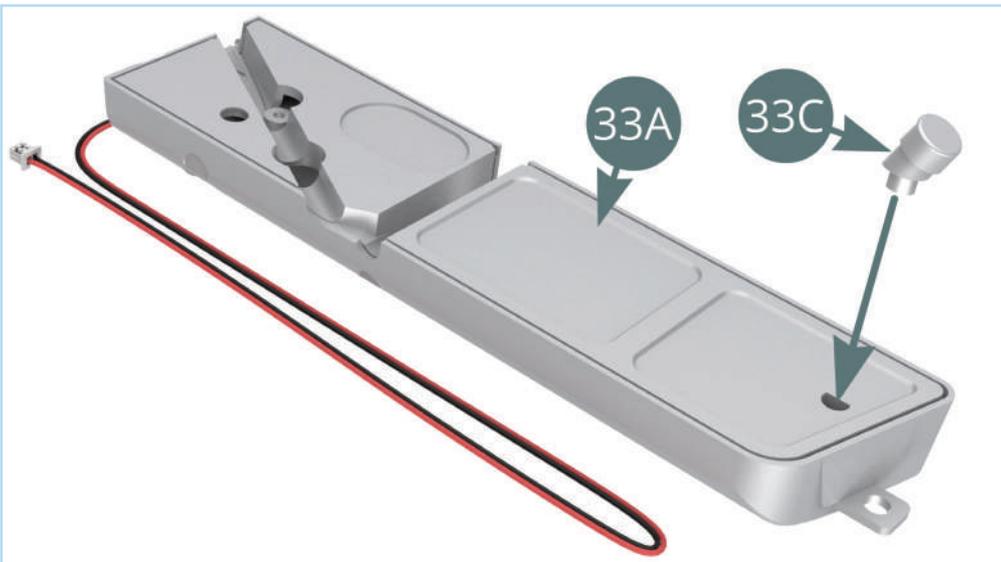
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 1

右フューエルタンクトップ (33A) の3つの突起 (赤矢印) を右フューエルタンクボトム (33B) の穴に押し込みます。

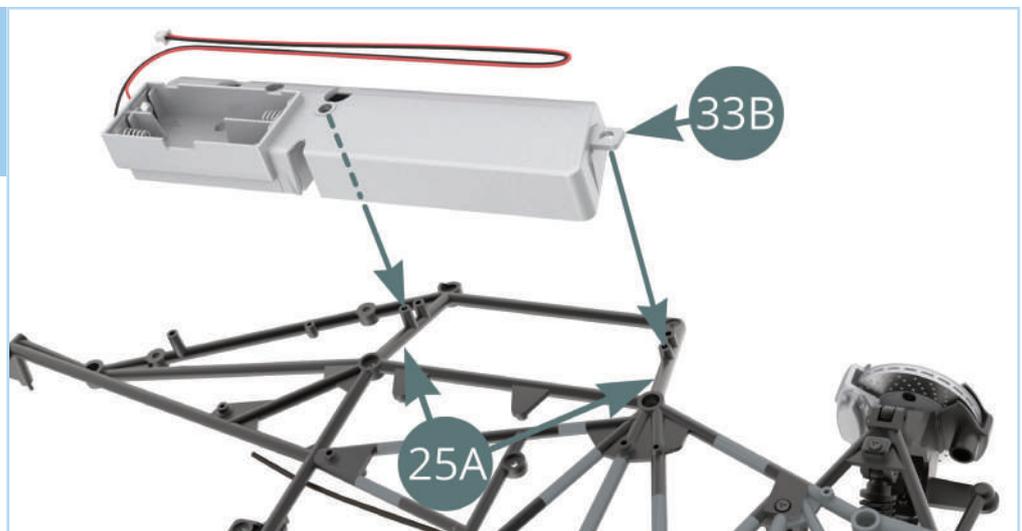


燃料充填パイプ (33C) のD型突起を、フューエルタンク上部の穴に押し込みます。



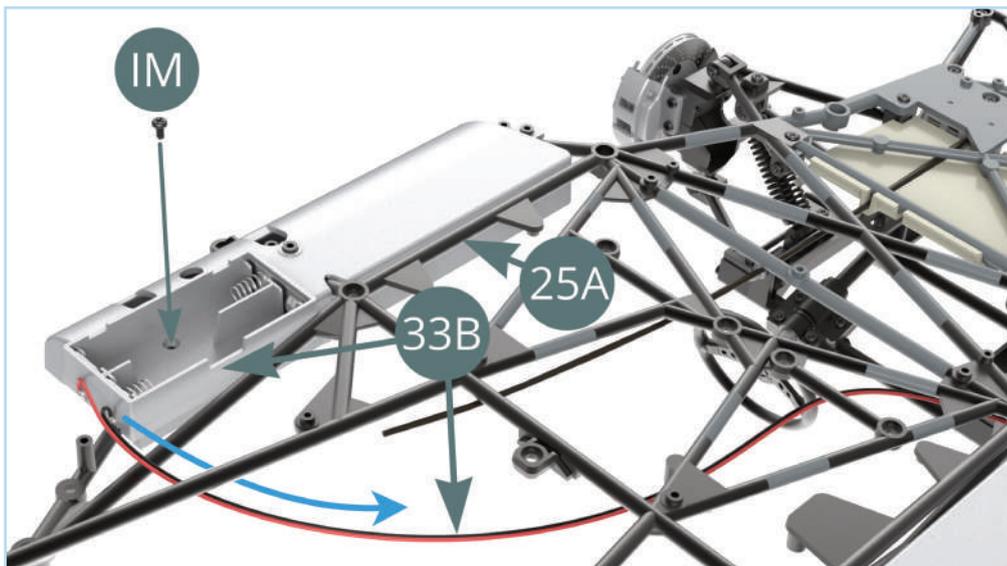
STEP 2

シャーシを裏側にして、画像のように右フューエルタンクを合わせ、穴をシャーシの突起にはめ込みます。



ステージ③ 右フューエルタンク・スイッチケーブル

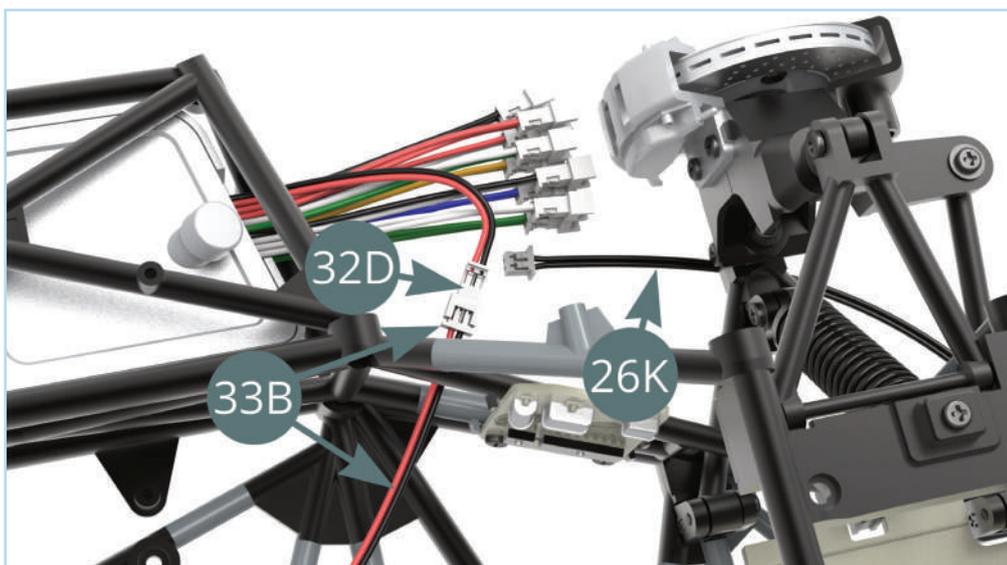
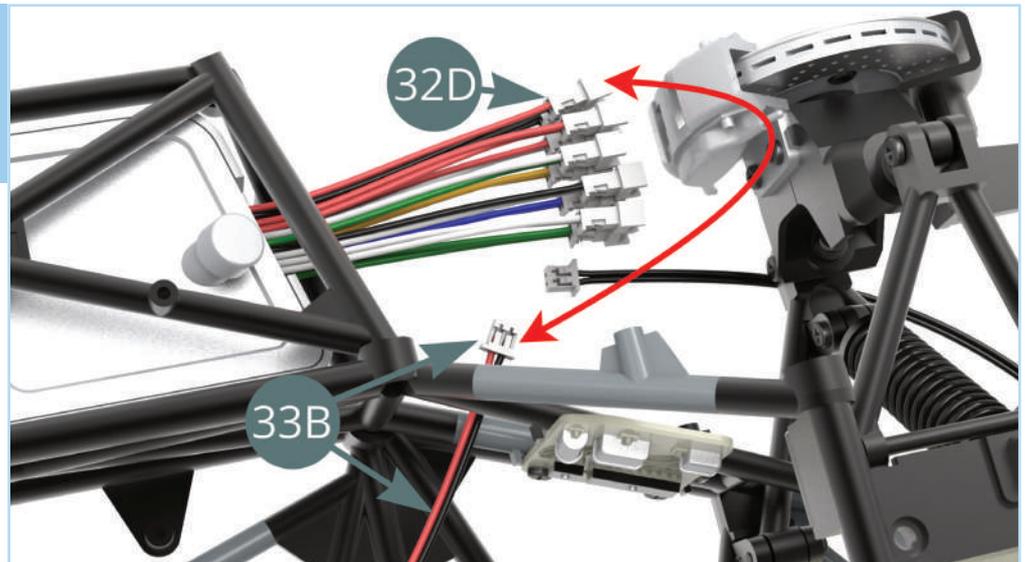
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



右フューエルタンクをIMネジでシャーシに固定します。右フューエルタンクから延びる赤と黒のケーブルは、青矢印のようにシャーシに通します。

STEP3

赤と黒のケーブルをチューブラーフレームを通し、左フューエルタンクから延びる赤と黒のソケットに接続します(赤矢印)。



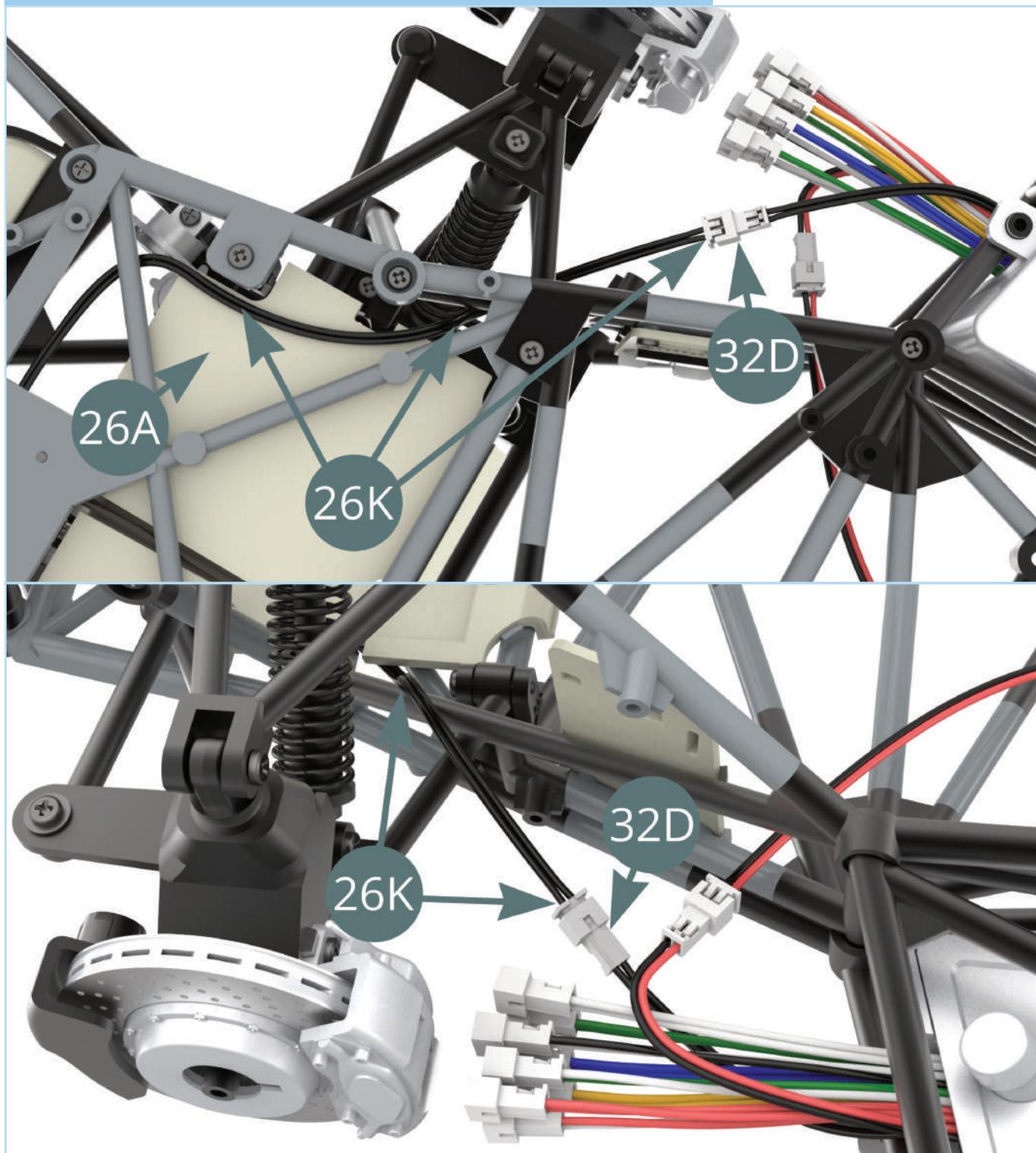
左フューエルタンク(32D)と右フューエルタンク(33B)のケーブルが接続された状態です。次にプレーキライトスイッチケーブル(26K)を接続します。

ステージ③③右フューエルタンク・スイッチケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP4

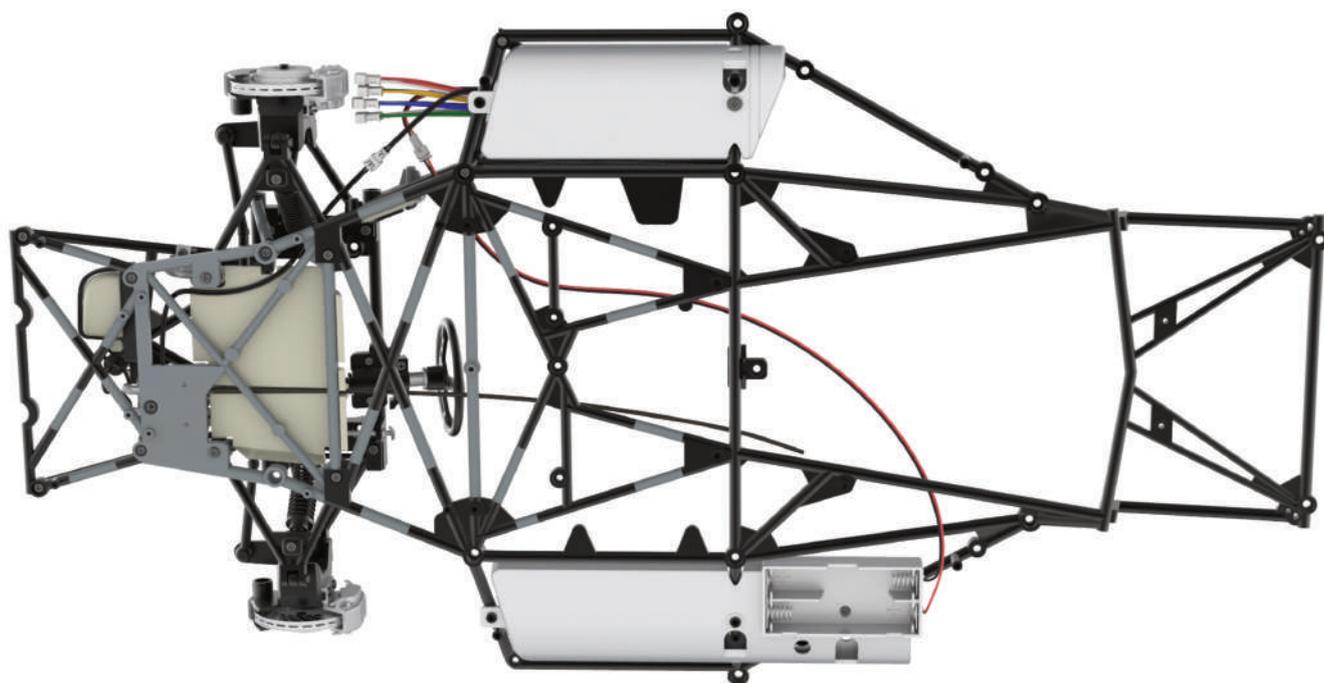
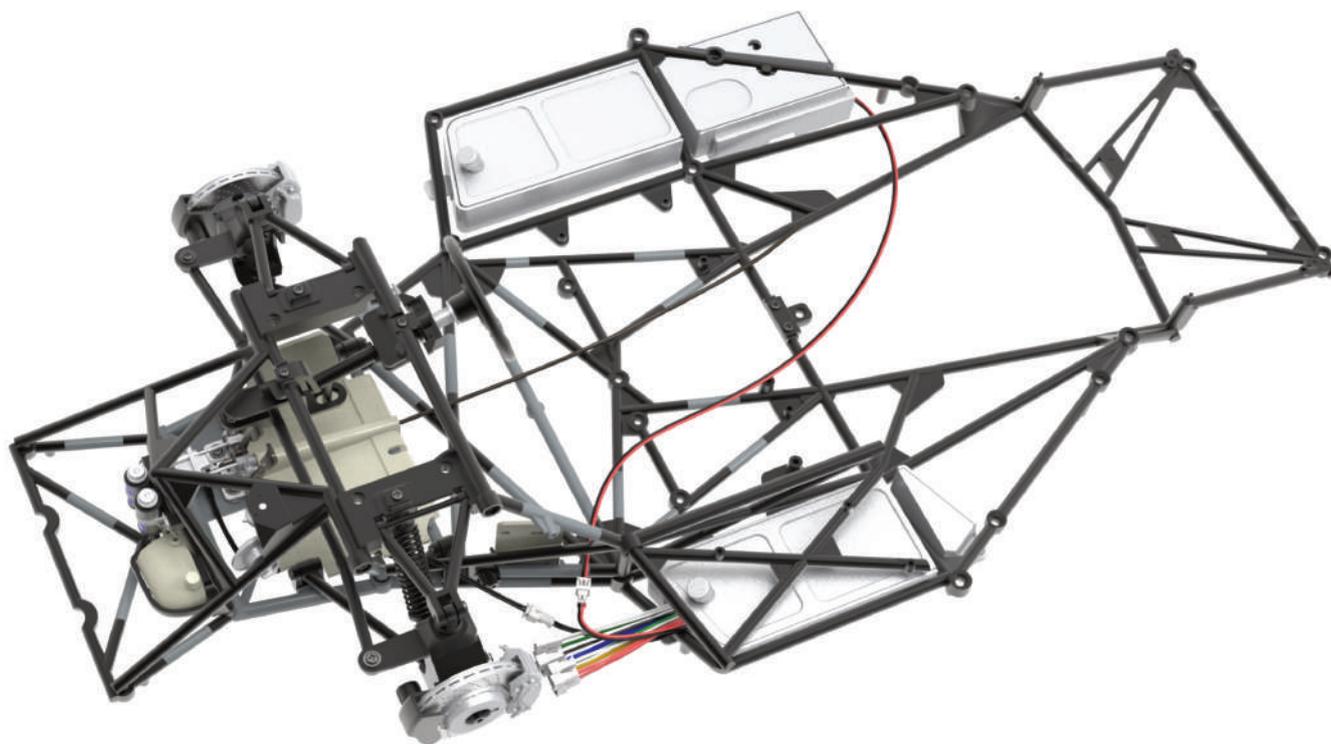
黒のブレーキライトスイッチケーブル (26K) を、フットレスト (26A) に沿ってチューブラーフレームの間に通してください。これを左フューエルタンクから延びる黒いソケットに接続します。



ステージ③ 右フューエルタンク・スイッチケーブル

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ③の完了



ステージ③④チューブラーフレーム (右コックピット)

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

34A / チューブラーフレーム

34B / チューブラーフレーム

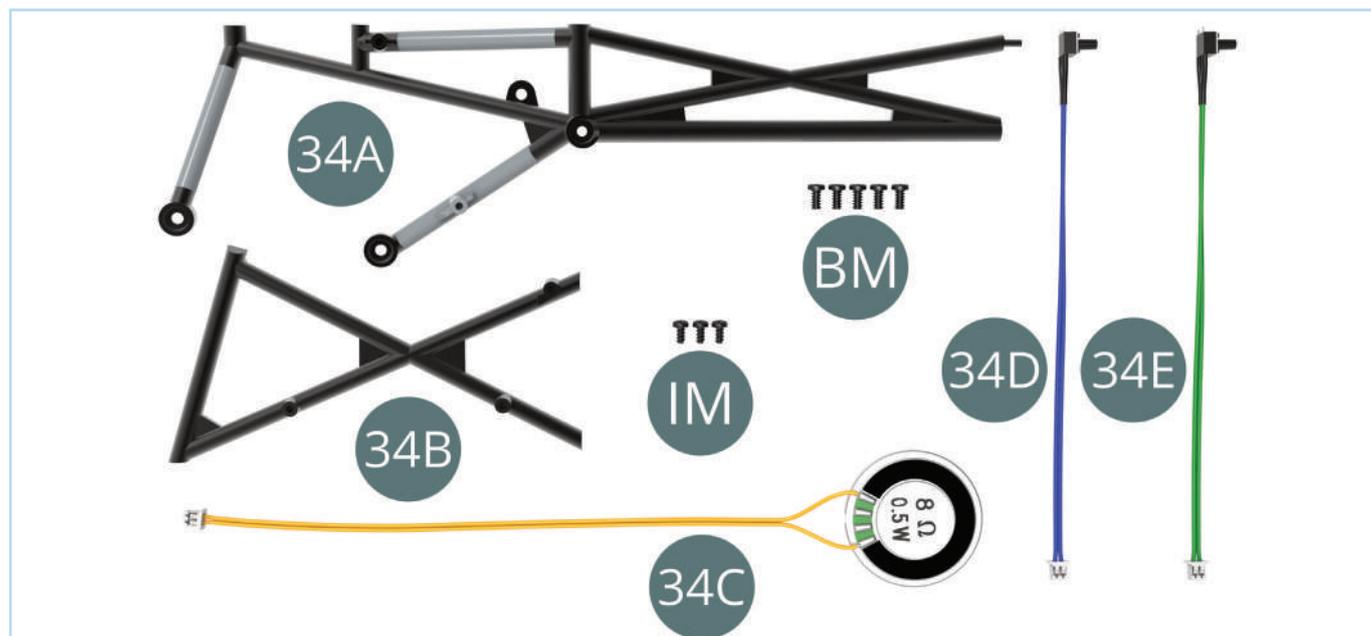
34C / スピーカー (黄色いケーブル付き)

34D / エンジンサウンドスイッチケーブル (青)

34E / ホーンスイッチケーブル (緑色)

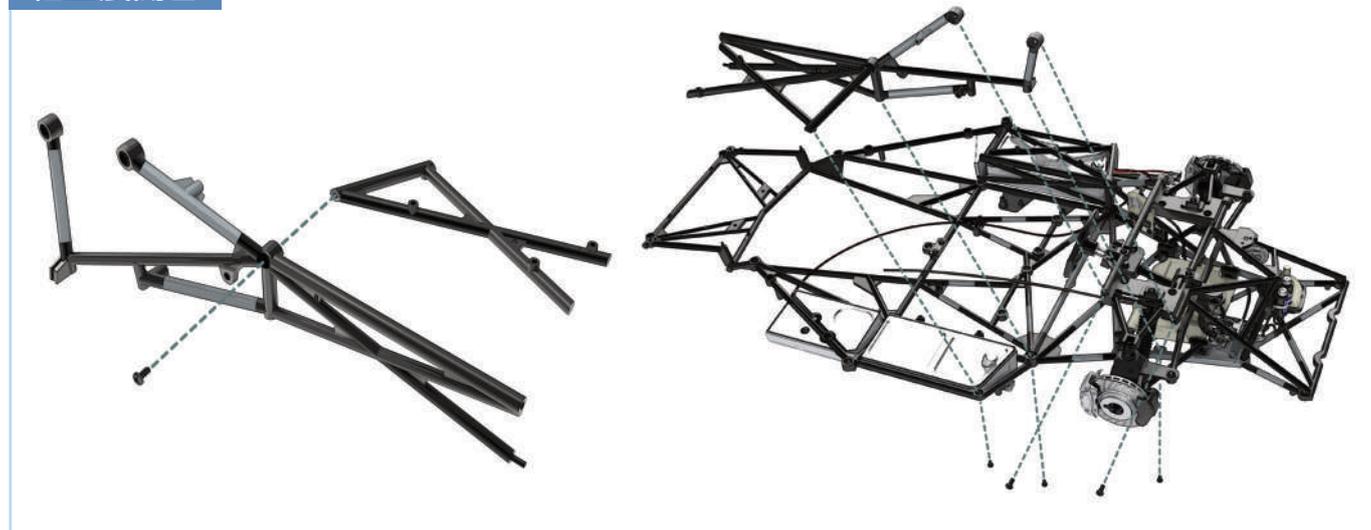
BM / ネジ2.0×4mm (×5)

IM / ネジ1.7×3.5mm (×3)



スピーカー (34C)、エンジンサウンドスイッチケーブル (34D)、ホーンスイッチケーブル (34E) は、ステージ⑤で使用するまで保管しておいてください。

組立展開図

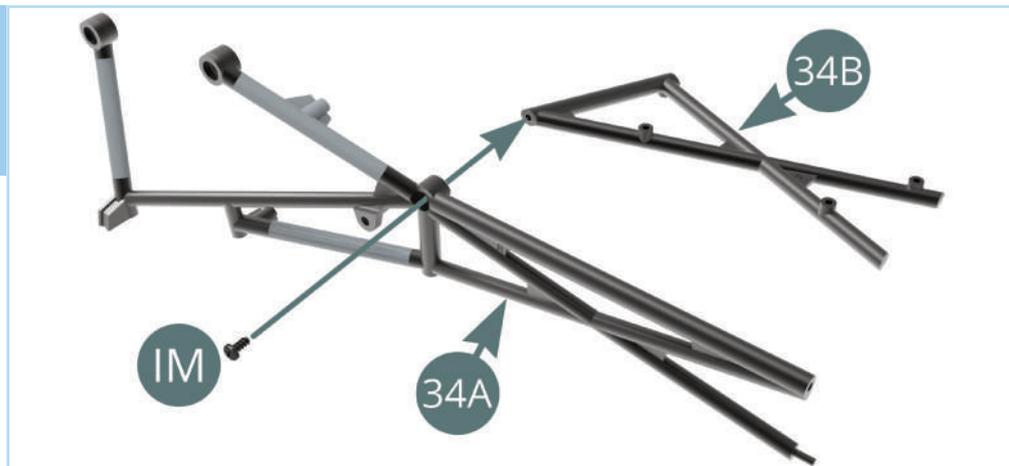


ステージ③4 チューブラーフレーム (右コックピット)

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

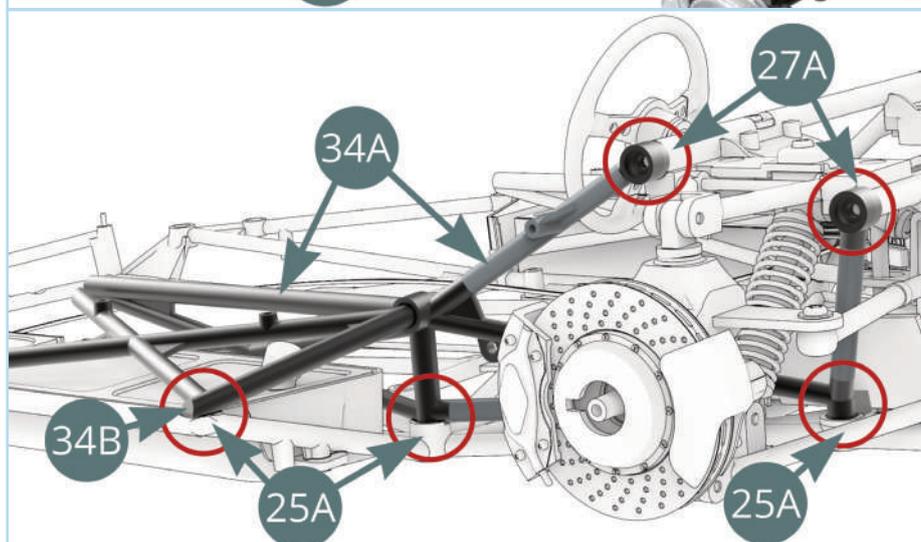
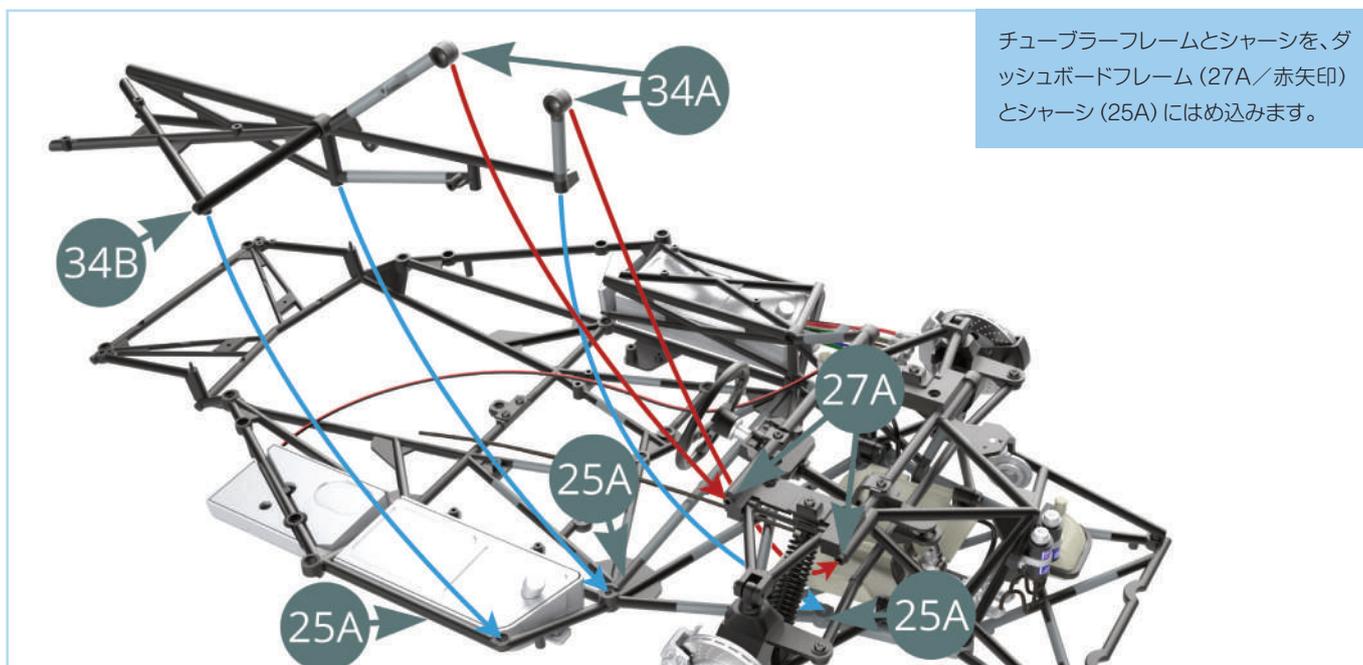
STEP1

チューブラーフレーム (34A) とチューブラーフレーム (34B) を画像のように合わせ、IMネジで固定します。



STEP2

チューブラーフレームとシャーシを、ダッシュボードフレーム (27A/赤矢印) とシャーシ (25A) にはめ込みます。



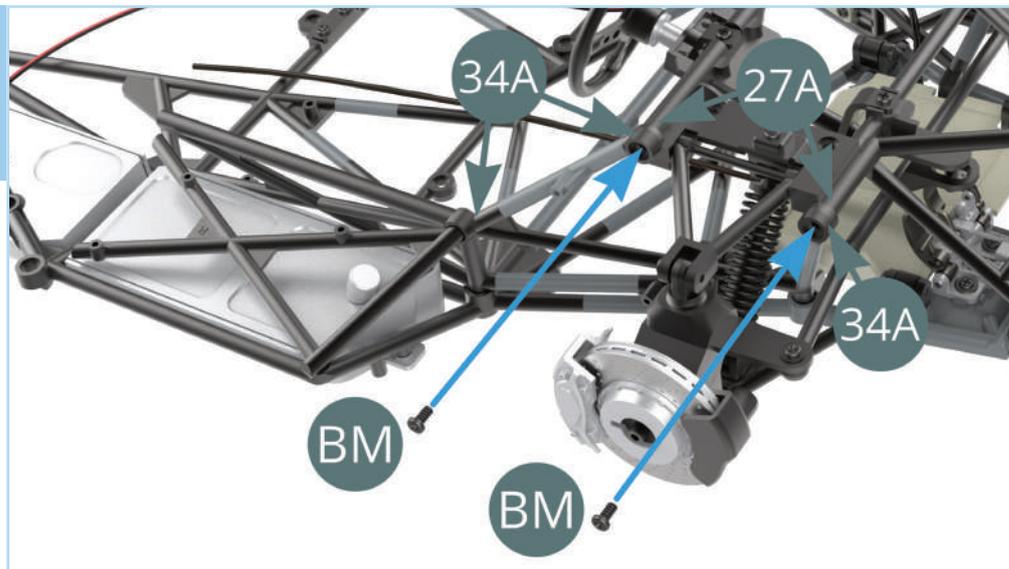
チューブラーフレームとシャーシを組み上げる5つの接続場所 (赤丸印) を画像で確認してください。各ポイントが正しく接続されていることをしっかりと確認して、次の作業に進みましょう。

ステージ③ チューブラーフレーム (右コックピット)

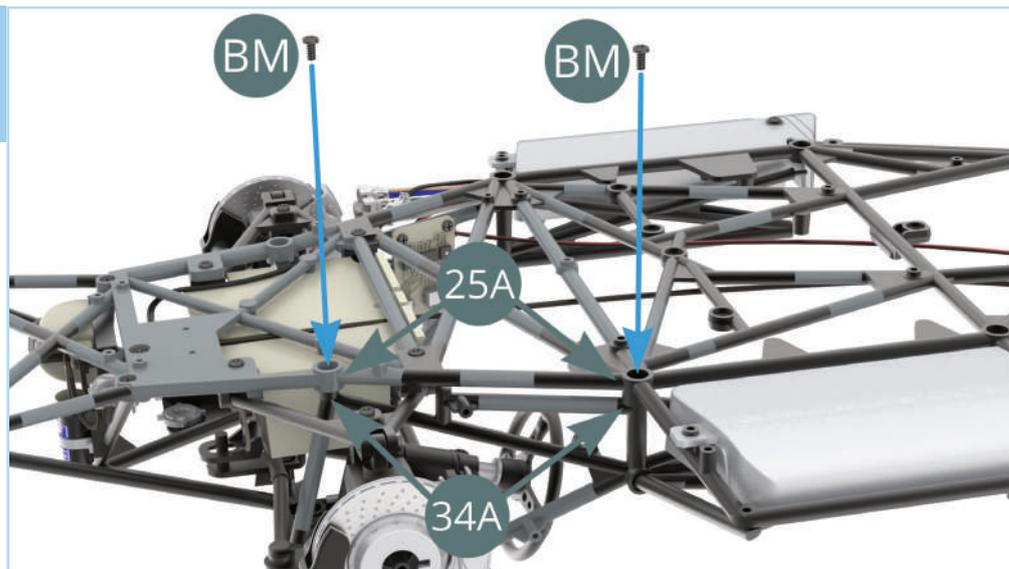
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3

ダッシュボードフレーム (27A) とチューブラーフレーム (34A) の接続場所を、BMビス (2本) で固定します。



シャーシを慎重に裏返して、画像の接続場所をBMビス (2本) で固定します。

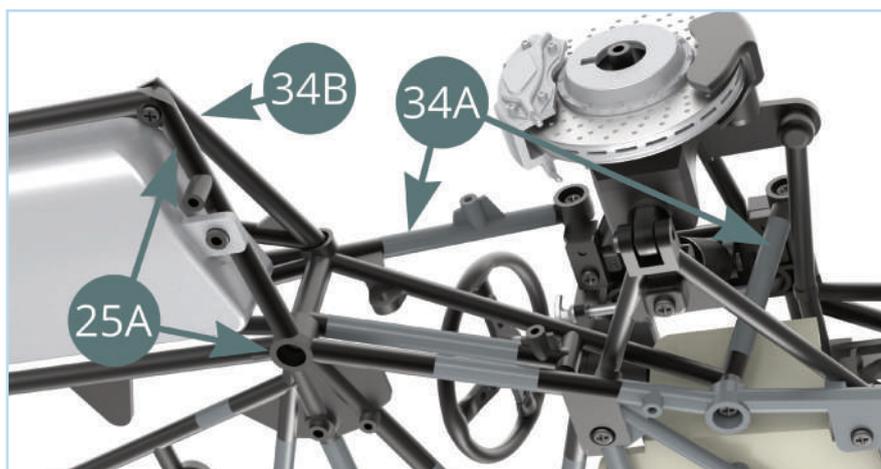


右フューエルタンクの接続場所をIMネジで固定します。



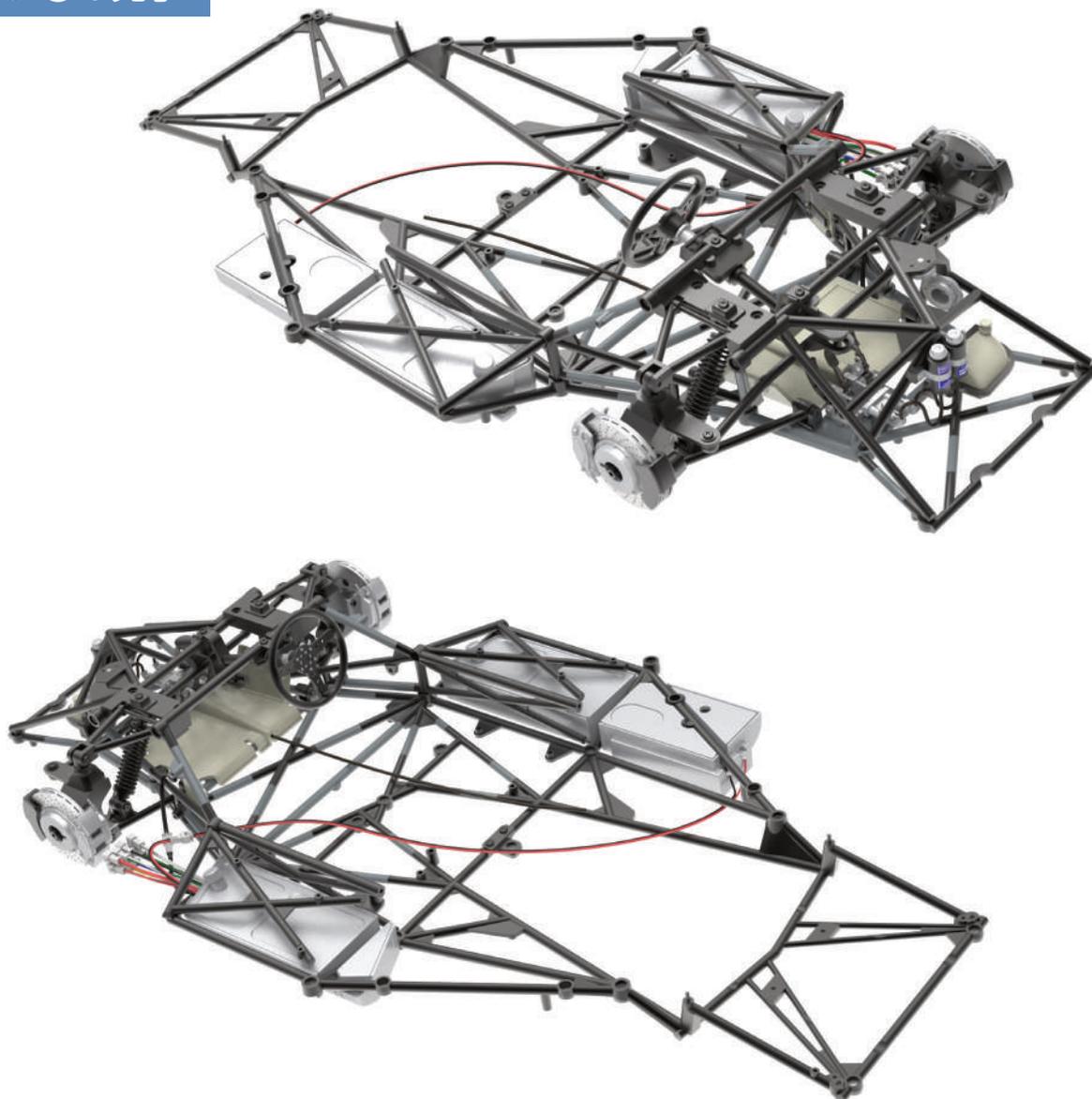
ステージ③④チューブラーフレーム (右コックピット)

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



チューブラーフレームが、シャーシとダッシュボードフレームに固定された状態です。

ステージ③④の完了



ステージ③⑤ マッドガード・各種電気ケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

35A／左マッドガード

35B／右マッドガード

35C／ウォッシャー

35D／左ブレーキホース

35E／右ブレーキホース

35F／ヘッドライトLEDケーブル (白-緑)

35G／テールライトLEDケーブル (黒-白)

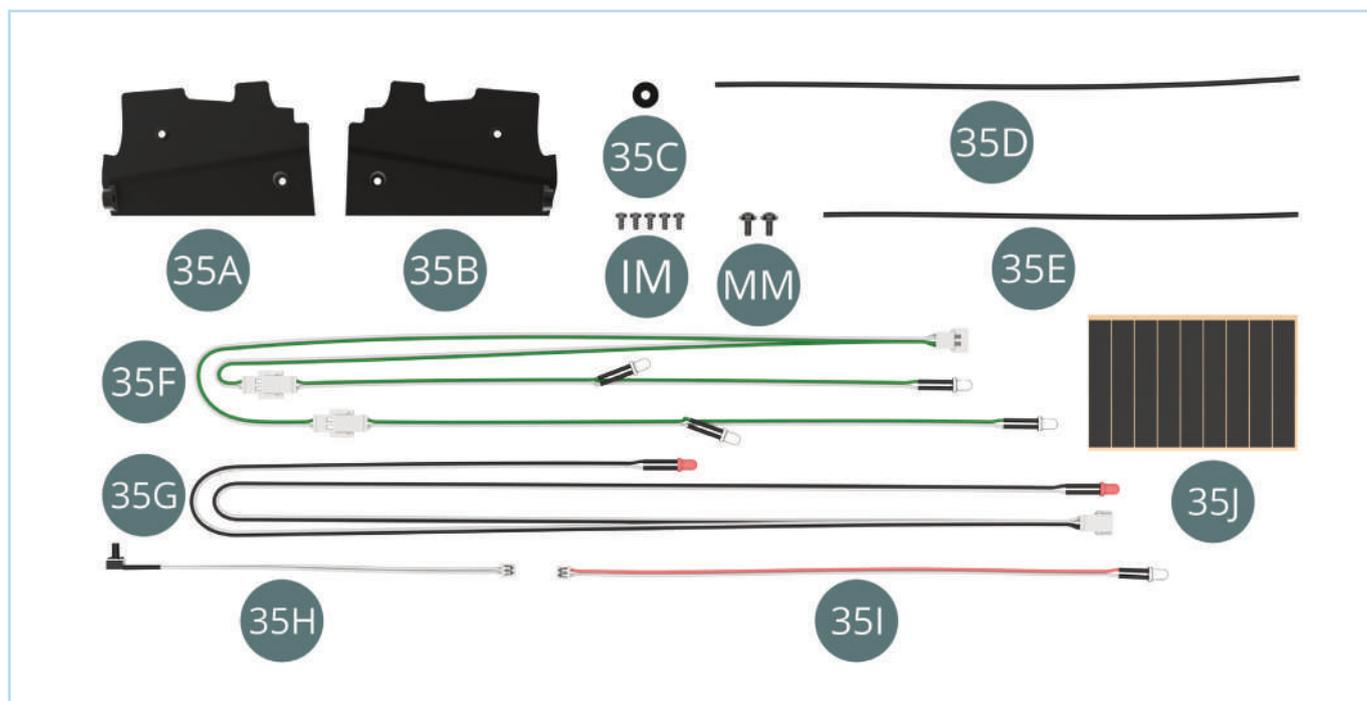
35H／ライトスイッチケーブル (白色)

35I／計器用バックライトLEDケーブル (赤-白)

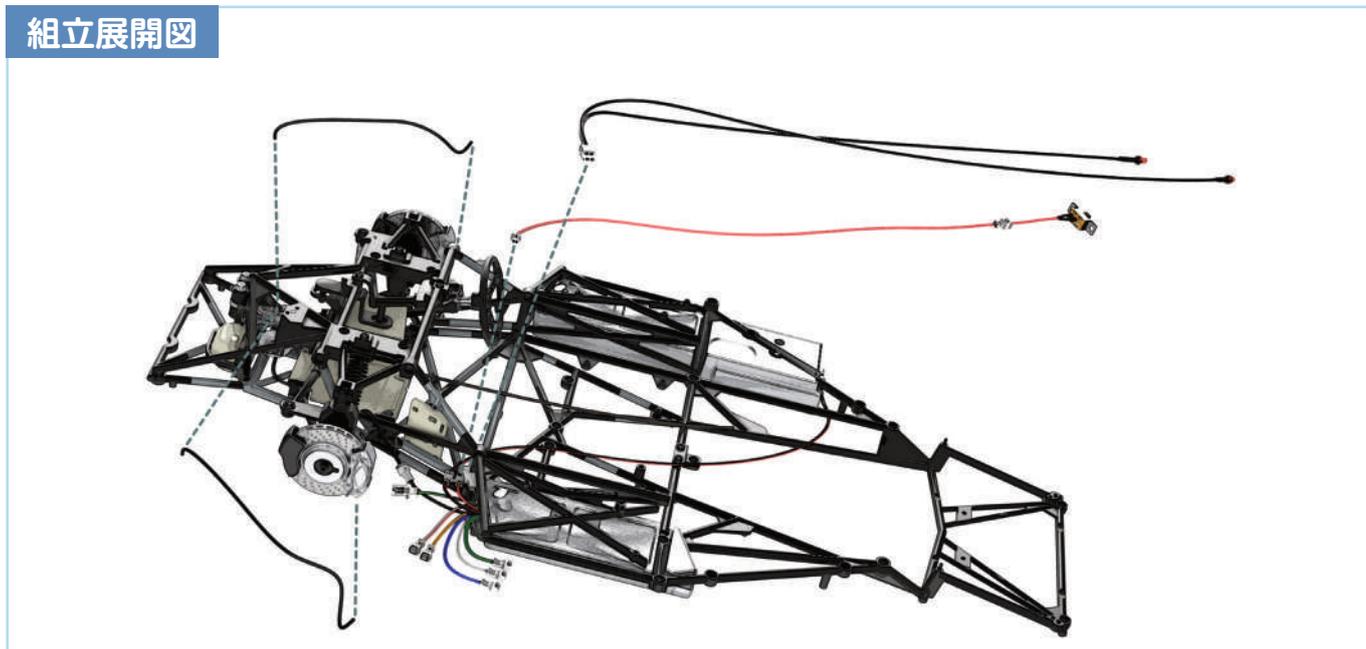
35J／粘着テープ片 (6枚入り)

IM／ネジ1.7×3.5mm (×5)

MM／ネジ2.0×4×5mm (×2)



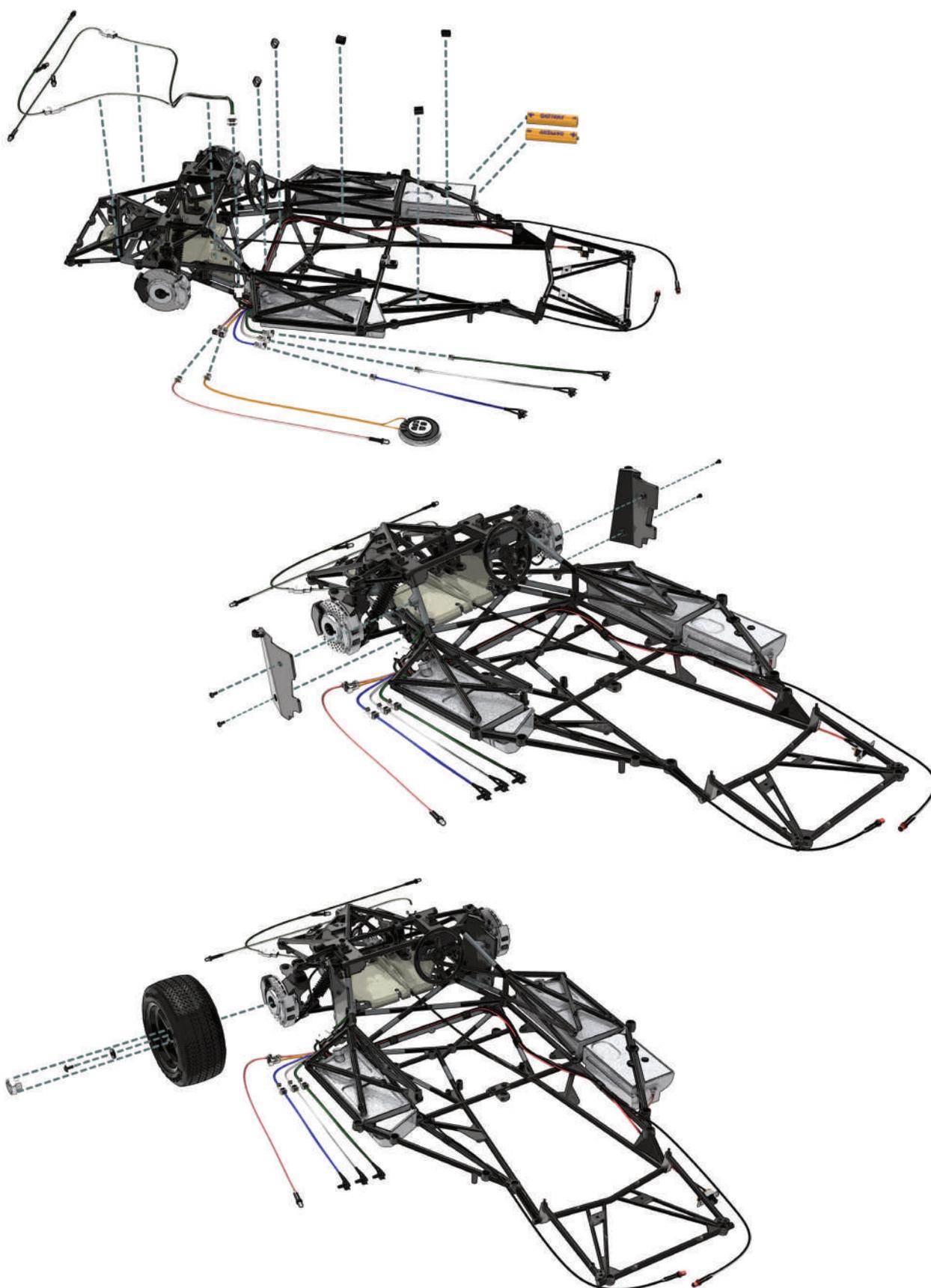
組立展開図



ステージ③⑤ マッドガード・各種電気ケーブル

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図



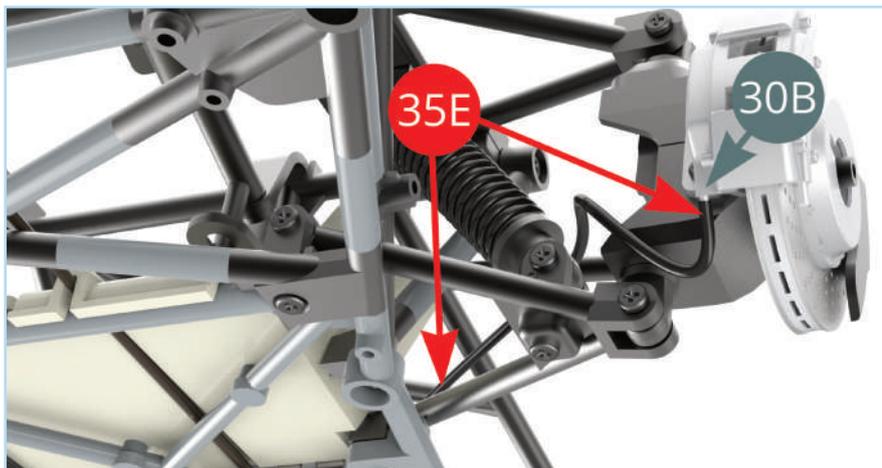
ステージ③⑤マッドガード・各種電気ケーブル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステップとステップ2で取り付ける左ブレーキホース (35D) と右ブレーキホース (35E) が取り付けられた状態です。参考にしてください。



STEP 1



短い右ブレーキホース (35E) の一端を、右ブレーキピストンカバー (30B) の下にある突起にはめ込みます。ホースは画像のように引き回してください。



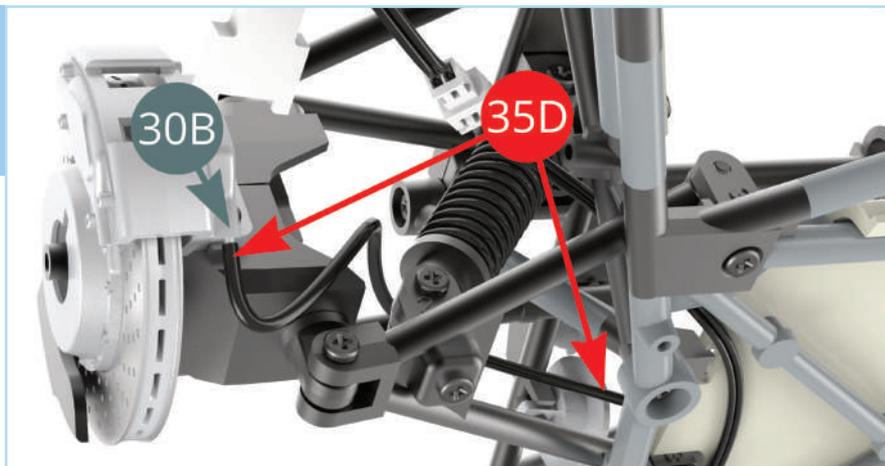
もう一端はマスターシリンダー (26H) の画像の突起にはめ込みます。

ステージ③ マッドガード・各種電気ケーブル

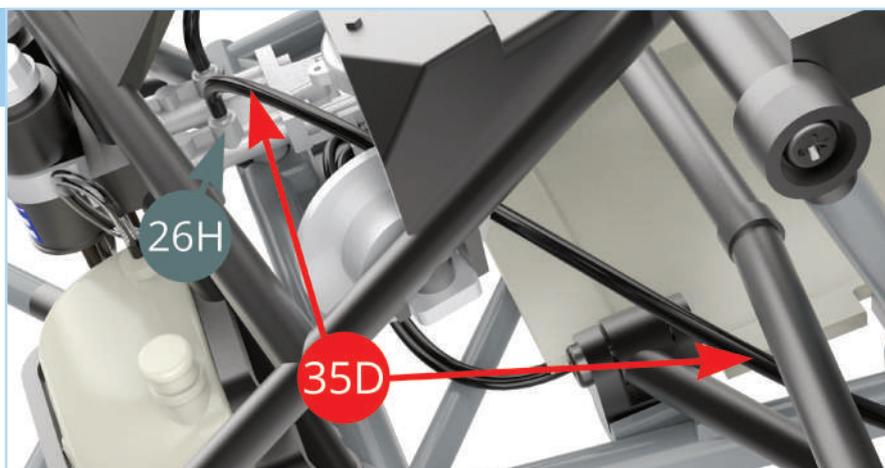
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2

左ブレーキホース (35D) の一端を、左ブレーキピストンカバー (30B) の下にある小さな突起にはめ込みます。ホースは画像のように引き回してください。

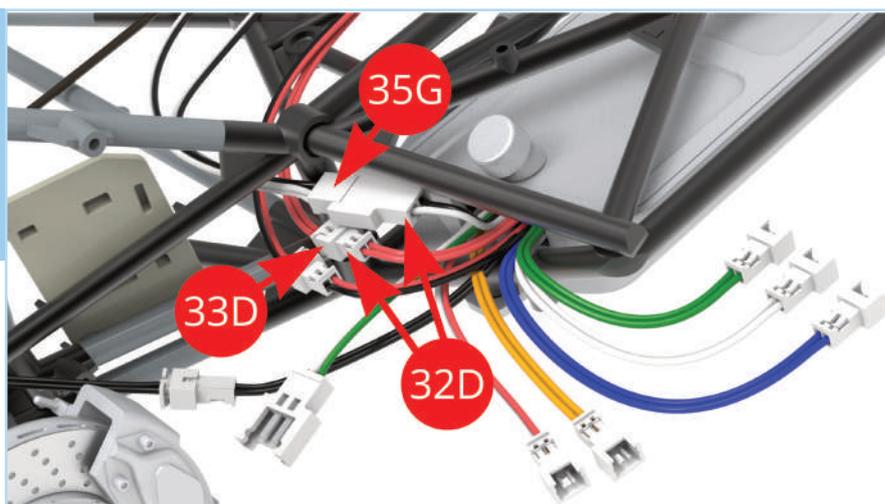


もう一端はマスターシリンダー (26H) の画像の突起にはめ込みます。



STEP3

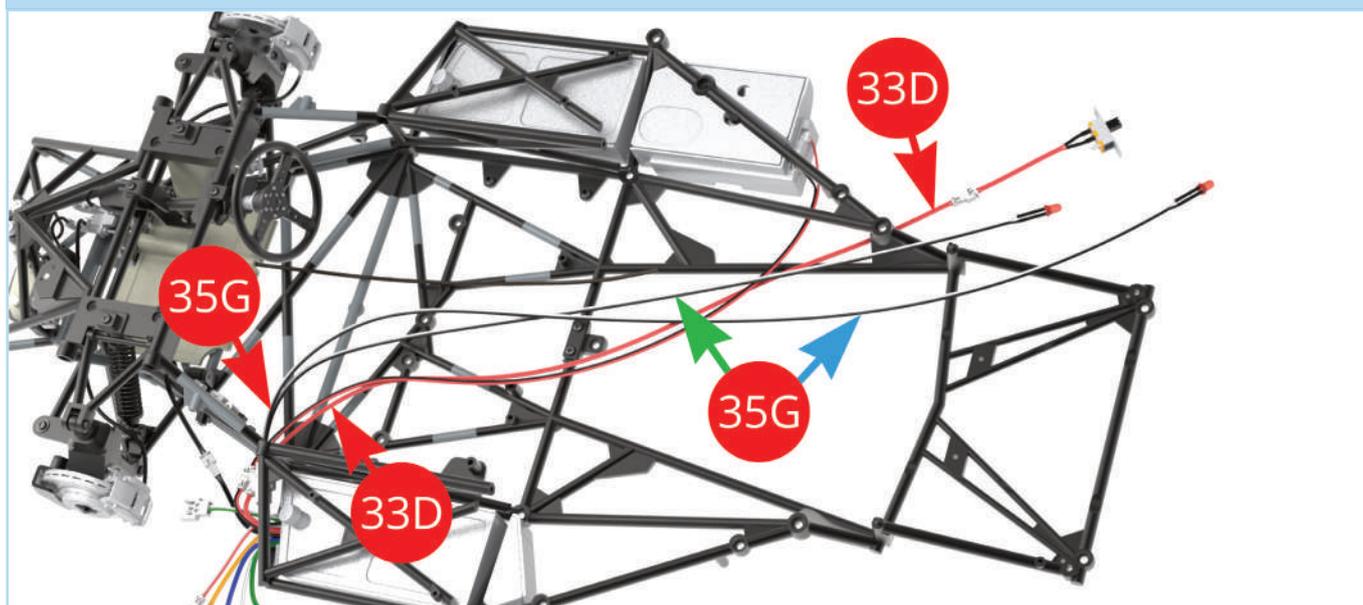
左フューエルタンク内の回路基板 (32D) から延びる黒-白ソケットと赤-赤ソケットを探します。ステージ③で開梱したスイッチケーブル (赤-赤) (33D) を対応する赤色ソケットに接続します。テールライトLEDケーブル (黒-白/35G) を黒-白のソケットに差し込みます。



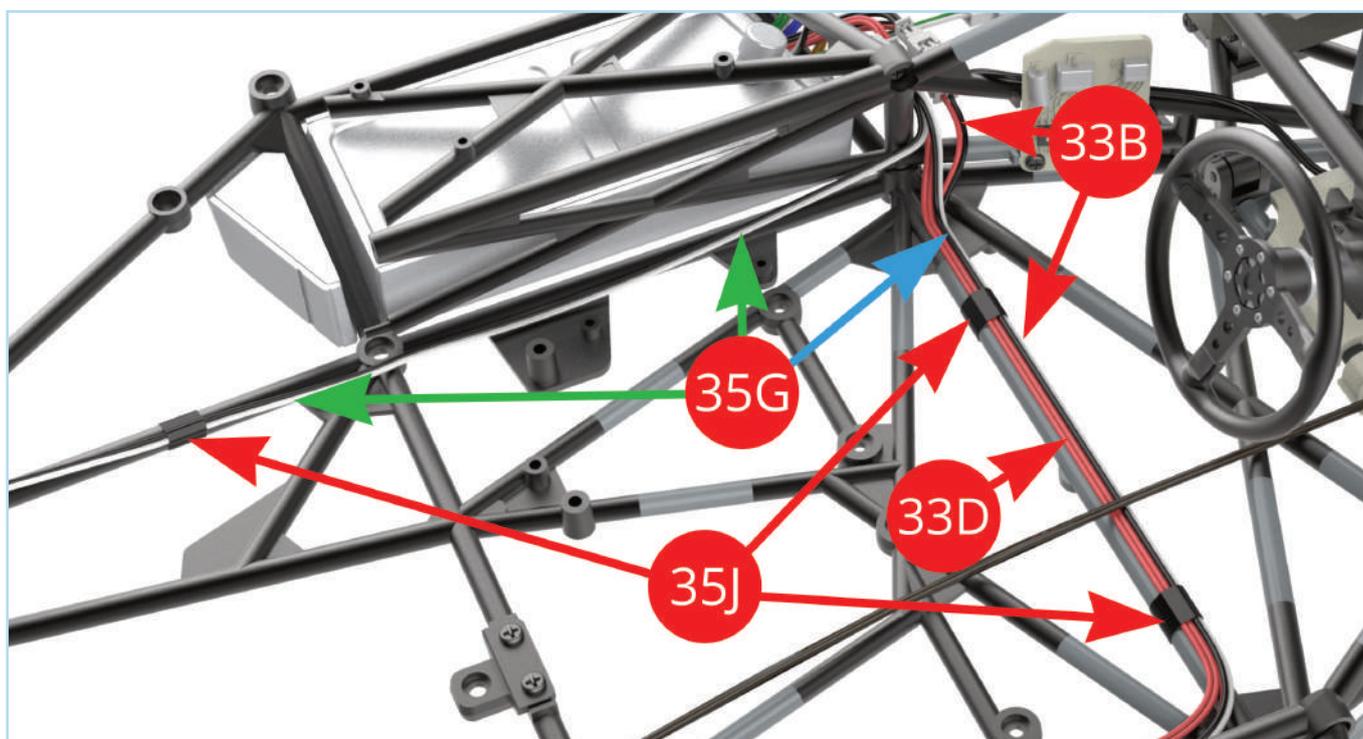
ステージ③5 マッドガード・各種電気ケーブル

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

画像のように接続した各ケーブルをシャーシ後方へ引きます。2本のテールライトLEDケーブル(黒-白/35G)には、長いケーブル(青矢印)と短いケーブル(緑矢印)があります。



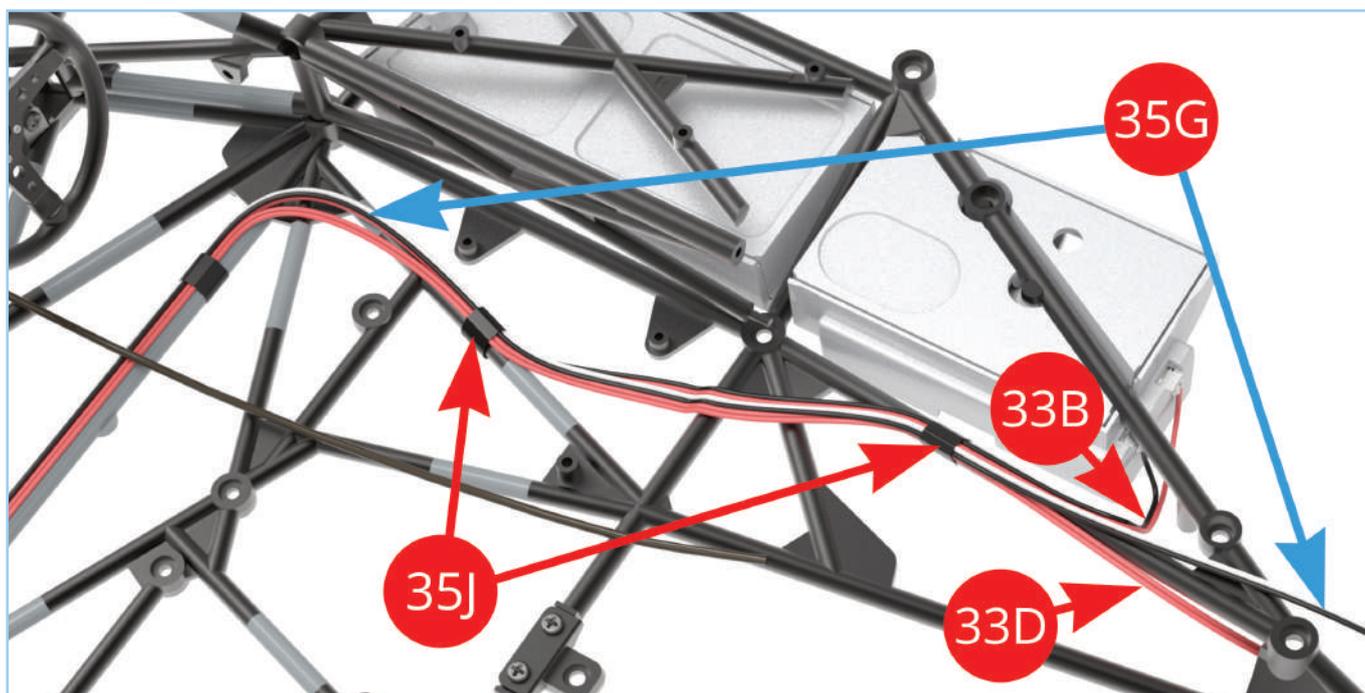
STEP4



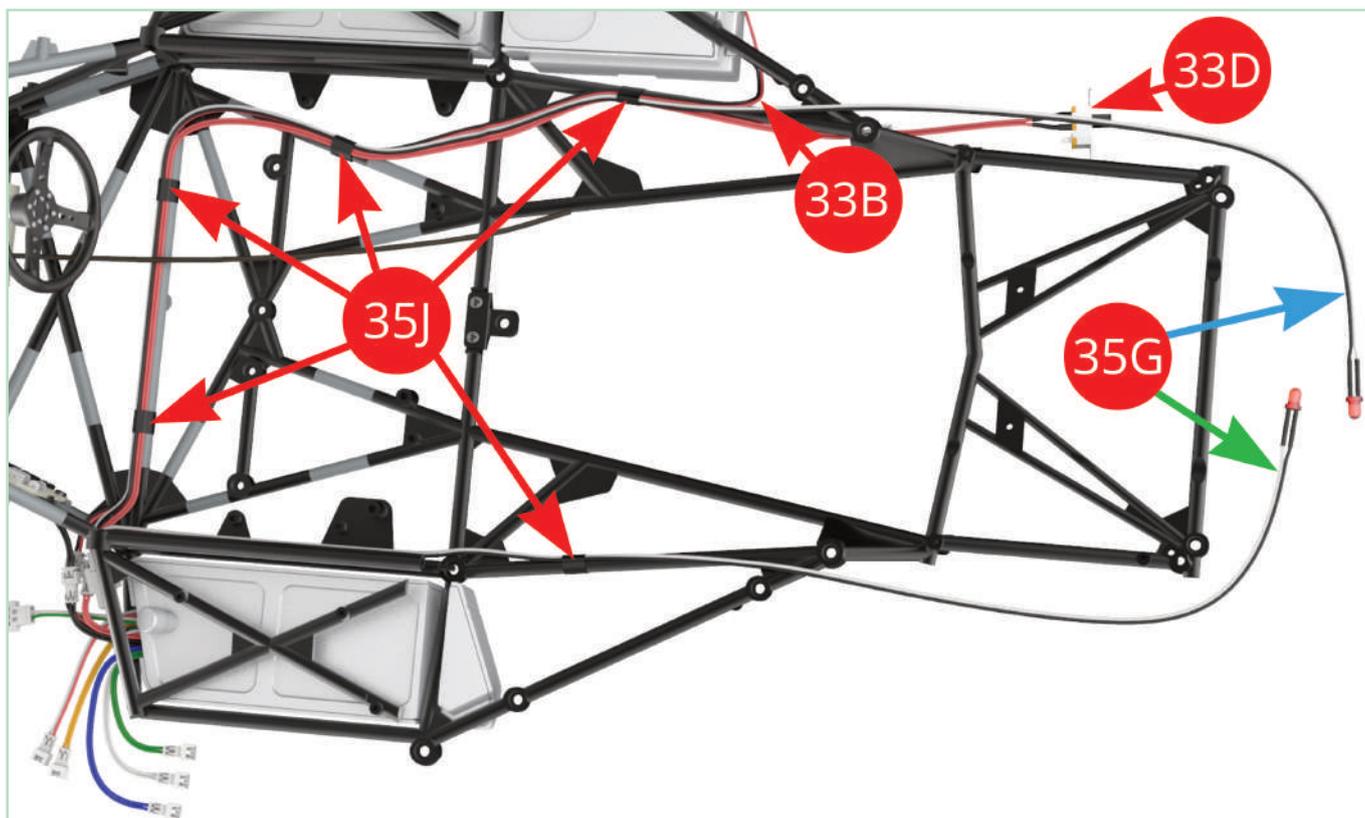
右フューエルタンクから延びるケーブル(黒-赤/33B)、スイッチケーブル(赤-赤/33D)、青矢印の長いテールランプLEDケーブル(黒-白/35G)を、画像のようにシャーシの右側に引き回し、チューブ上に2本の粘着テープ(35J)で貼り付けます。緑矢印の短いテールライトLEDケーブル(黒-白/35G)を、画像のようにシャーシの左側に沿って引き回し、1本の粘着テープ(35J)チューブに貼り付けます。

ステージ③⑤ マッドガード・各種電気ケーブル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



右フューエルタンクから延びるケーブル（黒-赤／33B）、スイッチケーブル（赤-赤／33D）、青矢印の長いテールライトLEDケーブル（黒-白／35G）を、さらに2枚の粘着テープでシャーシ右側面に貼り付けます（35J）。

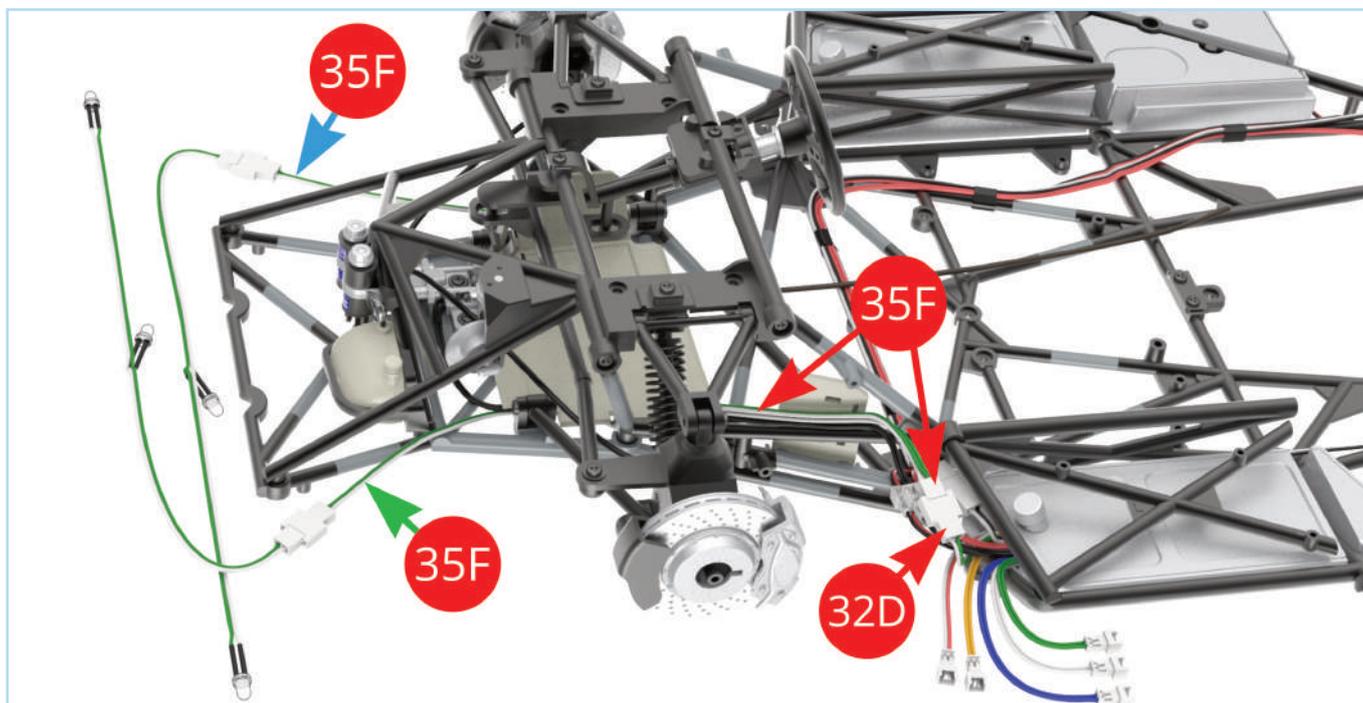


右フューエルタンクから延びるケーブル（黒-赤／33B）、スイッチケーブル（赤-赤／33D）、テールライトLEDケーブル（黒-白／35G）を、シャーシに引き回した状態です。参考にしてください。

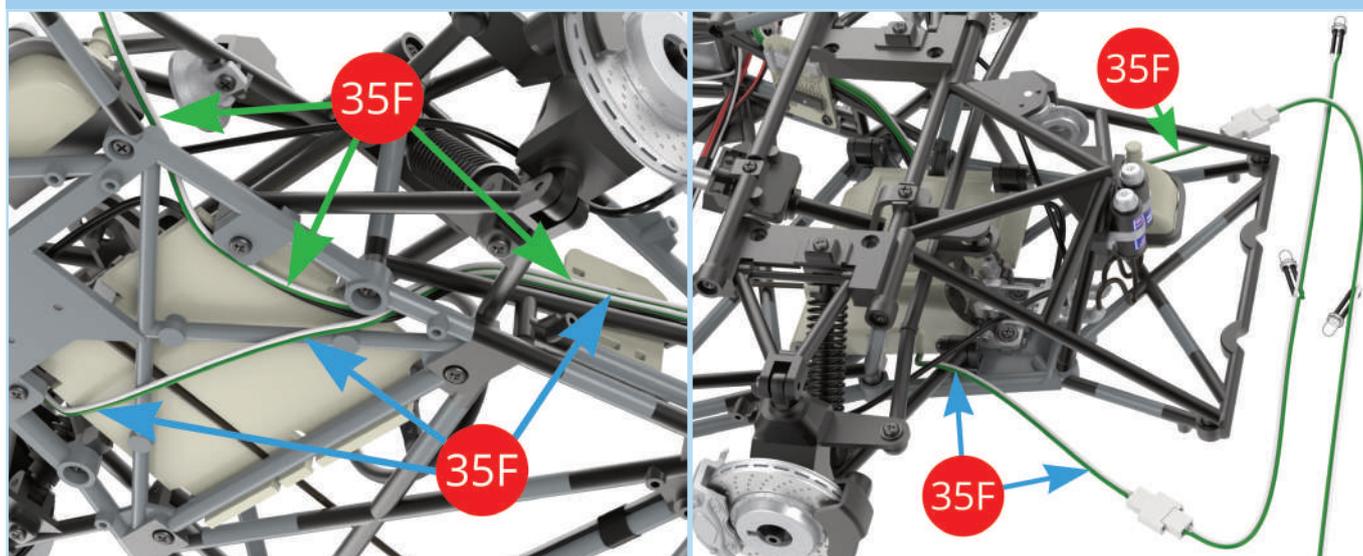
ステージ③⑤マッドガード・各種電気ケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP5



ヘッドライトLEDケーブル（白-緑／35F）を回路基板（32D）から出た同色のソケットに接続します。ヘッドライトLEDケーブル（白-緑／35F）には、左右で長短があります。上下の画像を参考にして、2本のケーブルをシャーシの前方に向かって引き回してください。

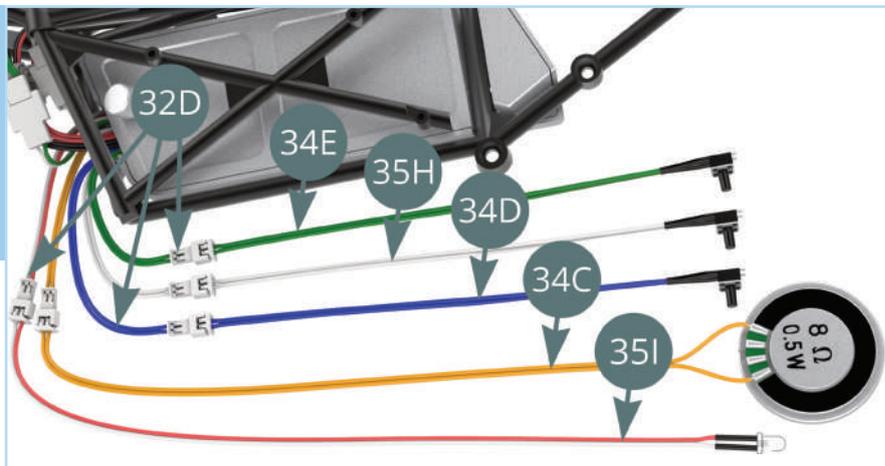


ステージ③5 マッドガード・各種電気ケーブル

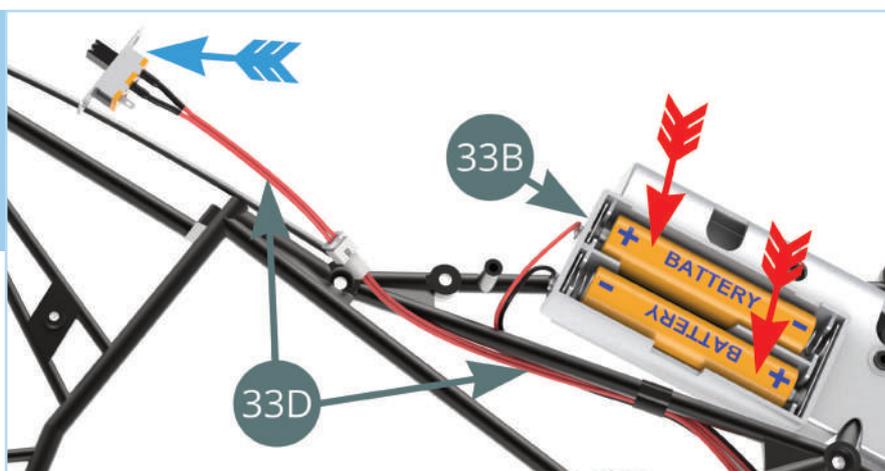
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP6

ホーンスイッチケーブル(緑/34E)、ライトスイッチケーブル(白/35H)、エンジンサウンドスイッチケーブル(青/34D)、スピーカーケーブル(黄/34C)、計器用バックライトLEDケーブル(赤白/35I)を回路基板(32D)の同じ色のソケットに接続してください。



右フューエルタンク(33B)内のバッテリーコンパートメントに、2本の単4電池を入れます(赤矢印)。電池は付属していません。お手持ちの電池をご使用ください。次に電気系統のテストを行います。青矢印のスイッチ(33D)を「ON」の位置に動かします。



STEP6

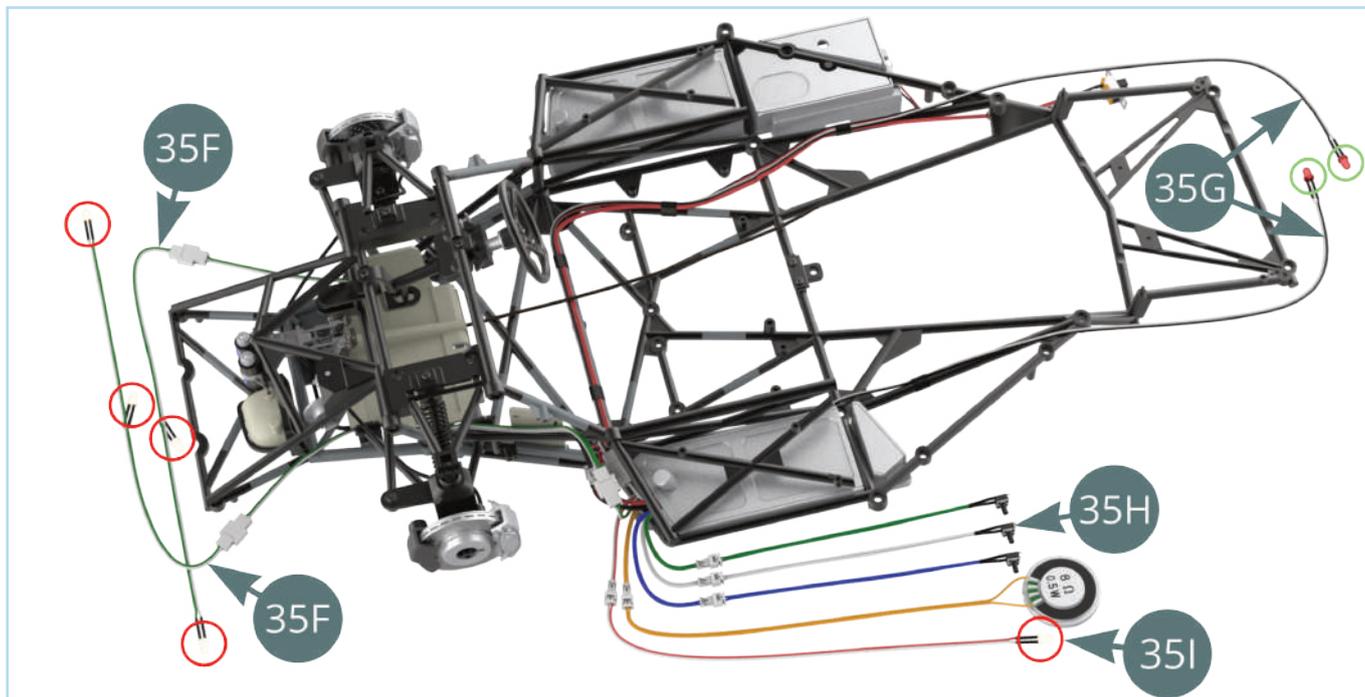


ホーンスイッチ(緑/34E)を押すと、スピーカー(34C)からホーンの音が聞こえます。エンジンサウンドスイッチ(青/34D)を押すと、スピーカー(34C)からエンジン音が聞こえます。

ステージ③5 マッドガード・各種電気ケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

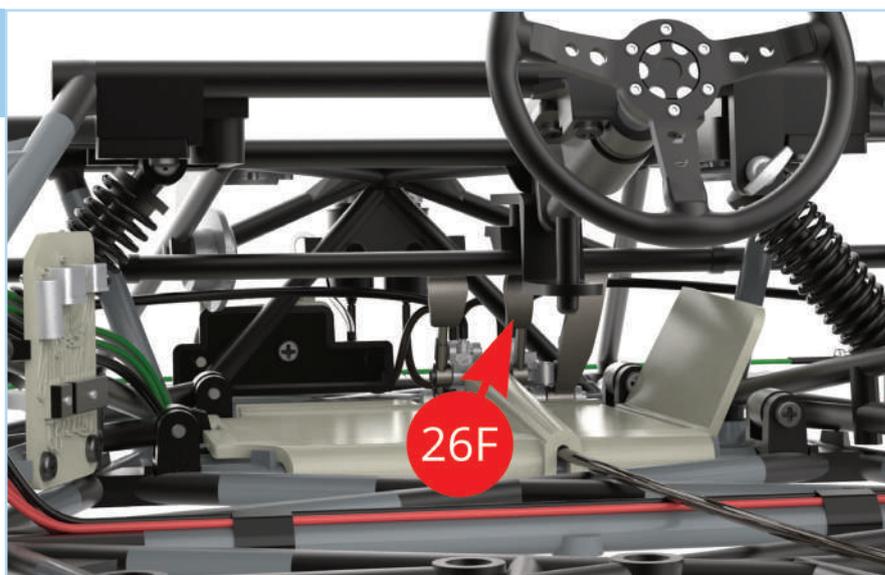
STEP5



ライトテストのために周囲を暗くしてください。ライトスイッチ (35H) を押すと、赤丸印のヘッドライト (35F) と計器用バックライト (35I) が白く点灯します。テールライト (35G) は赤色に点灯します (緑丸印)。

STEP6

中央のペダル (26F) を踏むと、ペダルを踏んでいる間、テールライト (35G) が赤く点灯します。



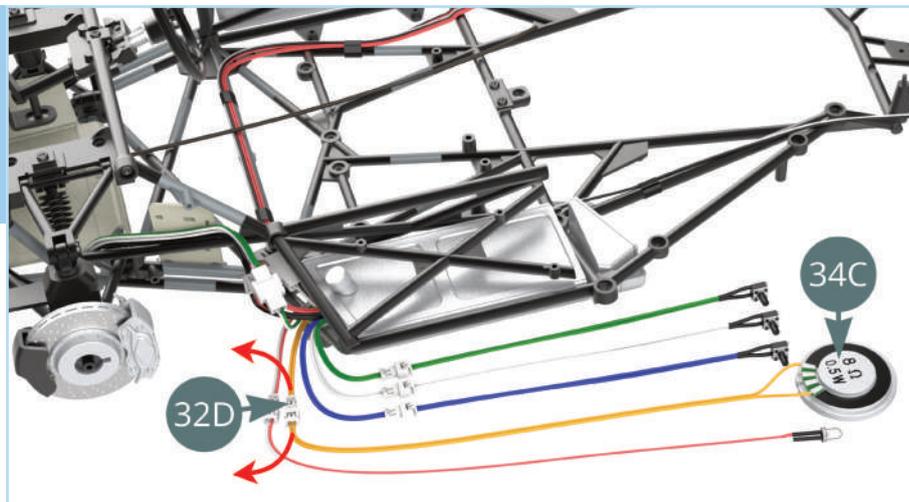
ライトの点灯とサウンドの鳴動が確認できたら、スイッチ (33D) を「OFF」にします。電気系統がうまく動作しない場合には、回路基板から延びるソケットとケーブルの接続を確認してみてください。

ステージ③5 マッドガード・各種電気ケーブル

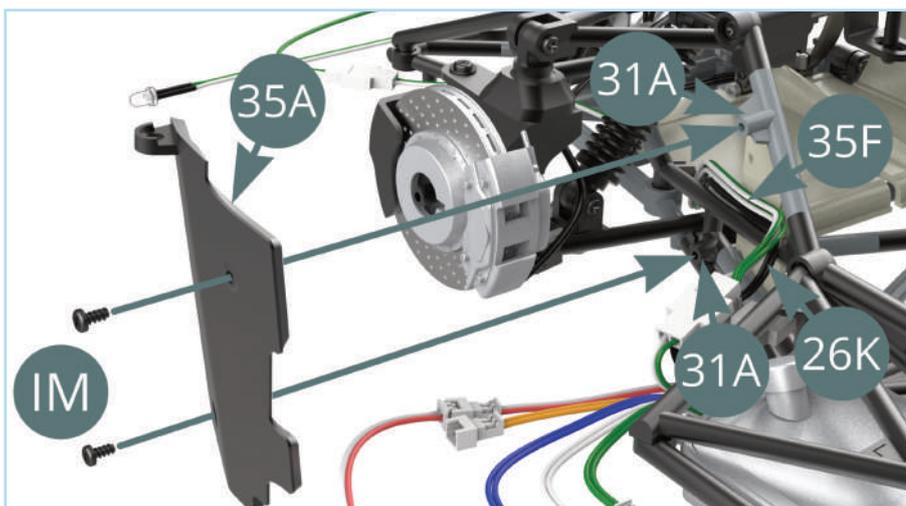
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP7

スピーカー (34C) の黄色いケーブルを回路基板 (32D) から延びるケーブルから外します (赤矢印)。これは組立作業中にコーンなどを破損しないようにするためです。別に保管しておいてください。

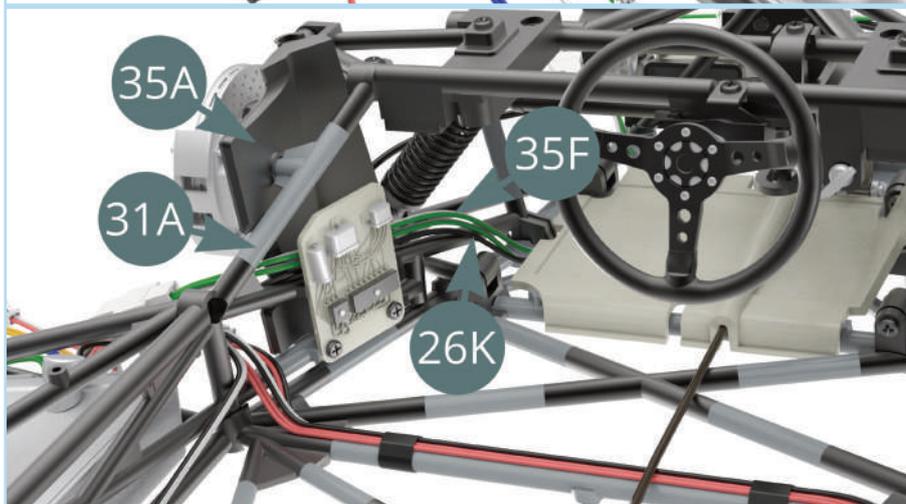


STEP8



左マッドガード (35A) をチューブフレーム (31A) に配置します。ケーブル (26K・35F) をマッドガードの後方に隠して装着します。下の画像も確認してください。IMネジ (2本) で左マッドガードを固定します。

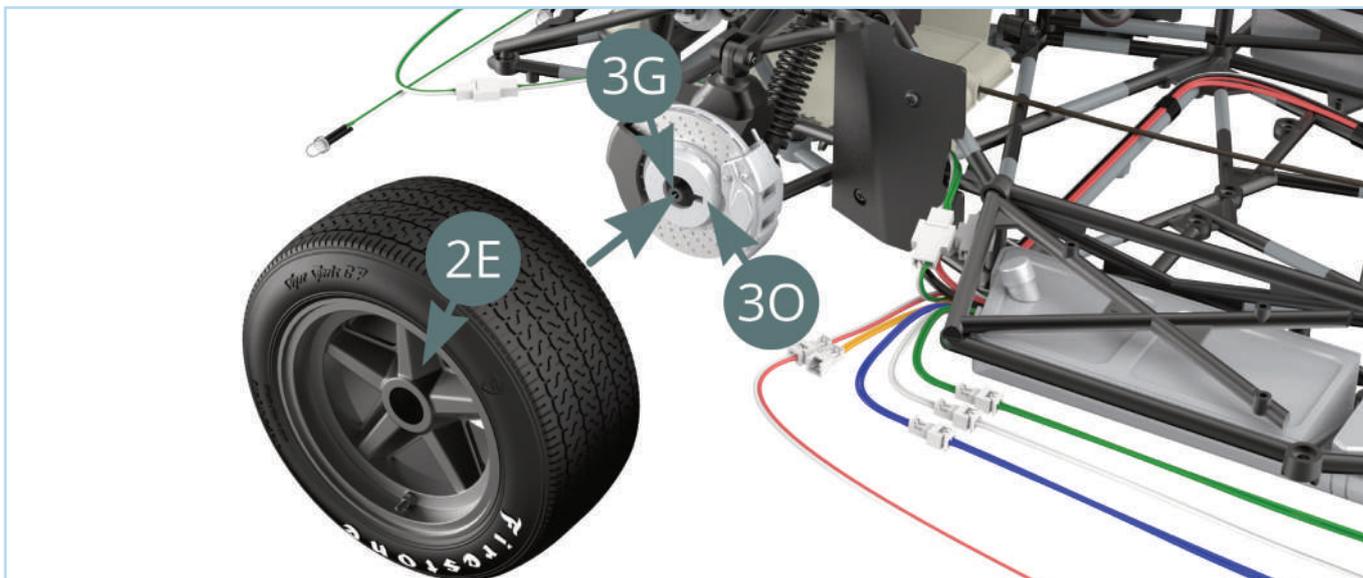
ネジを締める際に、ブレーキピストンカバーのピンなどを傷つけないように、慎重に作業しましょう。



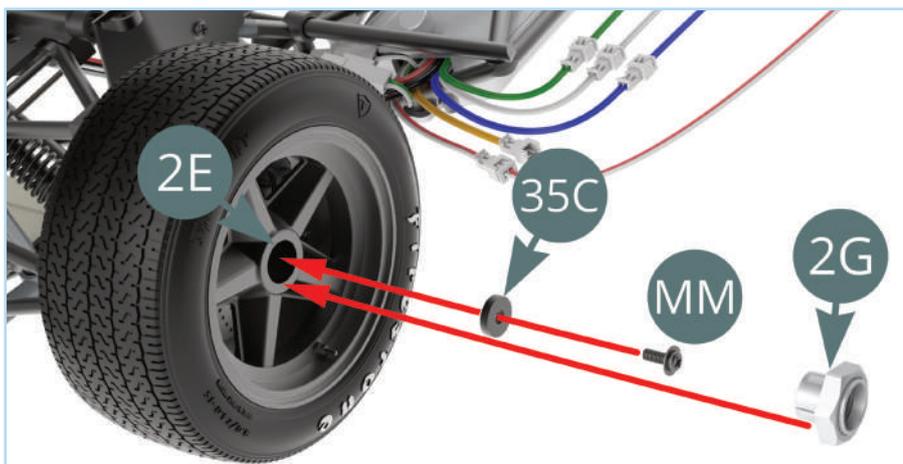
ステージ③5 マッドガード・各種電気ケーブル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP9



ステージ②で組み立てたフロントタイヤを取り付けます。フロントタイヤのホイールリム (2E) が、ブレーキ・ディスク (30) の切り欠きとかみ合うように回して入れます。

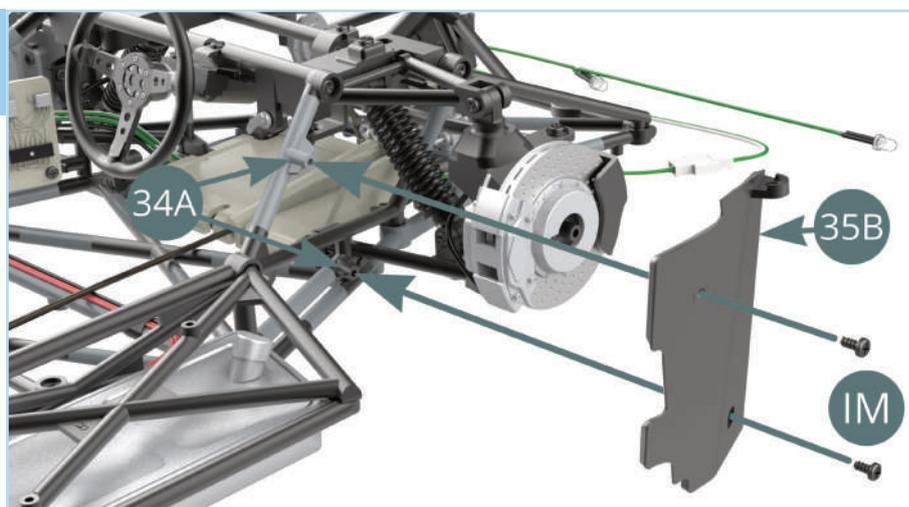


MMネジをワッシャー (35C) に通して、ホイールを固定します。ステージ②で開梱したハブキャップ (2G) をアウターリム (2E) にセットします。

ブレーキディスクとホイールが、一体となって回転することを確認してください。

STEP10

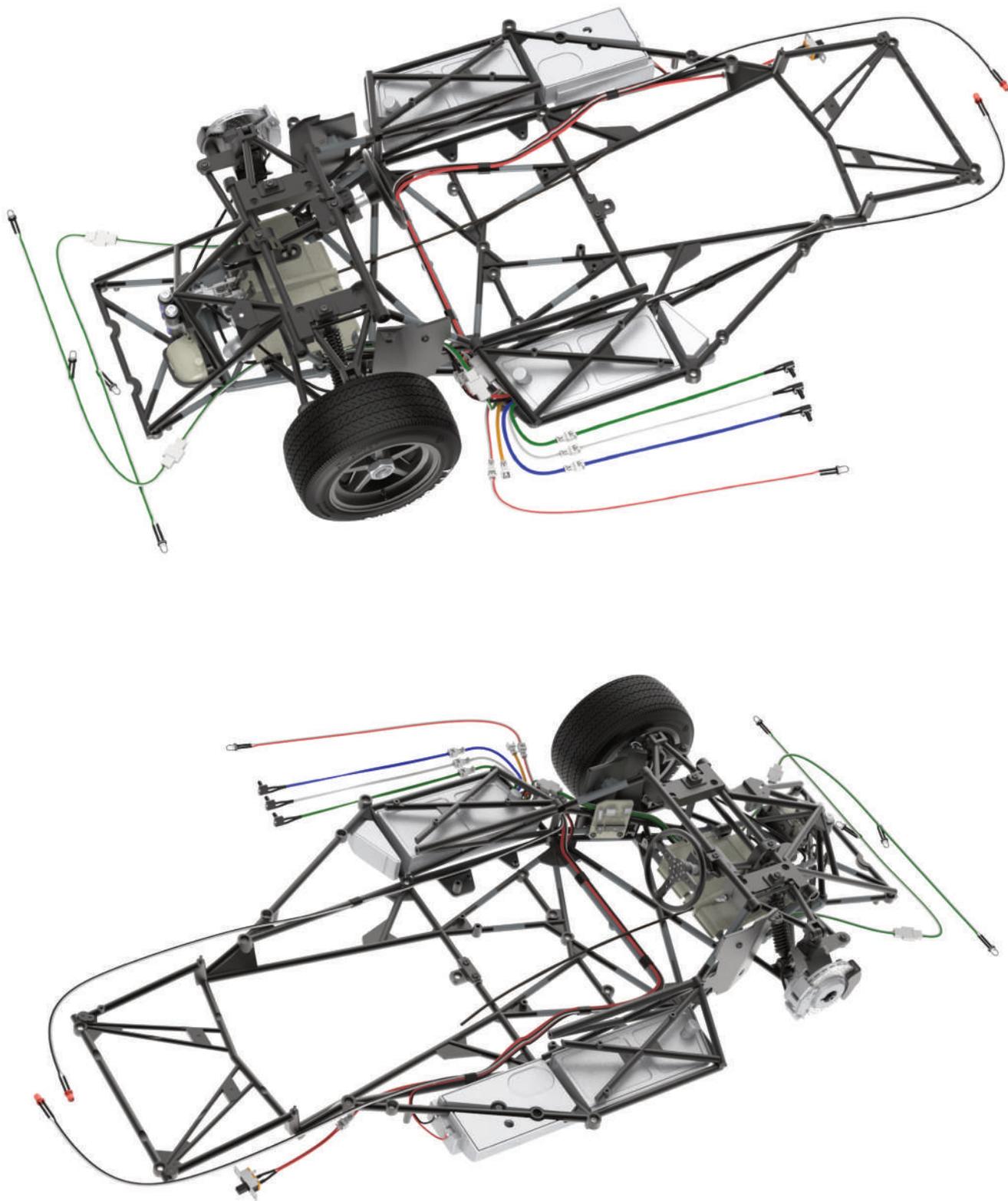
右マッドガード (35B) を、チューブラーフレームにIMネジ (2本) で固定します。



ステージ③⑤ マッドガード・各種電気ケーブル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ③⑤の完了



ステージ⑧右フロントタイヤ

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

36A／フロントタイヤ

36B／フロントホイールアウターリム

36C／フロントホイールインナーリム

36D／ハブキャップ

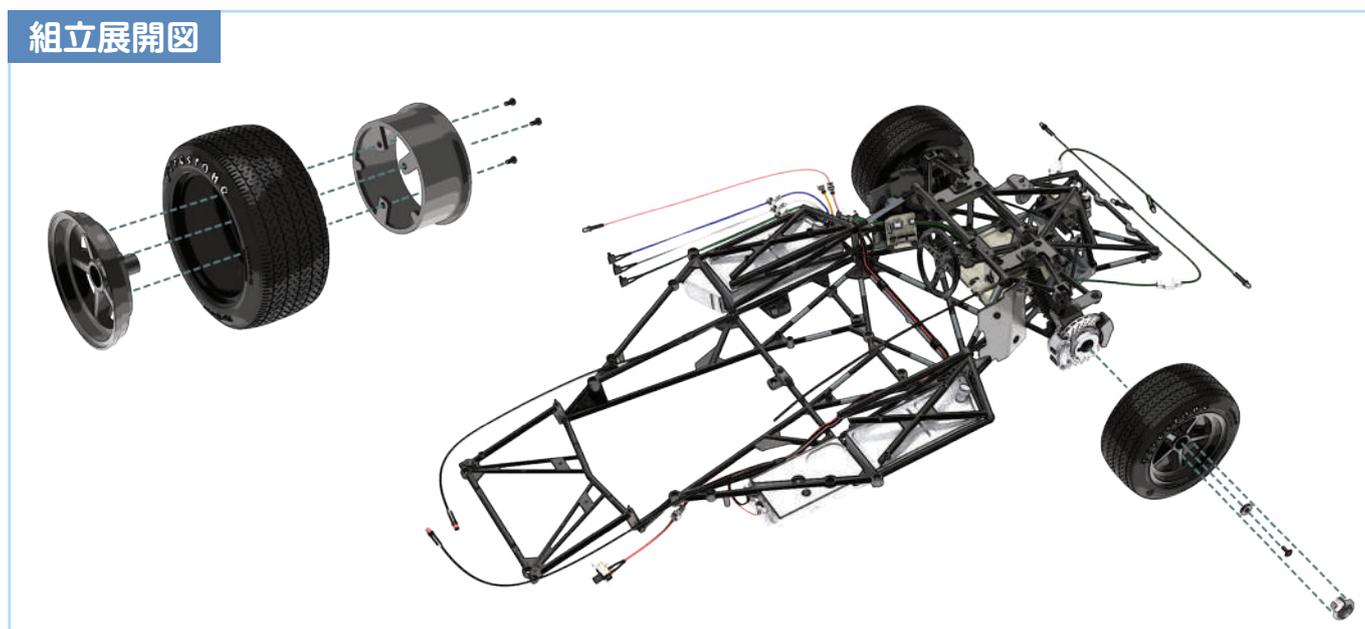
36E／ウォッシャー

MM／ネジ2.0×4×5mm (×2)

BM／ネジ2.0×4mm (×4)



組立展開図



ステージ⑧ 右フロントタイヤ

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

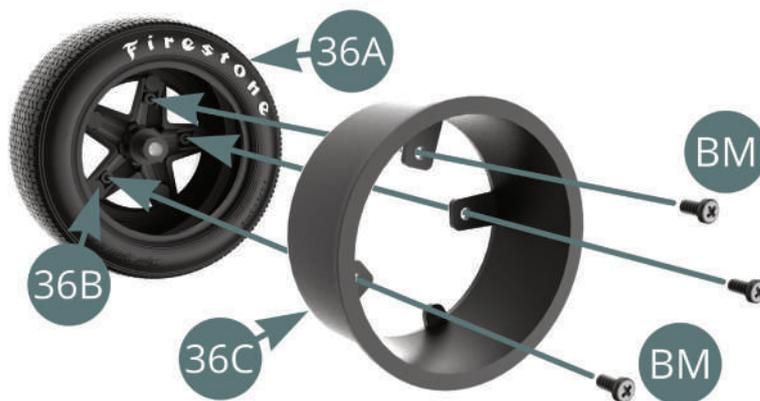
STEP1

フロントホイールアウターリム (36B) を、フロントタイヤ (36A) にしっかりと押し込みます。

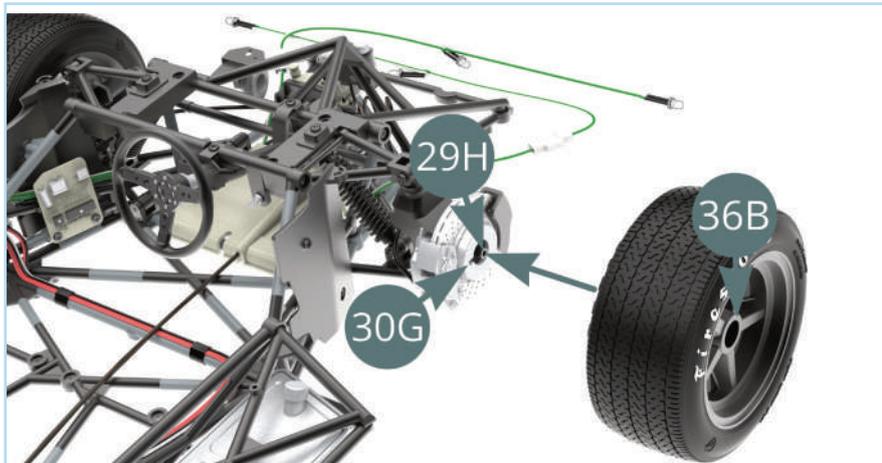


タイヤには裏表があります。フロントホイールアウターリム (36B) がしっかりとハマらない場合は、タイヤを反対にしてはめ込んでください。

フロントホイールインナーリム (36C) をフロントタイヤに押し込んで、フロントホイールアウターリム (36B) にセット。BMネジ (3本) で固定します。



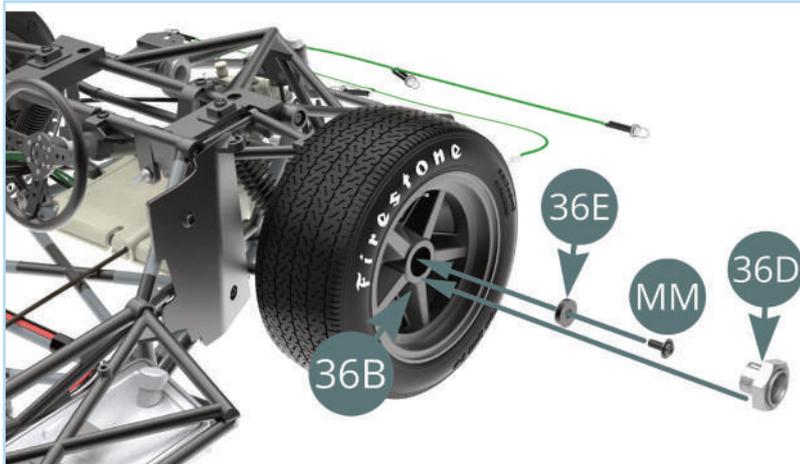
STEP2



フロントタイヤのホイールリム (36B) が、ブレーキディスク (30G) の切り欠きとかがみ合うように回して入れます。

ステージ③⑥右フロントタイヤ

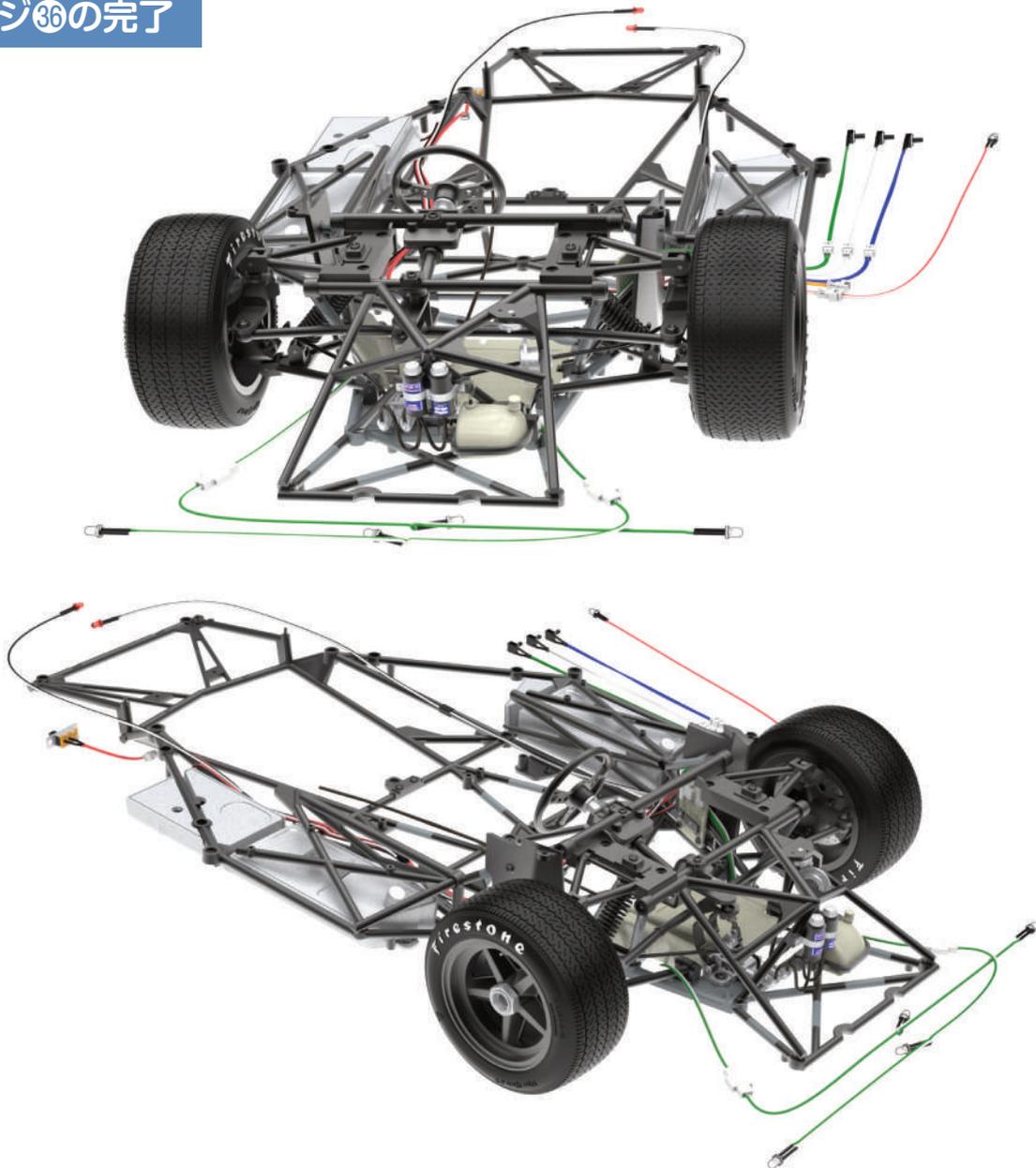
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



MMネジをワッシャー (36E) に通して、ホイールを固定します。ハブキャップ (36D) をアウターリム (36B) にセットします。

ブレーキディスクとホイールが、一体となって回転することを確認してください。

ステージ③⑥の完了



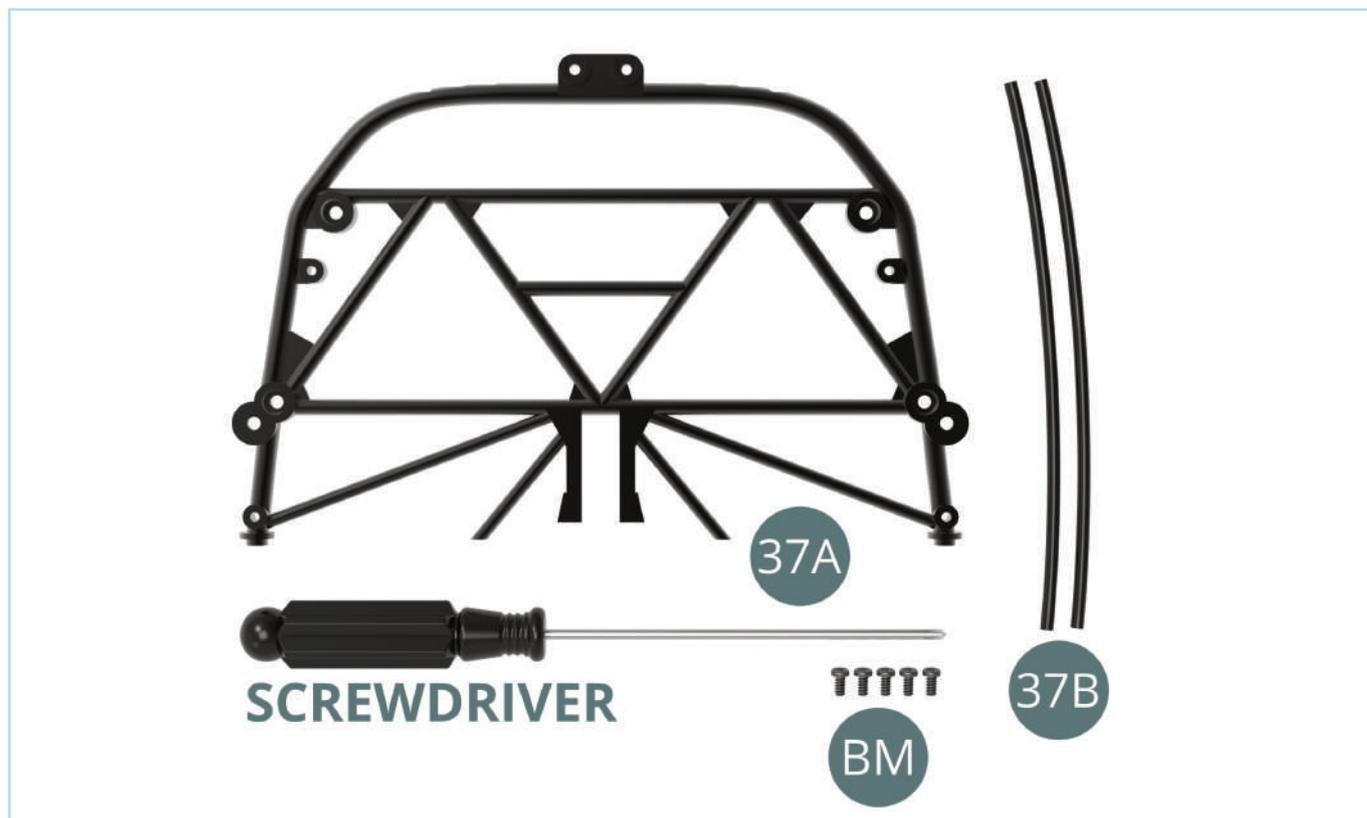
ステージ③7 コックピットパーティションフレーム・オイルホース

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

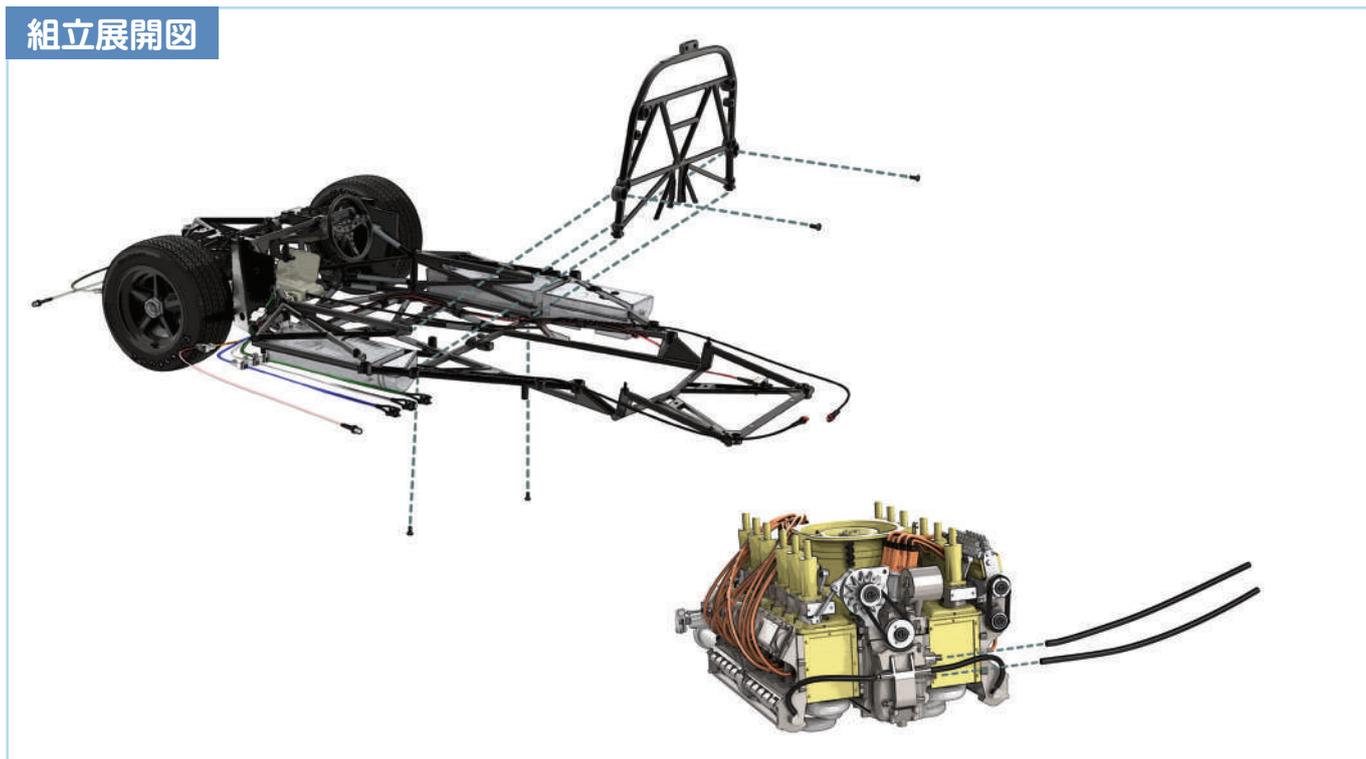
37A / コックピットパーティションフレーム

BM / ネジ2.0×4mm (×5)

37B / オイルホース (×2)



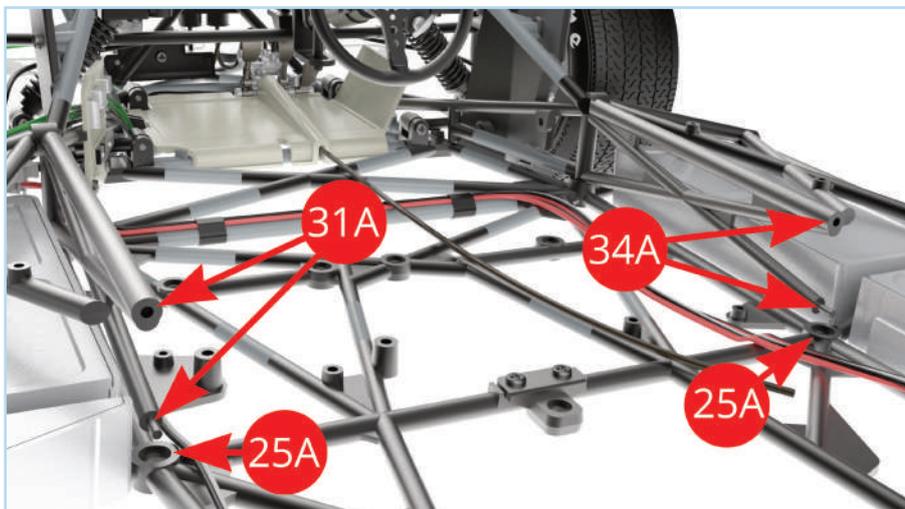
組立展開図



ステージ③7 コックピットパーティションフレーム・オイルホース

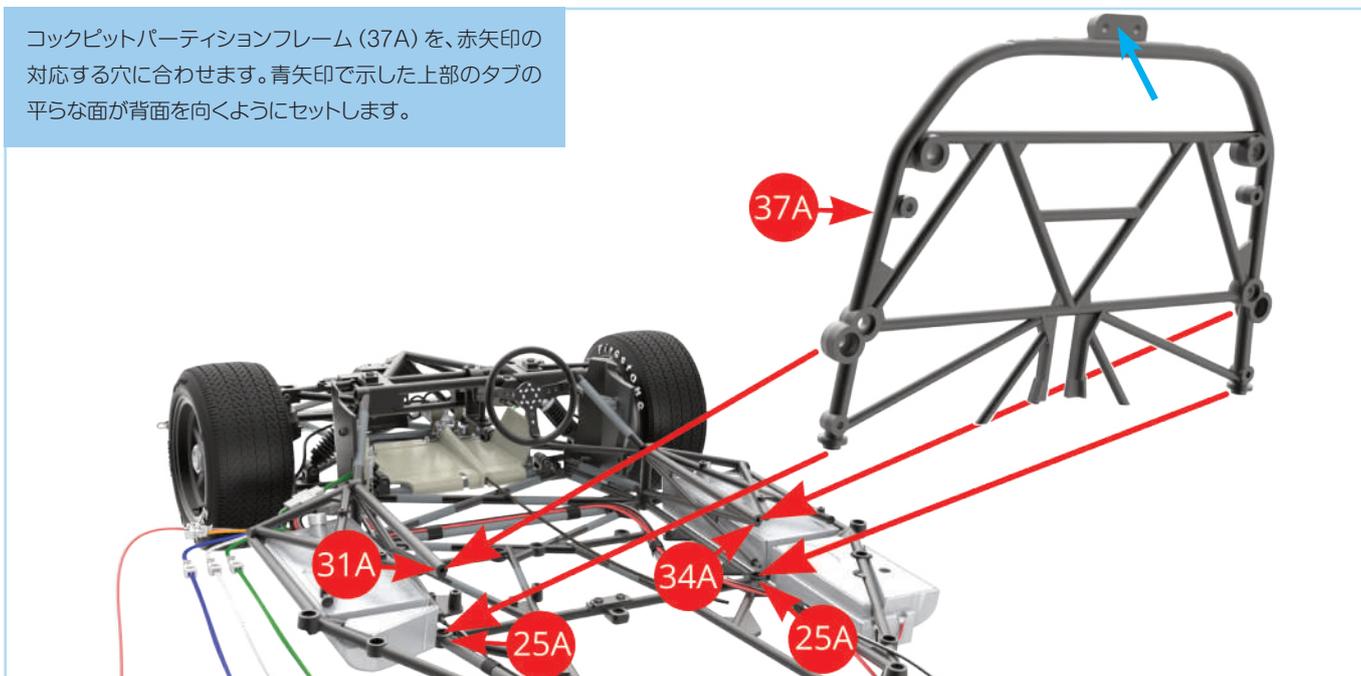
ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 1

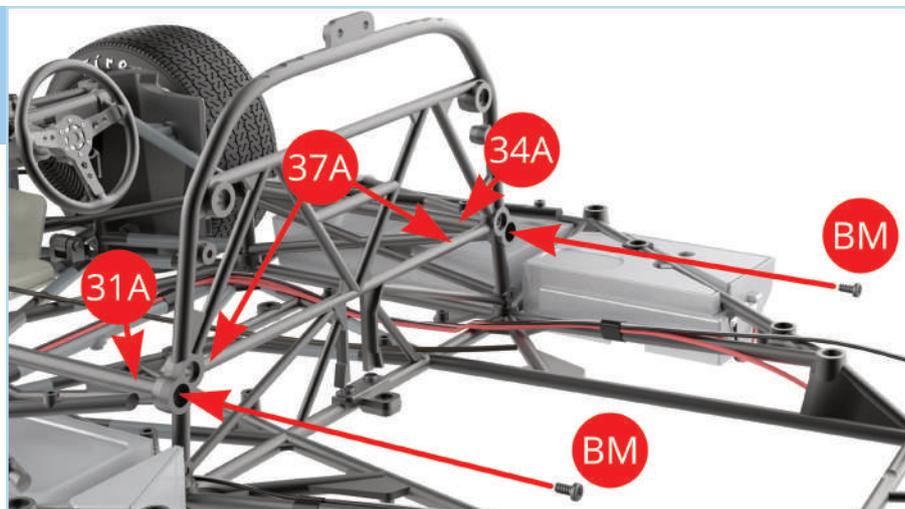


コックピットパーティションフレームをシャーシに取り付けます。左チューブラーフレーム (31A)、右チューブラーフレーム (34A)、シャーシ (25A) のソケットの位置を確認します。全部で赤矢印の6箇所です。

コックピットパーティションフレーム (37A) を、赤矢印の対応する穴に合わせます。青矢印で示した上部のタブの平らな面が背面を向くようにセットします。



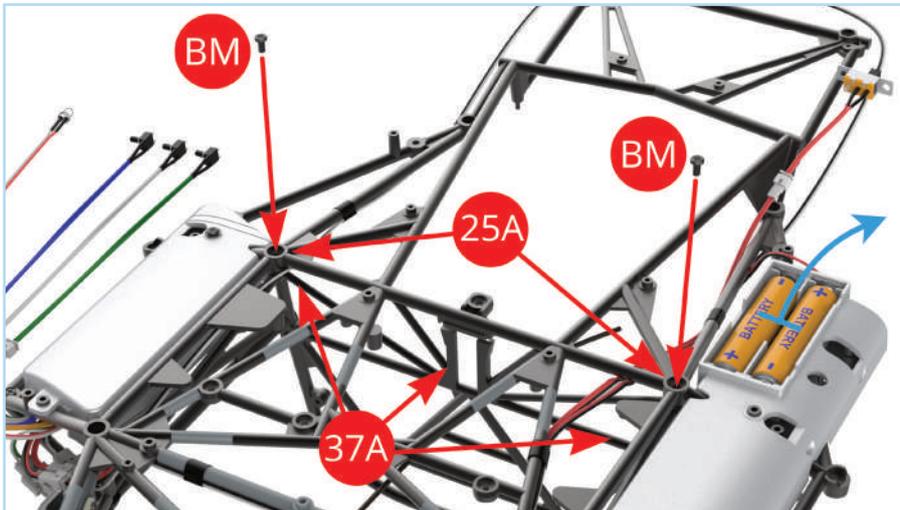
コックピットパーティションフレーム (37A) を左右のチューブラーフレーム (31A、34A) にBMネジ (2本) で固定します。



ステージ③7 コックピットパーティションフレーム・オイルホース

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2



シャーシを裏側にして、コックピットパーティションフレーム (37A) をBMネジ (2本) で固定します。電池は必要になるまで取り出しておいてください。

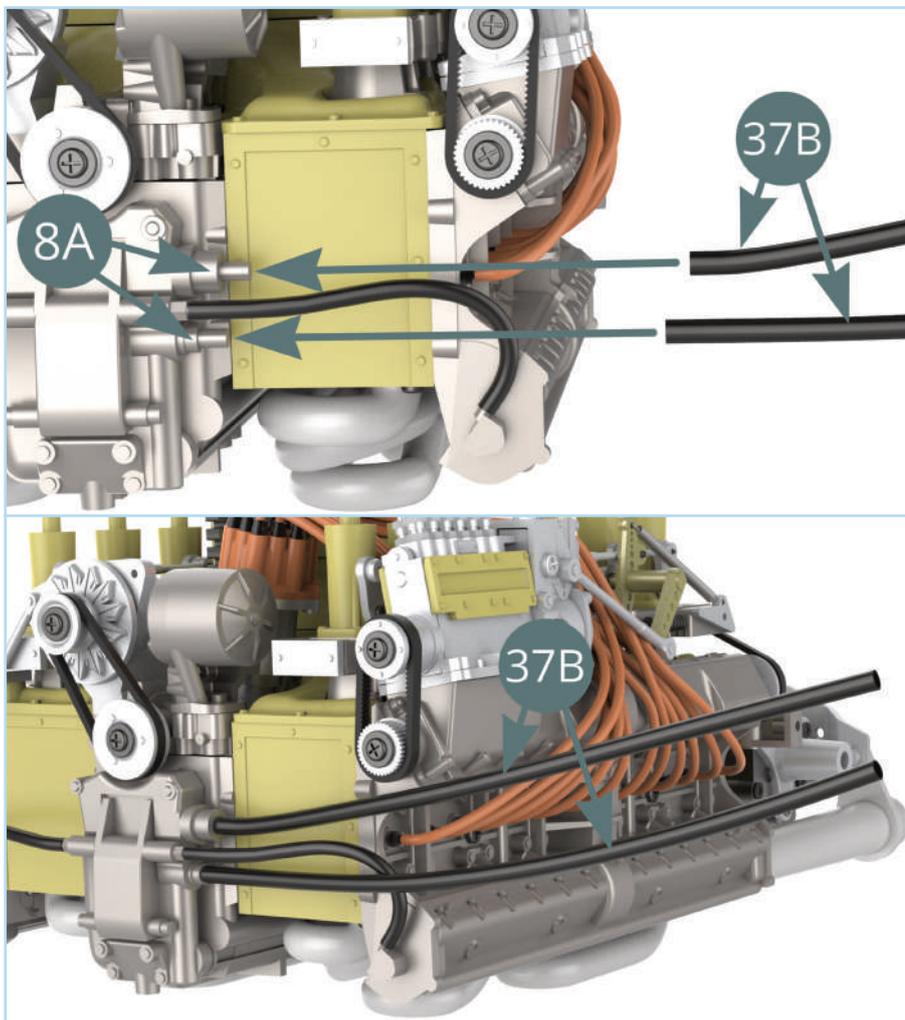


コックピットパーティションフレームがシャーシに取り付けた状態です。

ステージ③7 コックピットパーティションフレーム・オイルホース

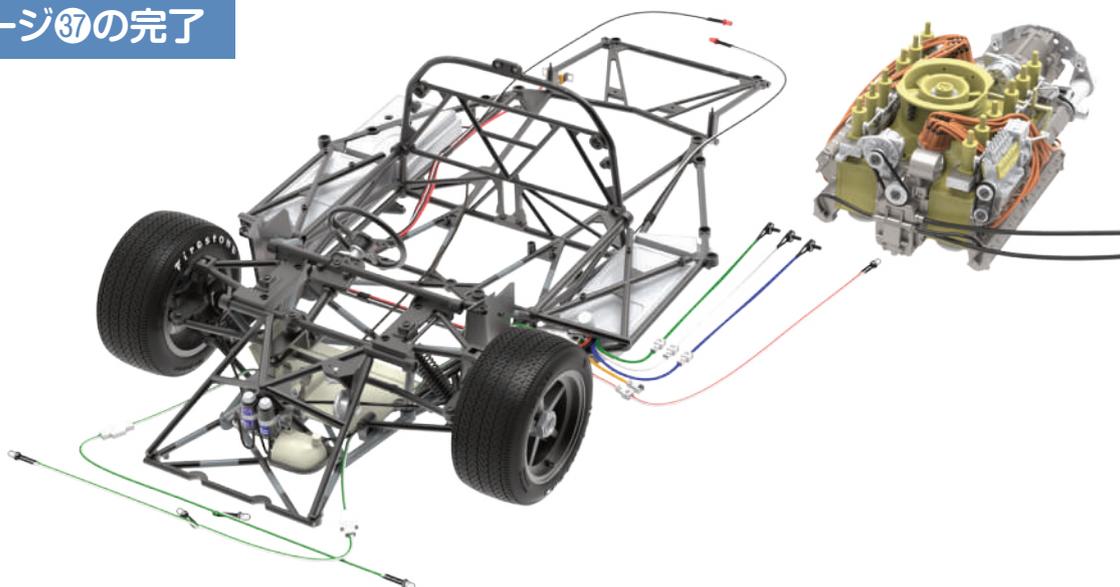
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンで囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3



2本のオイルホース (37B) をエンジンのウォーターポンプハウジング (8A) の突起にはめ込みます。

ステージ③7の完了



ステージ③7 コックピットパーティションフレーム・オイルホース

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ③7の完了

